

市民プール解体工事







図面リスト

A-01	特記仕様書 1
A-02	特記仕様書 2
A-03	配置図、案内図
A-04	平面図
A-05 (M-01)	機械設備 配置図
A-06 (E-01)	電気設備 配置図 参考図 引込盤単線結線図
参考図	参考図A-1～12、参考図M12-1～12

原図

令和 4年 6月

(注記) 各図面の原図サイズは A 2

課長	主幹	課長補佐	主査	担当
		 		
豊橋市建設部建築課				

取壊し工事特記仕様書

令和 4年 5月 16日 改訂

Main table with columns for 'Chapter/Item' and 'Particulars'. It contains detailed specifications for demolition work, including safety measures, environmental protection, and administrative procedures. It includes sub-sections for general items, public office items, and specific demolition techniques.

Table with 2 columns: 'Item Name' (工事名), 'Type' (工種), 'Location' (位置). Below it is a diagram area labeled '図面' (Diagram).

Table with 3 columns: 'Engineering' (工工程), 'Work Content' (作業内容), 'Separation/Disposal Method' (分別・解体等の方法). It lists various construction activities and their corresponding disposal methods.

Table with 3 columns: 'Engineering' (工工程), 'Work Content' (作業内容), 'Separation/Disposal Method' (分別・解体等の方法). It lists various construction activities and their corresponding disposal methods.



Administrative header and footer area. Includes the date '令和 4年 6月', the project name '市民プール解体工事', drawing number 'A-01', and the department '豊橋市建設部 建築課'.

取壊し工事特記仕様書

令和4年5月16日 改訂

章 節 ・ 項 目	特 記 事 項
-----------	---------

5章	4節 特別管理産業廃棄物の処理等	撤去したPBCを含む機器のメーカー名・型番・製造年月日及びPBC入りとそうでないもののリストを作成して提出する。	
	5.4.1 特別管理産業廃棄物の処理等	PBCを使用している機器は、適切な容器に収めた上で施設管理者に引き渡す。次の物品はPBCの混入が疑われるため、専門の分析機関に依頼し、その有無を確認する。 昭和47年以前の建築物：ポリサルファイド（チオコール）系コーキング 平成元年以前の建築物：蛍光灯安定器、コンデンサ、リアクトル、コンデンサ用放電コイル、変圧器（絶縁油中の濃度0.5mg/kg以下のものは対象外） 上記以外においても、PBC混入の恐れがある場合は、監督職員と協議の上、確認すること。	
		数量PBCの分析調査 ・ 行う ○行わない	

○本工事は、豊橋市週休2日モデル工事試行要領に基づく対象工事である。

6章	1節 一般事項	大気汚染防止法に基づき、適正に対応すること。																							
	6.1.1 一般事項	石綿含有吹付け材、石綿保温材等及び石綿含有成形板の処理に当たっては、建築物解体工事共通仕様書6章「石綿含有建材の除去及び処理」及び公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）9章1節「石綿含有建材の除去工事」に基づき適切に処理すること。																							
	6.1.3 施工調査	石綿含有調査 ○行わない ・ 行う（調査範囲： ） 分析方法： ） 調査報告書の貸与 ○有（豊橋市三の丸会館アスベスト分析調査委託業務報告書） ・ 無																							
	6.1.4 石綿粉じん濃度測定	石綿含有吹付け材の除去を行う場合は、下記により、石綿粉じん濃度測定を行うこと。																							
		<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定箇所数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理作業前</td> <td>①施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">処理作業中</td> <td>②セキュリティゾーン入口</td> <td>1点</td> <td>空気の流れを確認(注)1</td> </tr> <tr> <td>③集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)</td> <td>1点</td> <td>集じん・排気装置の性能確認(注)1</td> </tr> <tr> <td>④施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>4方向各1点</td> <td>(注)1</td> </tr> <tr> <td>処理作業後 隔離シート撤去前</td> <td>⑤処理作業室(隔離された区域)内</td> <td>2点(注)2</td> <td>(注)3</td> </tr> </tbody> </table>	測定時期	測定場所	測定箇所数	備考	処理作業前	①施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	(注)1	処理作業中	②セキュリティゾーン入口	1点	空気の流れを確認(注)1	③集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	1点	集じん・排気装置の性能確認(注)1	④施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	(注)1	処理作業後 隔離シート撤去前	⑤処理作業室(隔離された区域)内	2点(注)2	(注)3	
測定時期	測定場所	測定箇所数	備考																						
処理作業前	①施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	(注)1																						
処理作業中	②セキュリティゾーン入口	1点	空気の流れを確認(注)1																						
	③集じん・排気装置の排出口(処理作業室外の場合)	1点	集じん・排気装置の性能確認(注)1																						
	④施工区画周辺又は敷地境界	4方向各1点	(注)1																						
処理作業後 隔離シート撤去前	⑤処理作業室(隔離された区域)内	2点(注)2	(注)3																						
	6.2.2 作業主任者	(注)1 速報値で10f/L以上検出された場合は、直ちに作業を中止し、その原因を確認すること。 (注)2 各施工箇所ごとの室面積が10㎡以下は1点、50㎡以下までは2点、300㎡以下までは3点とする。 300㎡を超えるものは、300㎡ごとに1測定点を追加する。 (注)3 粉じん測定は、粉じん飛散抑制剤を散布した翌日とし、速報値で10f/L以下であることを確認した後、シートの撤去を行うこと。 粉じん濃度測定結果報告書 ※ 2部 (部) 石綿則第6条による隔離措置と「同等以上の効果を有する措置」により除去等作業を行う場合、上表のうち、①及び④を実施する。																							
	6.3.2 工法	・ 除去工法 ・ 封じ込め工法 ・ 囲い込み工法																							

7章	3節 特定物質	撤去時のフロンの取扱いは、「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律」に基づいて行うこと。
----	---------	--

取壊し工事アスベスト粉じん濃度測定実施要領（案）2013/7/1

- この要領は、建築課の実施する取壊し工事に適用する。
ただし、吹付け石綿除去工事のある場合は、本要領によらずに公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版（以下「標準仕様書」という）によるものとする。
- 測定方法及び測定機関は、標準仕様書の9.1.1(e)による。
- 測定場所は、敷地境界4方向で各1点とし、測定時期は原則として取壊し作業前、取壊し作業中の2回とする。
- 取壊し作業前、取壊し作業中の測定結果は速やかに監督職員に報告すること。作業中の測定濃度において、その数値が10f/Lを超えた場合は、作業を直ちに中止してその発生源を特定して必要な措置を講じた後、監督職員の承諾を得て作業を再開できるものとする。
(2)工事再開後、受注者の責任で再度、濃度測定を行い、速やかに監督職員に報告すること。

東洋ゴム化工品(株)及びニッタ化工品(株)で製造された製品・材料を用いる場合

受注者は、東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)で製造された製品や材料(以下、ゴム製品等とする。)を用いる場合には、同社が製造するゴム製品等に対して受注者が指定した第三者(東洋ゴム化工品(株)、ニッタ化工品(株)と資本面・人事面で関係がない者)によって作成された品質を証明する書類を提出し、監督職員の確認を得るものとする。
なお必要な品質証明書は、以下の試験及び検査において、製品に応じて必要な規格について取得するものとする。

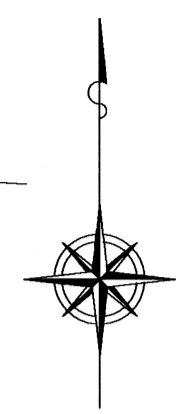
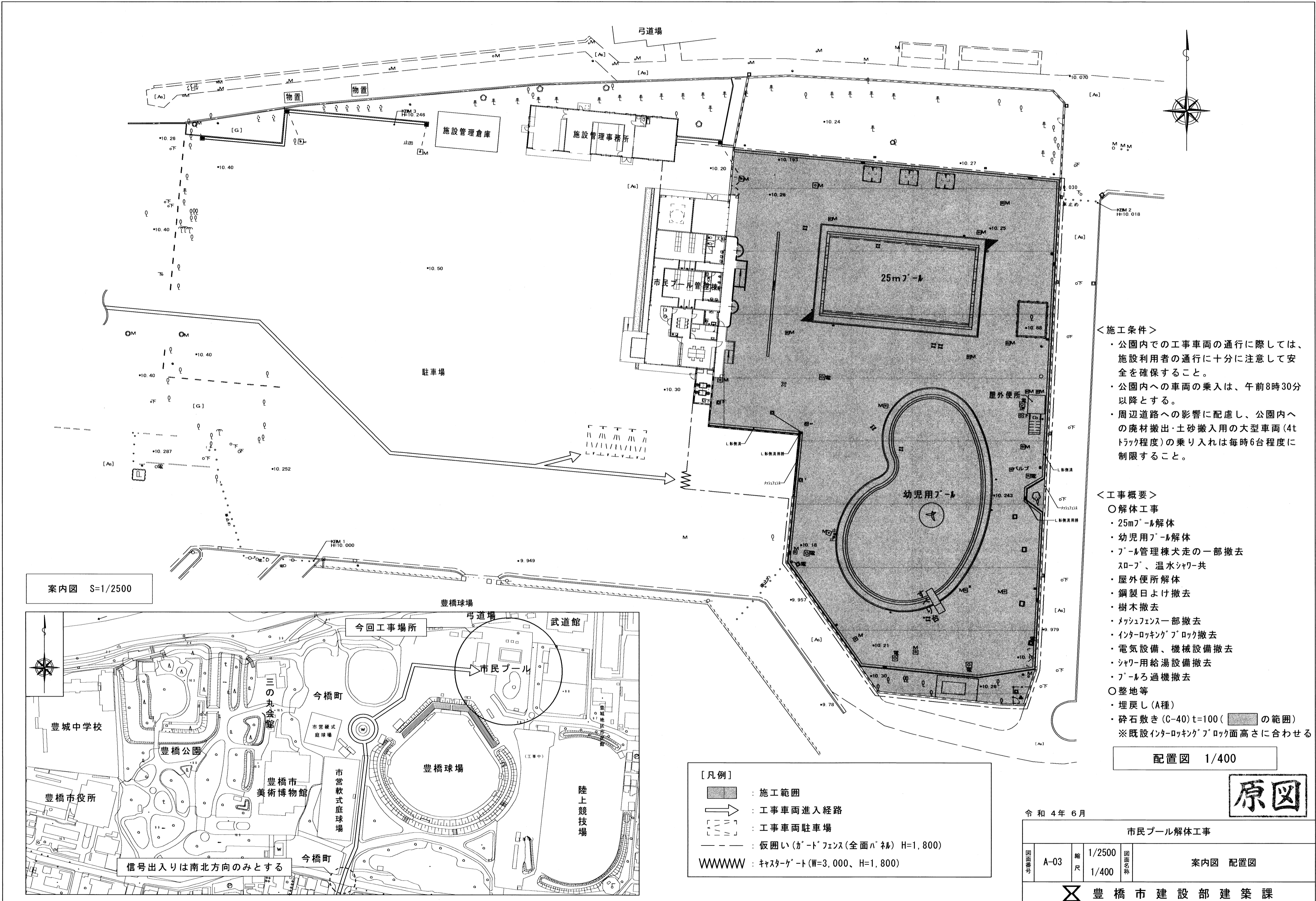
試験名	計測項目
通常状態での試験(常態試験)	硬さ、比重、引張強度、伸び
熱老化試験	熱老化前後での変化率(硬さ、比重、引張強度、伸び)
圧縮永久ひずみ試験	圧縮による残留歪み
製品検査	外観、寸法、性能

ただし、第三者による品質証明書類を提出し監督職員の確認を得た場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に受注者の契約不適合責任が免責されるものではない。



令和4年6月

市民プール解体工事			
図面番号	A-02	縮尺	特記仕様書2
豊橋市建設部建築課			

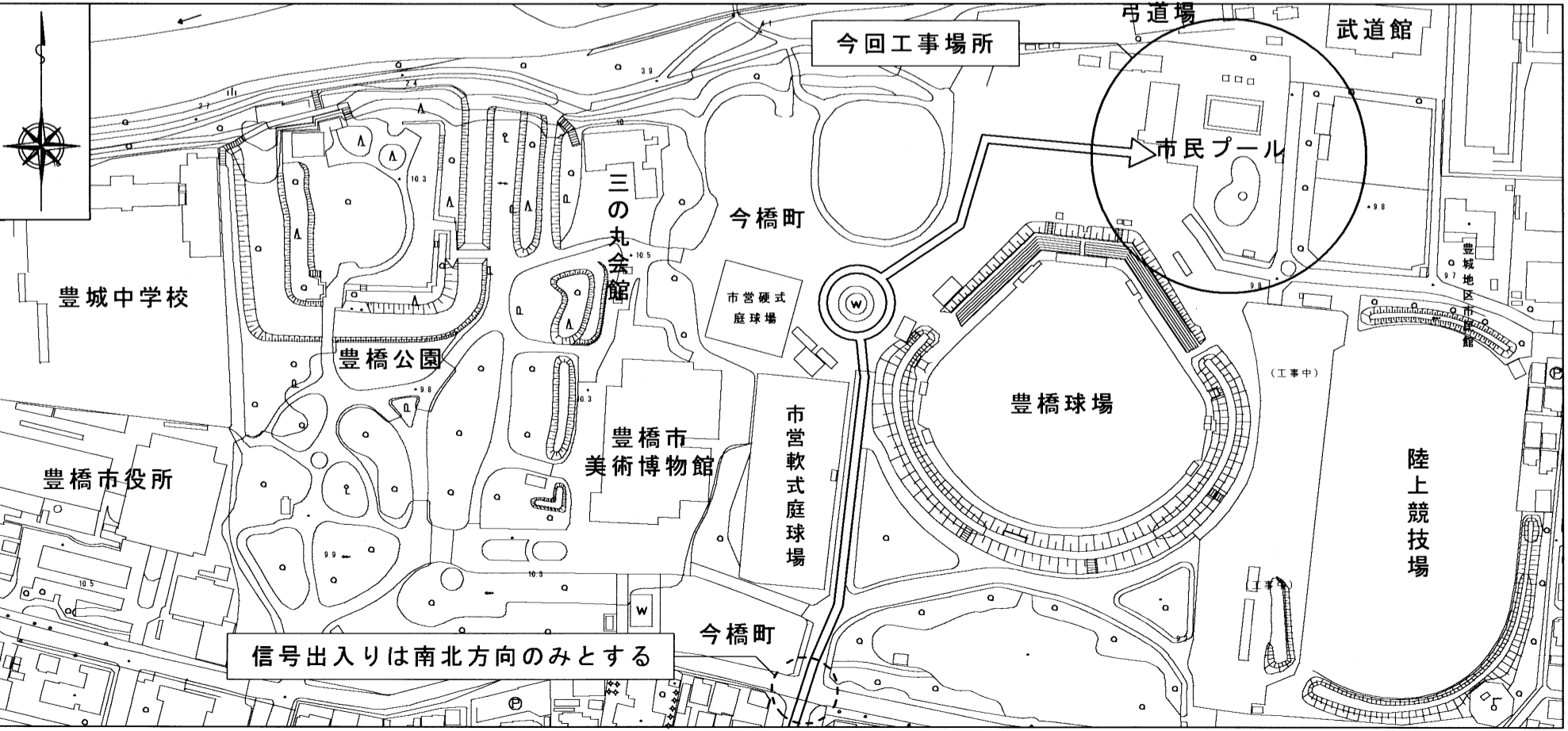


- <施工条件>
- ・公園内での工事車両の通行に際しては、施設利用者の通行に十分に注意して安全を確保すること。
 - ・公園内への車両の乗入は、午前8時30分以降とする。
 - ・周辺道路への影響に配慮し、公園内への廃材搬出・土砂搬入用の大型車両(4tトラック程度)の乗り入れは毎時6台程度に制限すること。

- <工事概要>
- 解体工事
 - ・25mプール解体
 - ・幼児用プール解体
 - ・プール管理棟犬走の一部撤去
 - ・スロープ、温水シャワー共
 - ・屋外便所解体
 - ・鋼製日よけ撤去
 - ・樹木撤去
 - ・メッシュフェンス一部撤去
 - ・インターロッキングブロック撤去
 - ・電気設備、機械設備撤去
 - ・シャワー用給湯設備撤去
 - ・プールろ過機撤去
 - 整地等
 - ・埋戻し(A種)
 - ・砕石敷き(C-40)t=100(の範囲)
- ※既設インターロッキングブロック面高さに合わせる

配置図 1/400

案内図 S=1/2500

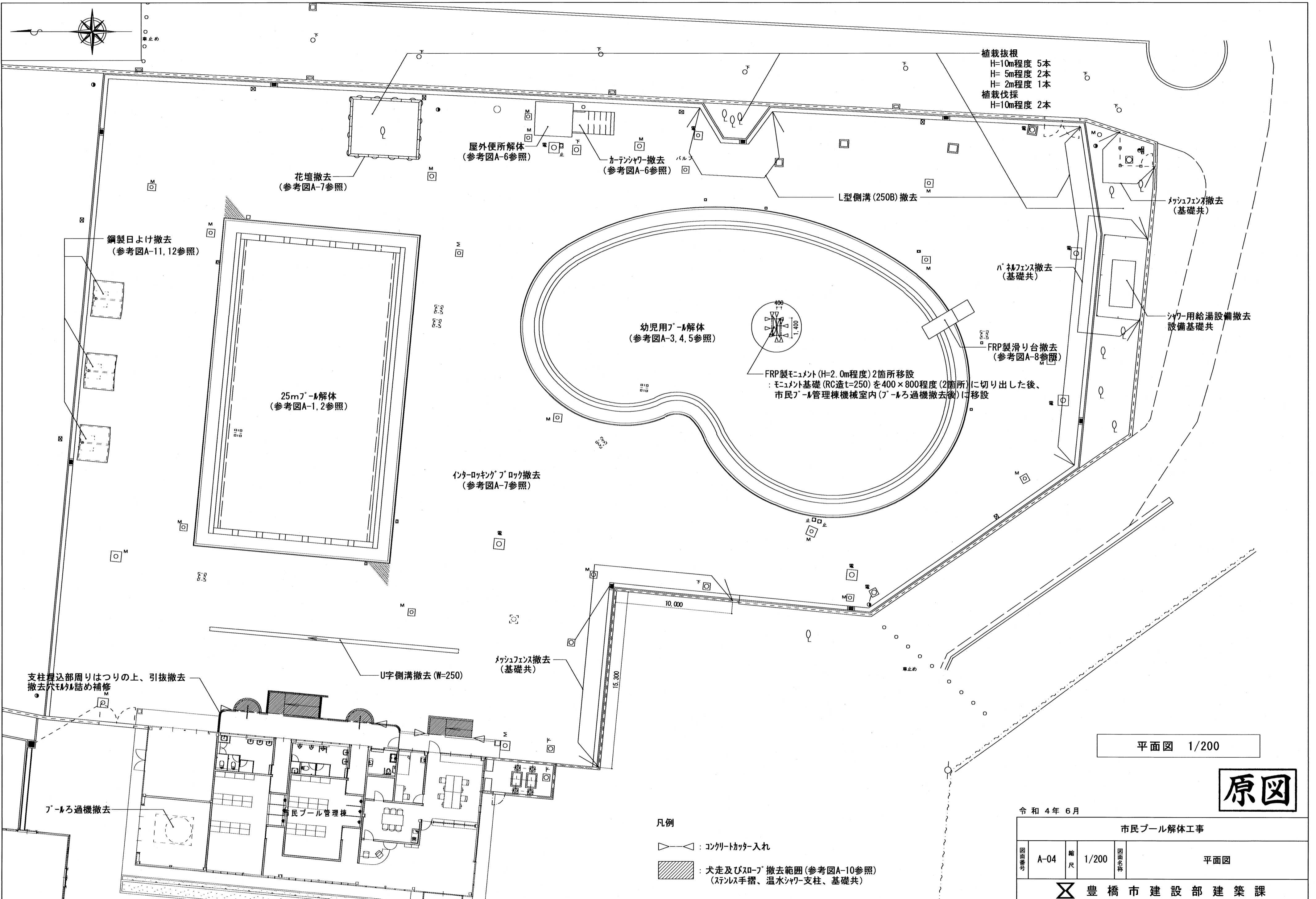


- [凡例]
- : 施工範囲
 - : 工事車両進入経路
 - : 工事車両駐車場
 - : 仮囲い(ガードフェンス(全面A種) H=1,800)
 - : キャスターゲート(W=3,000、H=1,800)

原図

令和4年6月

市民プール解体工事			
図面番号	縮尺	図面名称	内容
A-03	1/2500 1/400	案内図 配置図	
豊橋市建設部建築課			



植栽抜根
 H=10m程度 5本
 H= 5m程度 2本
 H= 2m程度 1本
 植栽伐採
 H=10m程度 2本

屋外便所解体
 (参考図A-6参照)

カーテンシャワー撤去
 (参考図A-6参照)

花壇撤去
 (参考図A-7参照)

L型側溝 (250B) 撤去

パネルフェンス撤去
 (基礎共)

鋼製日よけ撤去
 (参考図A-11, 12参照)

幼児用プール解体
 (参考図A-3, 4, 5参照)

パネルフェンス撤去
 (基礎共)

シャワー用給湯設備撤去
 設備基礎共

25mプール解体
 (参考図A-1, 2参照)

FRP製モニュメント (H=2.0m程度) 2箇所移設
 : モニュメント基礎 (RC造t=250) を400×800程度 (2箇所) に切り出した後、
 市民プール管理棟機械室内 (プールろ過機撤去後) に移設

インターロッキングブロック撤去
 (参考図A-7参照)

FRP製滑り台撤去
 (参考図A-8参照)

U字側溝撤去 (W=250)

パネルフェンス撤去
 (基礎共)

支柱埋込部周りはつりの上、引抜撤去
 撤去穴モルタル詰め補修

プールろ過機撤去

市民プール管理棟

平面図 1/200

原図

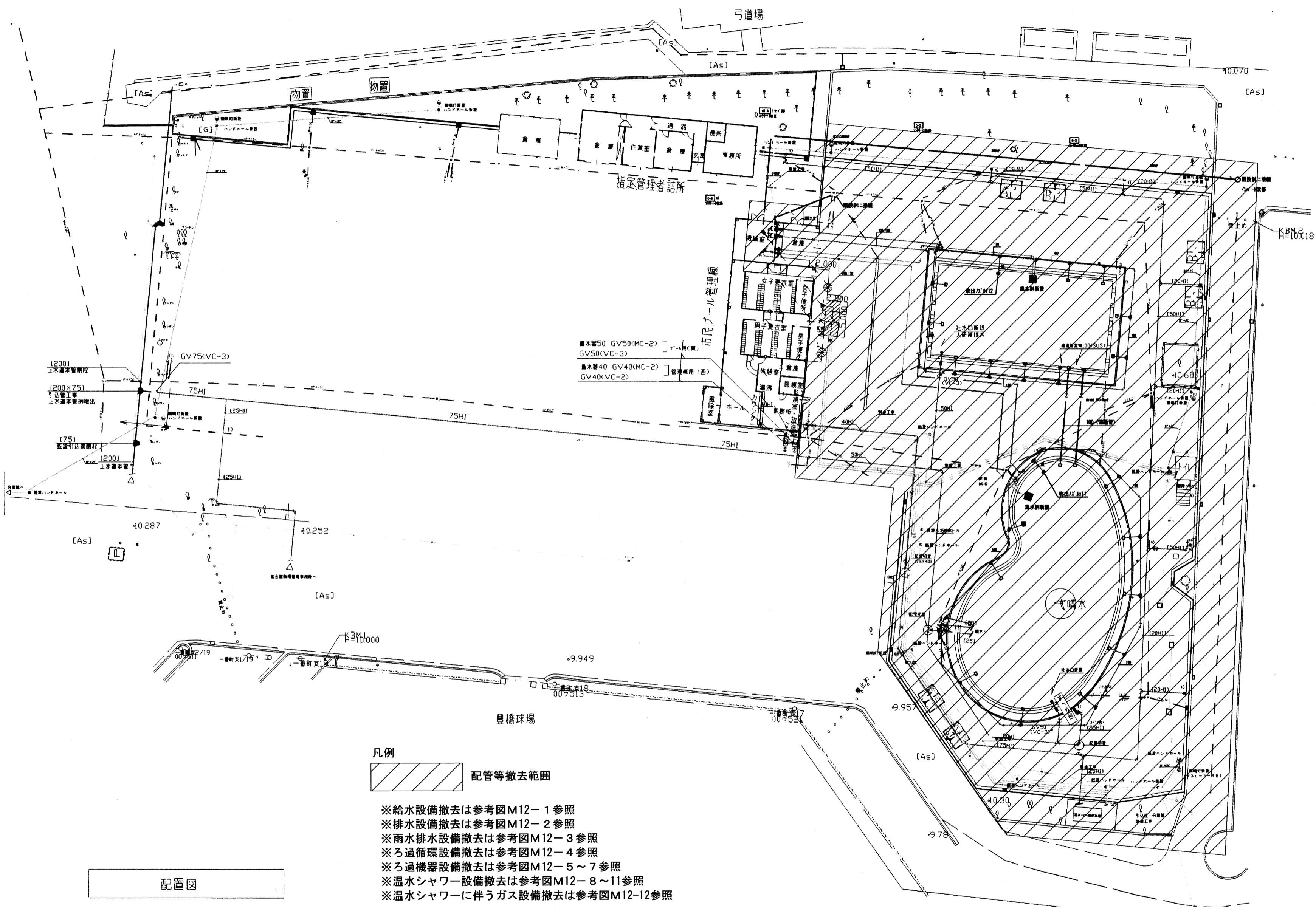
凡例

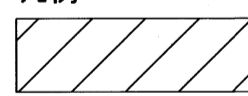
- ◁ ▷ : コンクリートカッター入れ
- ▨ : 犬走及びびろろ撤去範囲 (参考図A-10参照)
 (ステンレス手摺、温水シャワー支柱、基礎共)

令和4年6月

市民プール解体工事

図面番号	A-04	縮尺	1/200	図面名称	平面図
豊橋市建設部建築課					



凡例
 配管等撤去範囲

- ※給水設備撤去は参考図M12-1参照
- ※排水設備撤去は参考図M12-2参照
- ※雨水排水設備撤去は参考図M12-3参照
- ※ろ過循環設備撤去は参考図M12-4参照
- ※ろ過機器設備撤去は参考図M12-5～7参照
- ※温水シャワー設備撤去は参考図M12-8～11参照
- ※温水シャワーに伴うガス設備撤去は参考図M12-12参照


※ガス設備の以下の作業は、公道本管工事扱いとし、都市ガス事業者（サーラエナジー（株））の負担により施工する。

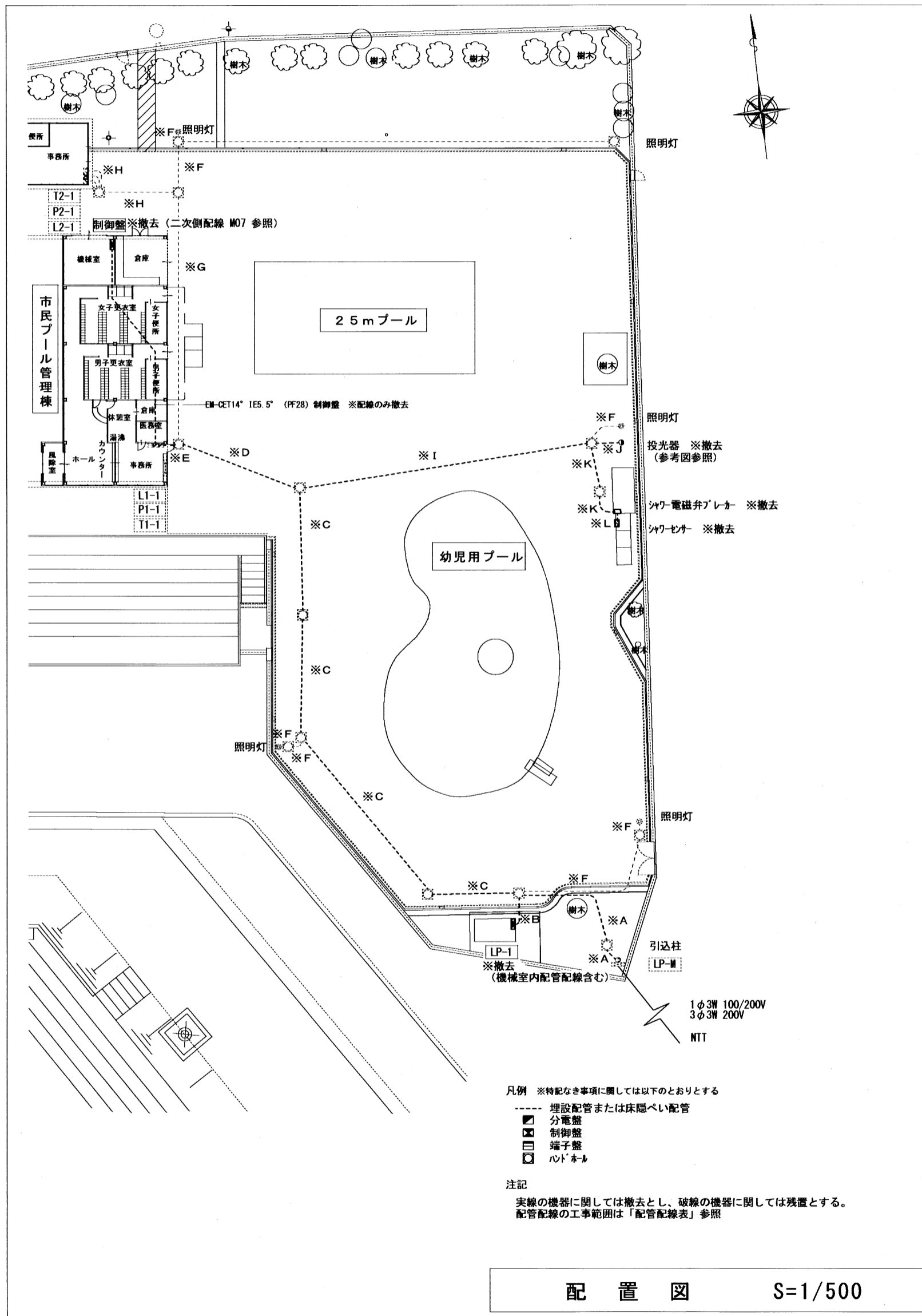
- ・ガスメーター取外し作業
- ・ガス管切断作業
- ・ガス管閉管作業
- ・管内ガス抜き作業

本件について、都市ガス事業者と協議済み。
 ガス管撤去予定日の1か月前に、都市ガス事業者へ連絡しガス管閉管作業の日程調整を行うこと。
 ガス管閉管作業に必要な舗装はつり範囲の詳細について都市ガス事業者と調整すること。
 ガス管閉管作業に伴う舗装のはつり補修は本工事で行う。

配置図

原図

令和4年 6月			
市民プール解体工事			
図面番号 A-05 (M-01)	縮尺 1/400 (A2)	図面名称 機械設備 配置図	
 豊橋市建設部建築課			



配管配線表

引込		露出	
3φ3w	EM-CET 38°	—	GPZ54
1φ3w	EM-CET 60°	—	GPZ54
TEL	NTT電話線	—	GPZ28
ヨビ	-00-	—	GPZ28

※A		地中		露出	
P1-1	EM-CET 60°	FEP65	GPZ54		
L1-1	EM-CET 100°	FEP80	GPZ70		
LP-1動力	EM-CE 14°-3c	FEP30	GPZ28	※配線のみ撤去	
LP-1電灯	EM-CE 3.5°-3c	FEP30	GPZ28	※配線のみ撤去	
TEL	NTT電話線	FEP30	GPZ28		
ヨビ	-00-	FEP30	GPZ28		

※B		地中	
LP-1動力	EM-CE 14°-3c	FEP30	※配線のみ撤去
LP-1電灯	EM-CE 3.5°-3c	FEP30	※配線のみ撤去

※C		地中	
P1-1	EM-CET 60°	FEP65	
L1-1	EM-CET 100°	FEP80	
TEL	NTT電話線	FEP30	
ヨビ	-00-	FEP30	
照明灯	EM-CE 5.5°-2C	FEP30	

※D		地中	
P1-1	EM-CET 60°	FEP65	
L1-1	EM-CET 100°	FEP80	
TEL	NTT電話線	FEP30	
ヨビ	-00-	FEP30	
照明灯	EM-CE 5.5°-2C	FEP30	
投光器	EM-CE 14°-2c	FEP30	※配線のみ撤去
放送	EM-AE 1.2-2c	FEP30	※配線のみ撤去
シャ-	EM-CE 3.5°-2c	FEP30	※配線のみ撤去

※E		地中	
P1-1	EM-CET 60°	FEP65	
L1-1	EM-CET 100°	FEP80	
P2-1	EM-CET 14°	FEP30	
L2-1	EM-CET 38°	FEP65	
TEL	NTT電話線	FEP30	
TEL	EM-OPEEO. 65-5P	FEP30	
ヨビ	-00-	FEP30	
ヨビ	-00-	FEP30	
照明灯	EM-CE 5.5°-2C	FEP30	※配線のみ撤去(ハンドヘル内切断後、絶縁処理)
投光器	EM-CE 14°-2c	FEP30	※配線のみ撤去
放送	EM-AE 1.2-2c	FEP30	※配線のみ撤去
シャ-	EM-CE 3.5°-2c	FEP30	※配線のみ撤去

※F		地中	
照明灯	EM-CE 5.5°-2C	FEP30	

※G		地中	
P2-1	EM-CET 14°	FEP30	
L2-1	EM-CET 38°	FEP65	
TEL	EM-OPEEO. 65-5P	FEP30	
ヨビ	-00-	FEP30	

※H		地中	
P2-1	EM-CET 14°	FEP30	
L2-1	EM-CET 38°	FEP65	
TEL	EM-OPEEO. 65-5P	FEP30	
ヨビ	-00-	FEP30	

※I		地中		露出	
照明灯	EM-CE 5.5°-2C	FEP30			
投光器	EM-CE 14°-2c	FEP30	GPZ28	※配線のみ撤去	
放送	EM-AE 1.2-2c	FEP30	GPZ28	※配線のみ撤去	
シャ-	EM-CE 3.5°-2c	FEP30		※配線のみ撤去	
ヨビ	-00-	FEP30			

※J		地中		露出	
投光器	EM-CE 14°-2c	FEP30	GPZ28	※配線のみ撤去	
放送	EM-AE 1.2-2c	FEP30	GPZ28	※配線のみ撤去	

※K		地中		埋込	
シャ-	EM-CE 3.5°-2c	FEP30	CJ9		※撤去

※L		埋込		
シャ-	EM-AE 1.2-2c		CJ9	※撤去

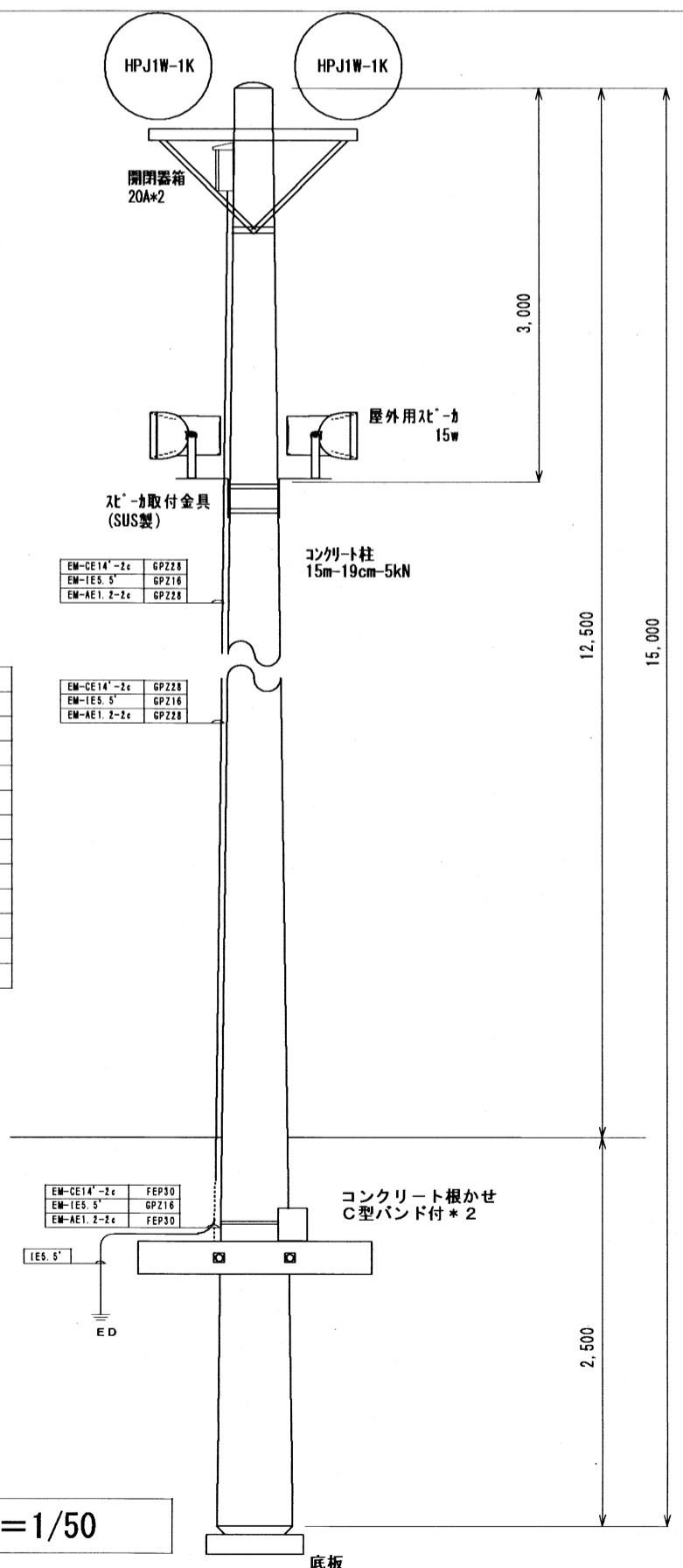
凡例
 施工範囲

投光器

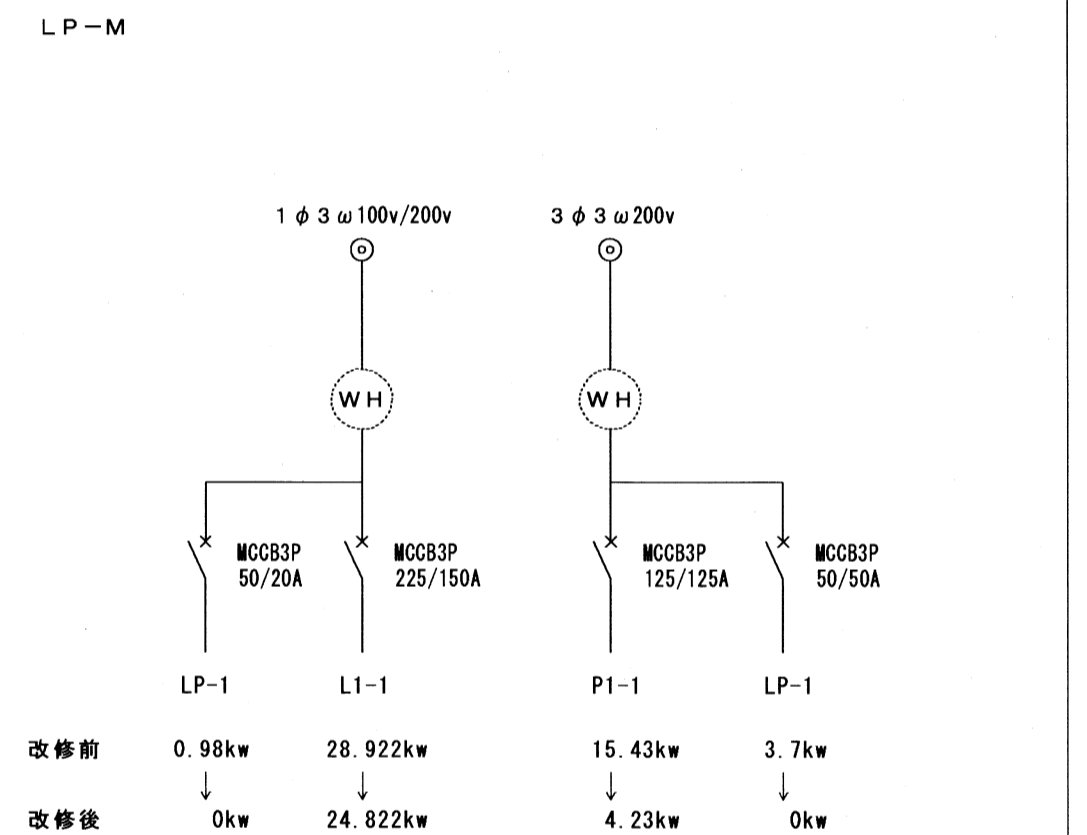


投光器品リスト

名称・仕様	数量
灯具 HPJ1W-1K	1
ランプ M-1000	1
安定器 一般型風力率200v	1
2灯用投光器台	1
投光器台バンド	1
電力柱取付バンド	2
安定器取付台	1
安定器取付台支持金具	1
斜めサポート	1
安全ブレーカー 2P2E20A200v	2
ブレーカーボックス (SUSWP)	1
ボックス取付バンド	2



参考図 S=1/50



※電力供給者(中部電力ミライ)に対し、契約容量変更手続を行うこと。

引込盤単線結線図 S=NS

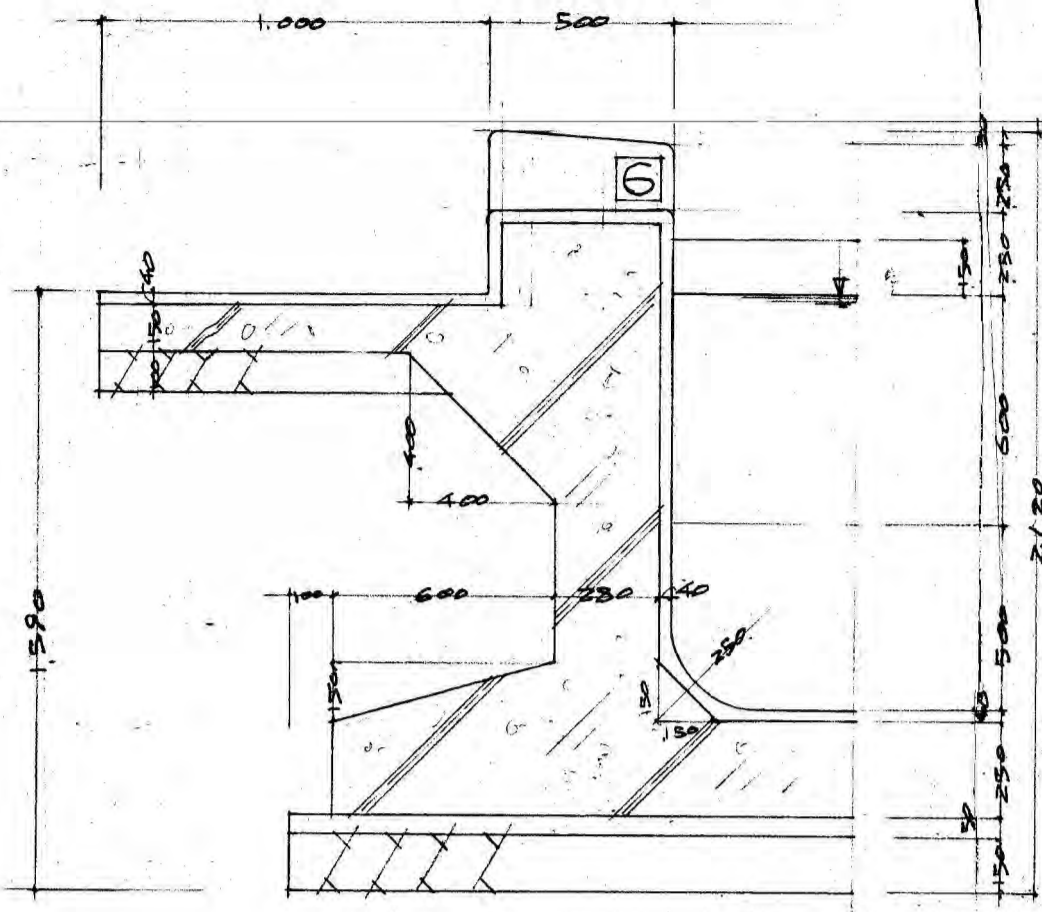
令和 4年 6月

市民プール解体工事

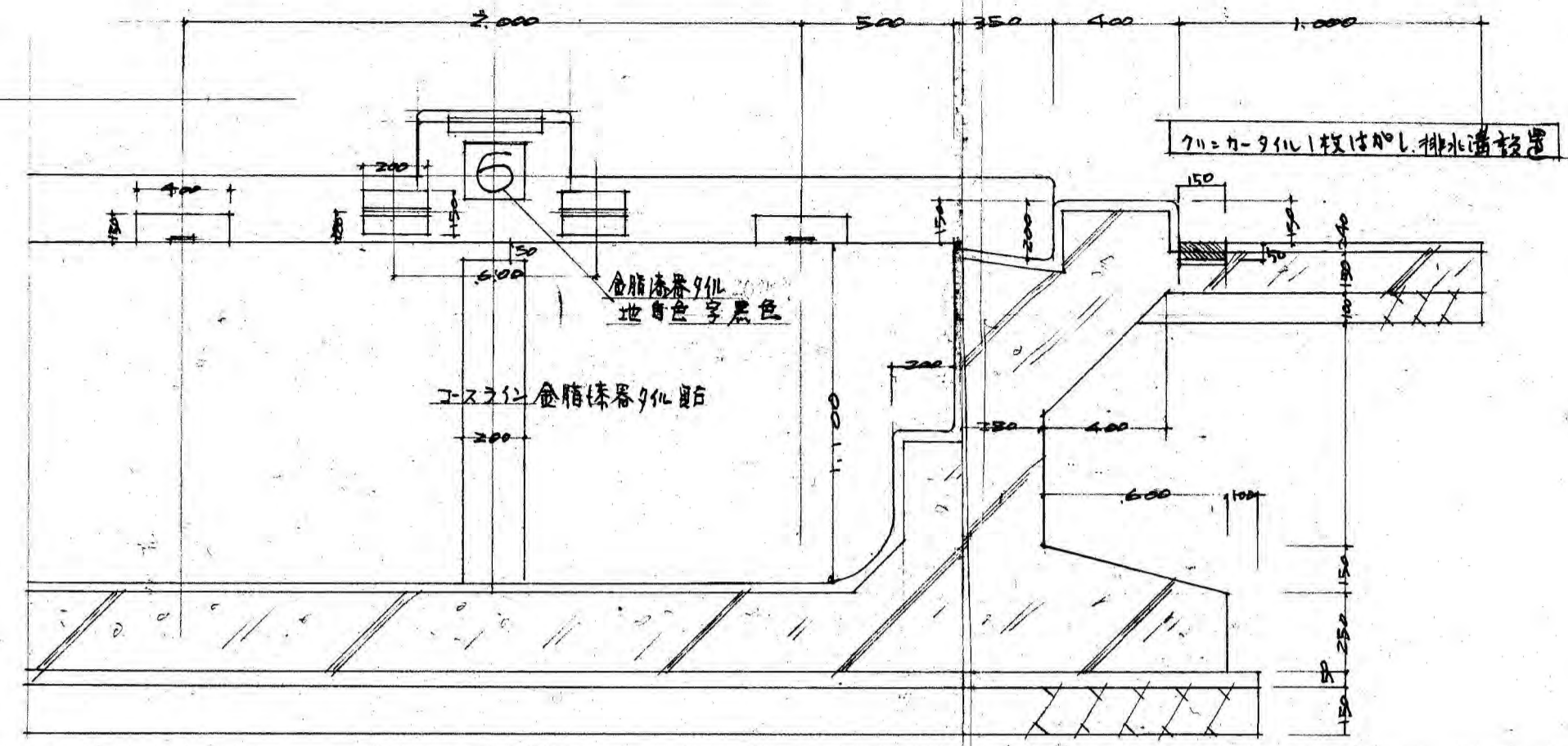
図面番号	縮尺	図面名称
A-06 (E-01)	1/400 (A2) 1/50 (A2) NS	電気設備 配置図 参考図 引込盤単線結線図

豊橋市建設部建築課

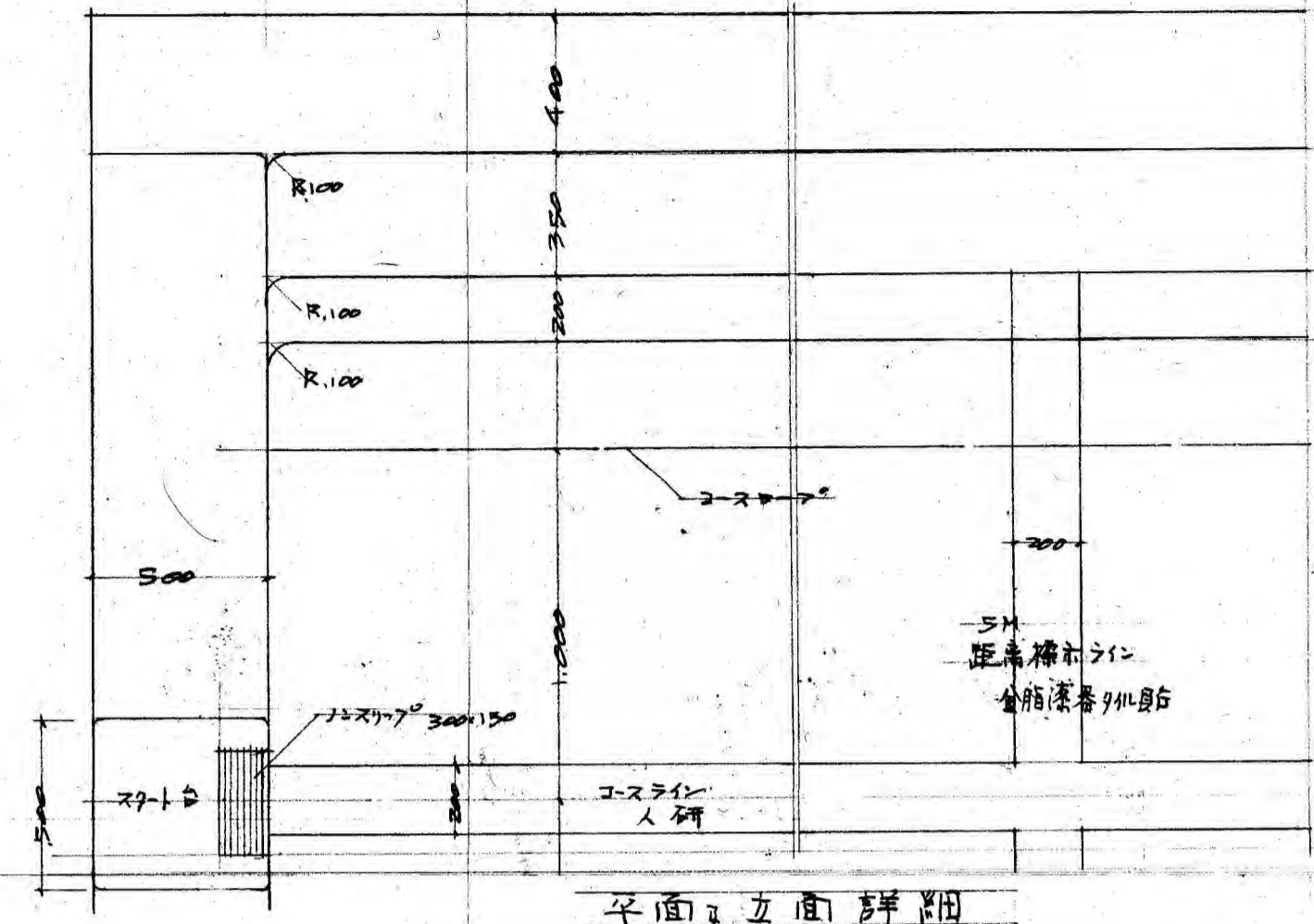
原図



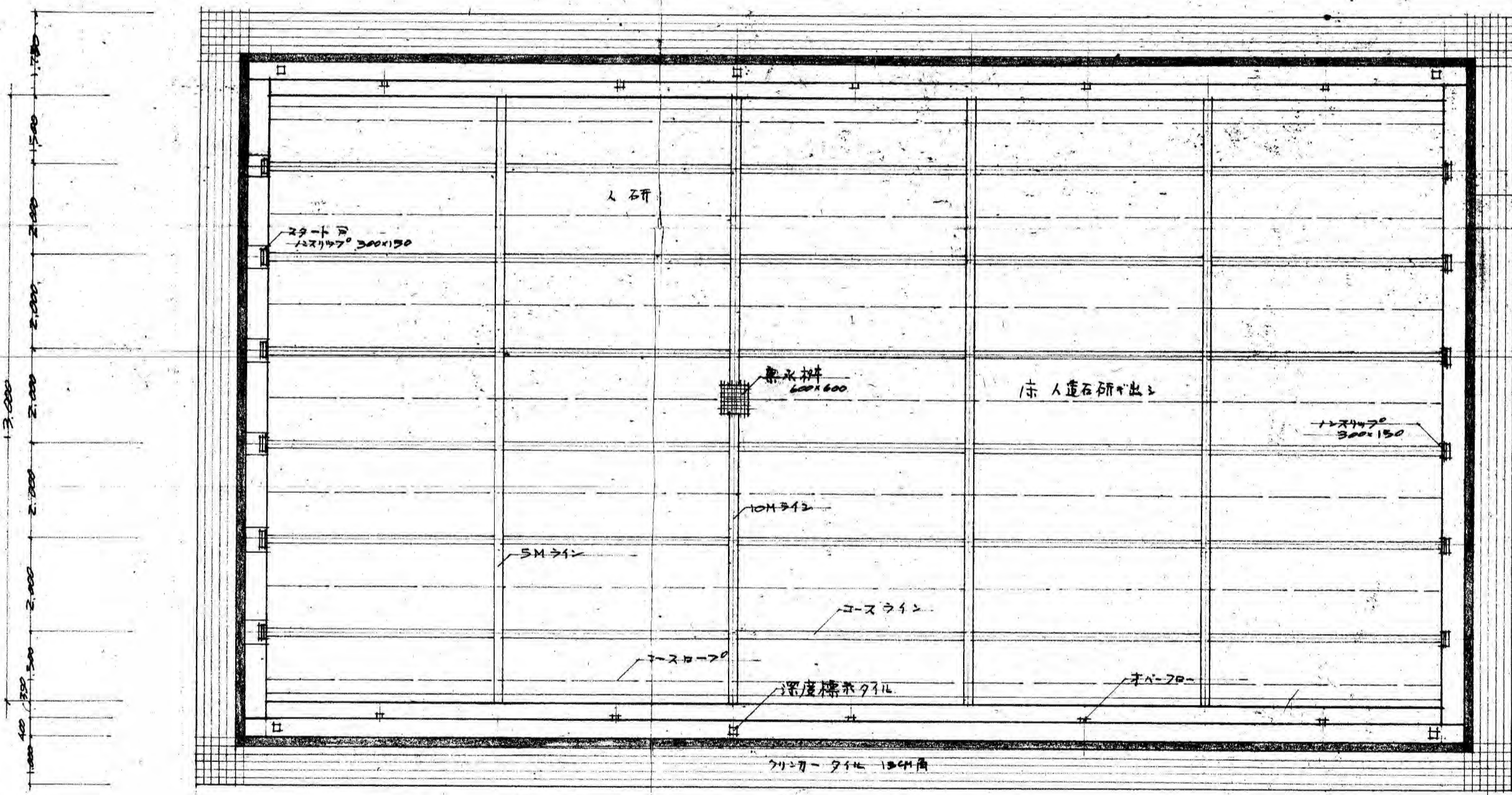
スリット台詳細



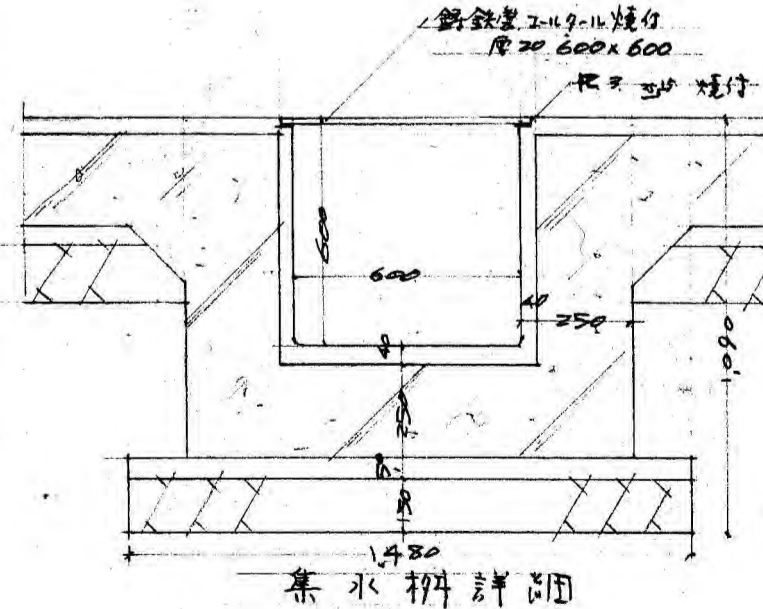
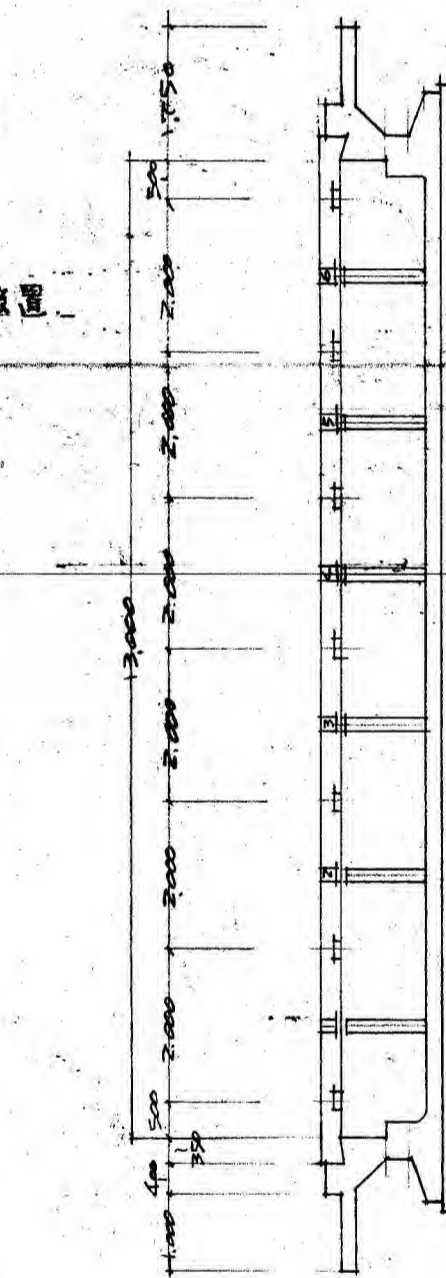
正面側面断面詳細 1/20



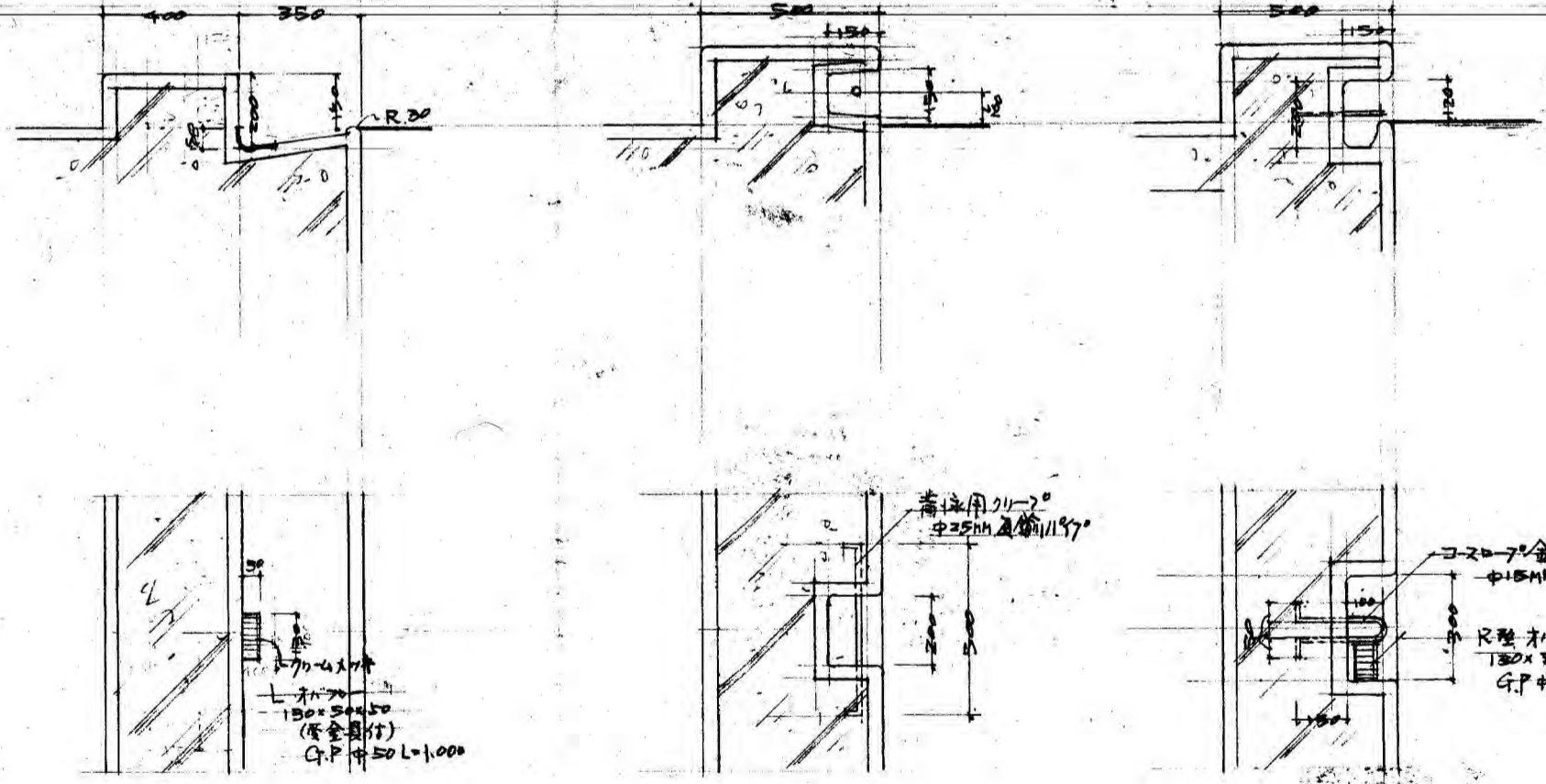
正面・側面断面詳細



平面断面図 1:100



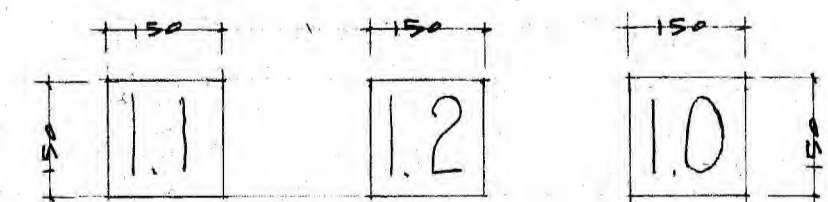
スリット台詳細



ドアノブ・目皿

背縁用刃詳細

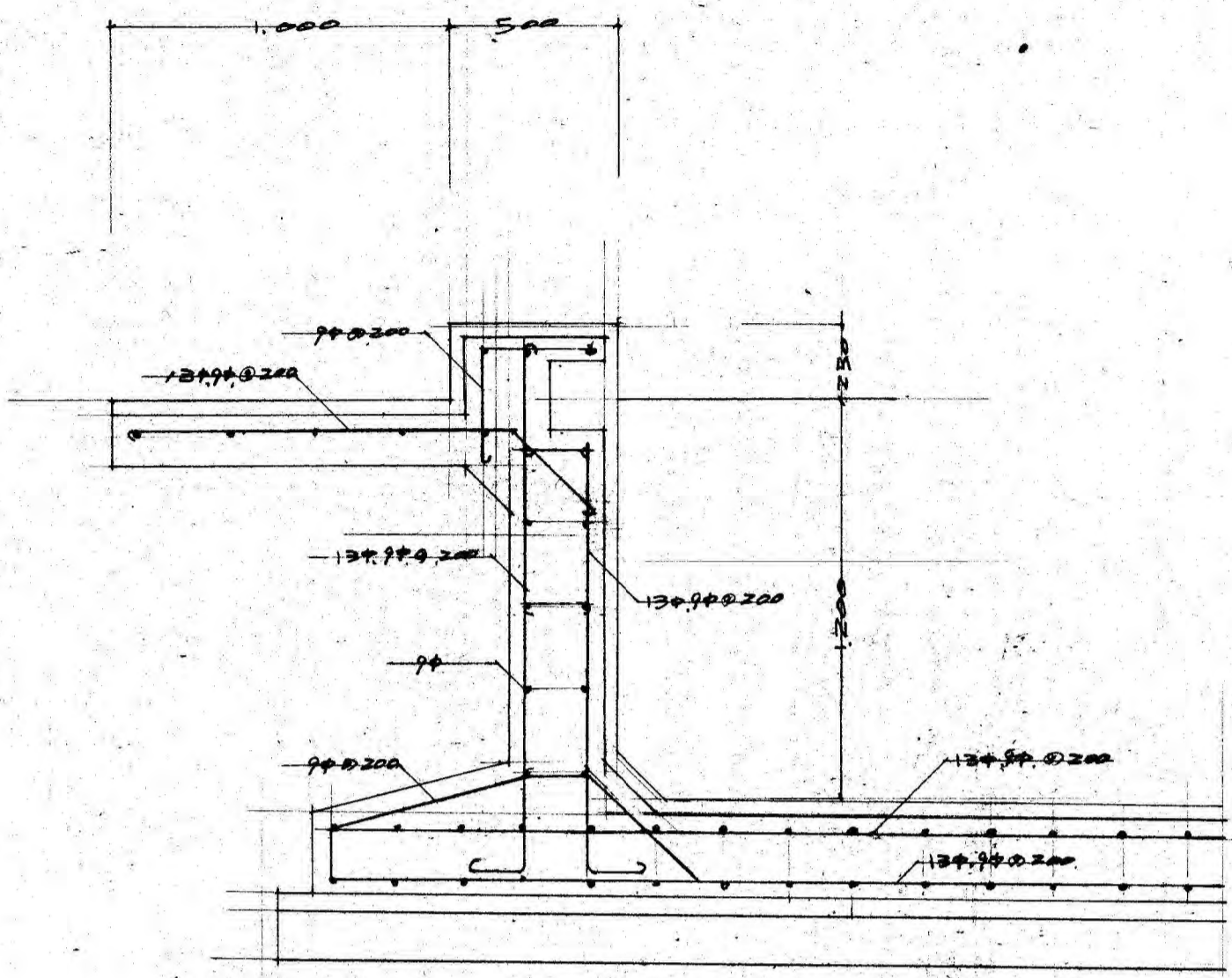
D-20-7の金具詳細 1/20



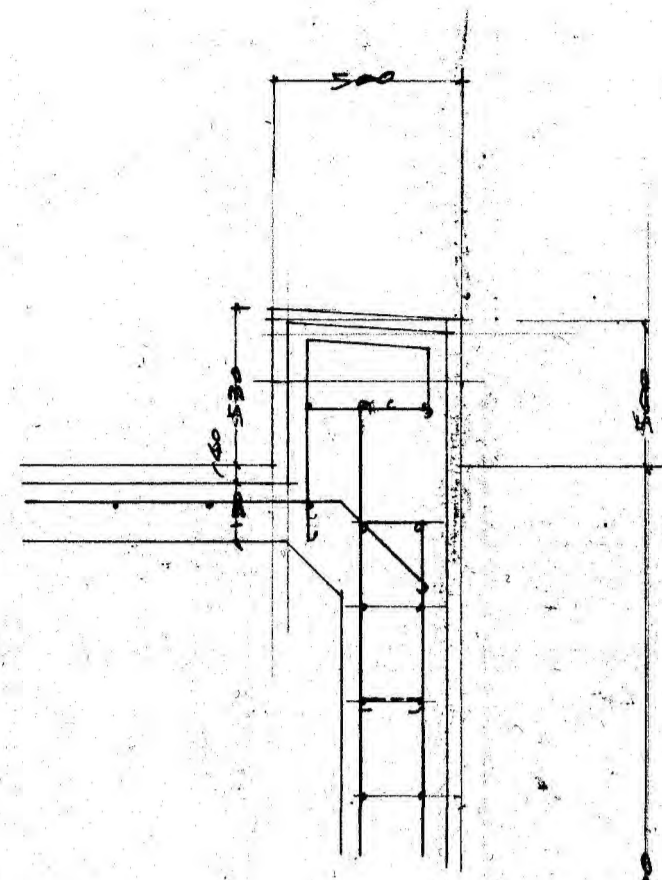
スリット台詳細

参考図A-1

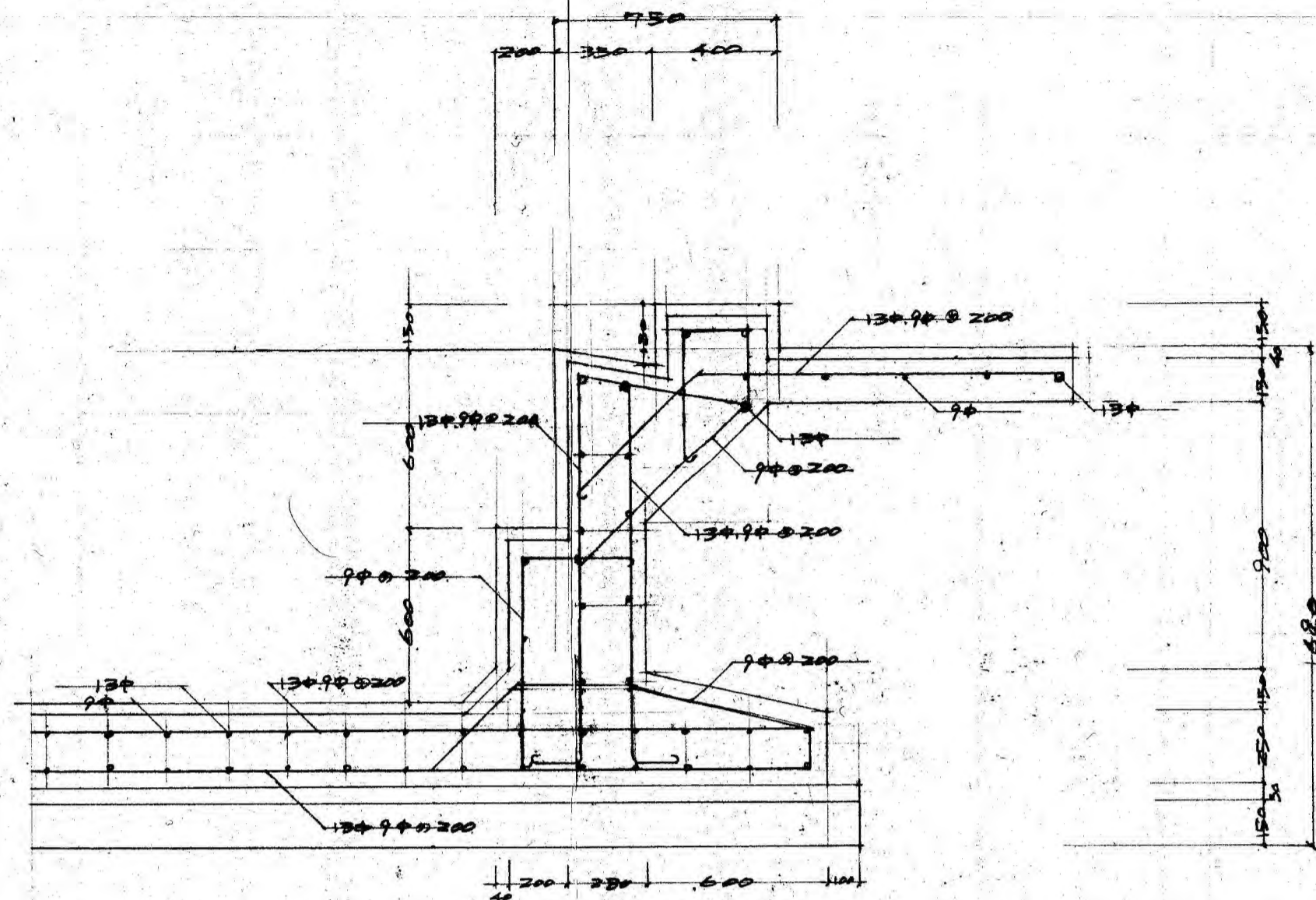
豊橋市市民ホール新設工事	
昭和39年12月	完成
32-5	一般図
縮尺	1:100 1:20 1:10
豊橋市建築課	



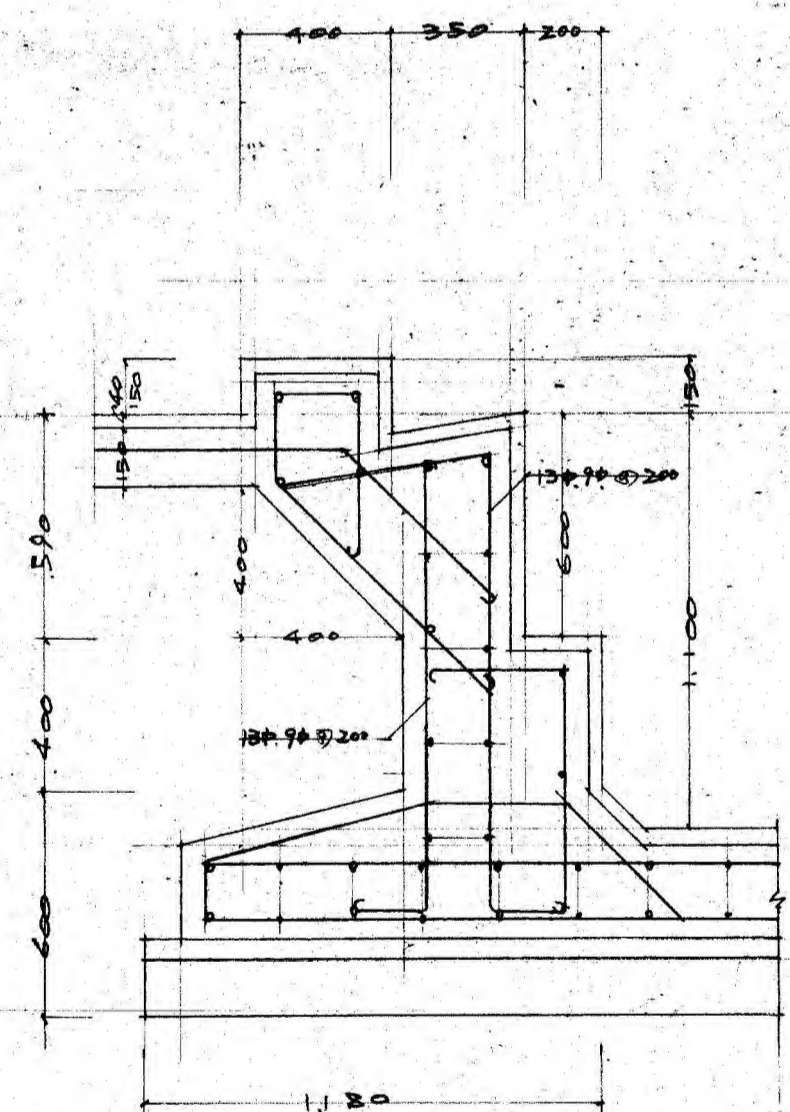
スラット側壁配筋図



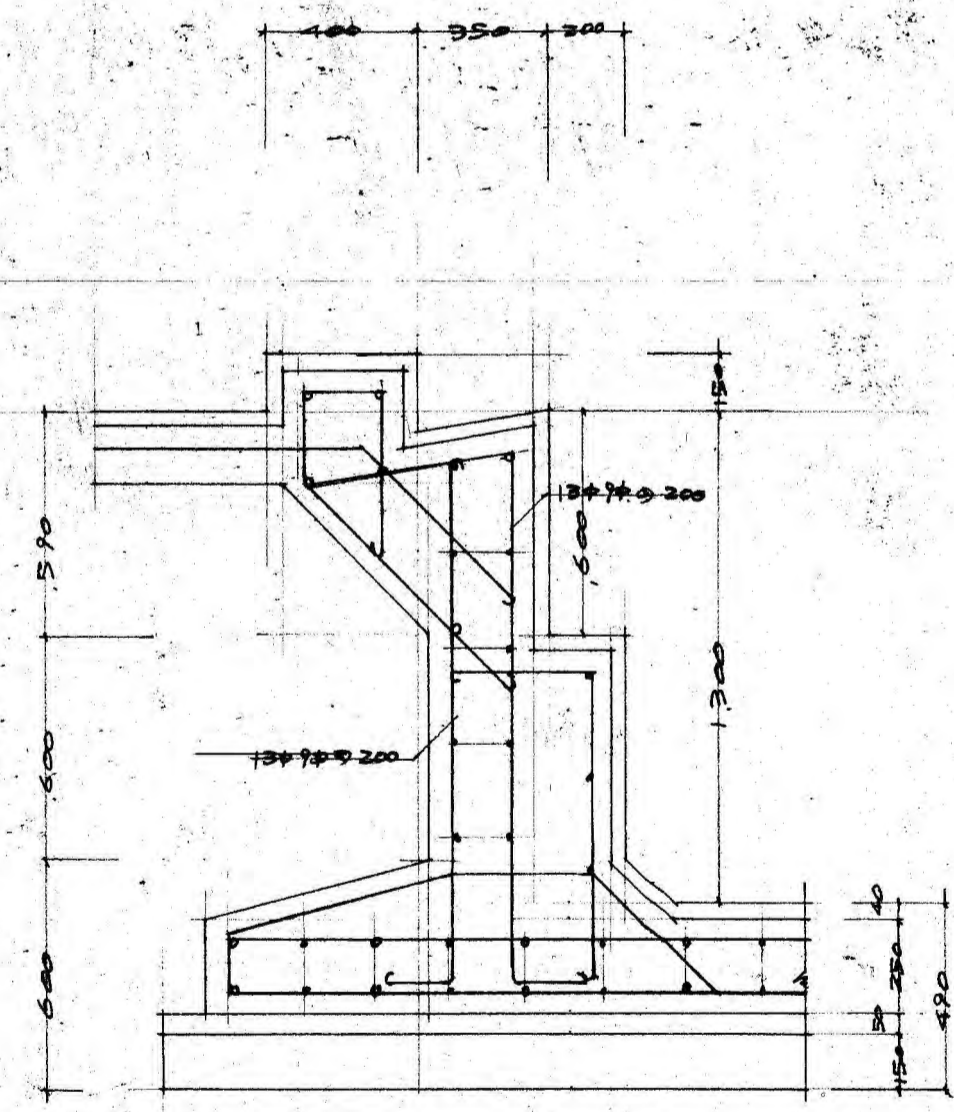
スラット台配筋図



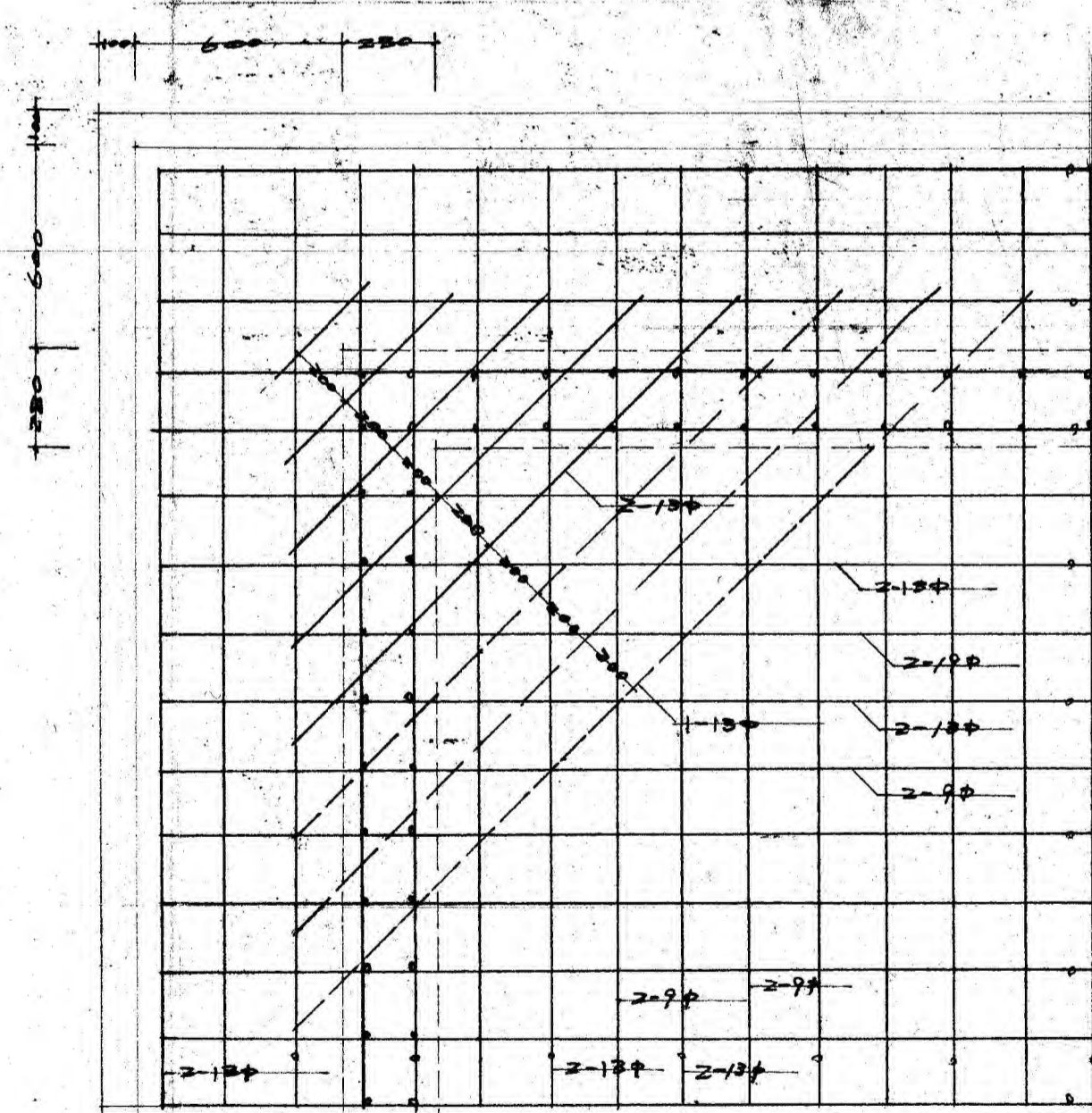
スラット側壁配筋図 (23+側)



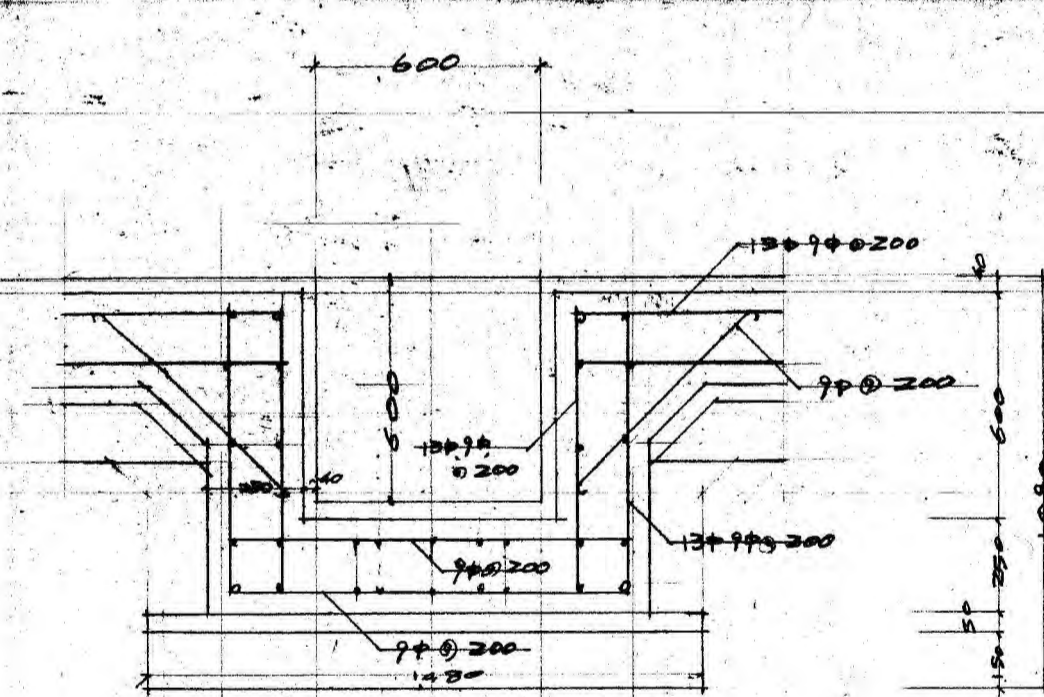
スラット反対側側壁配筋図



スラット側壁配筋図



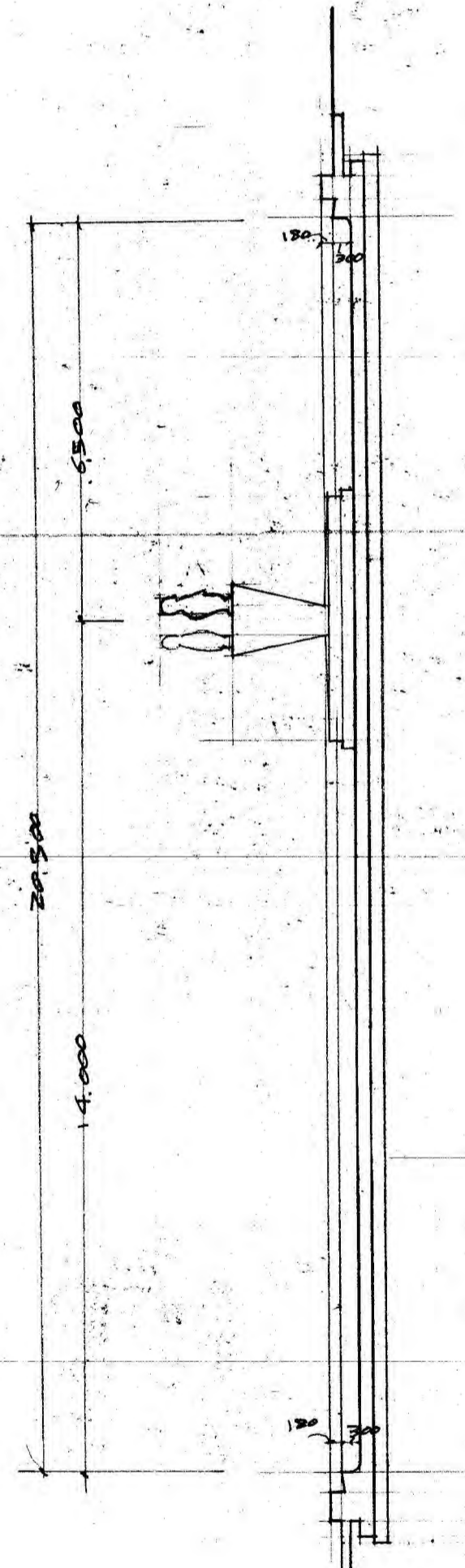
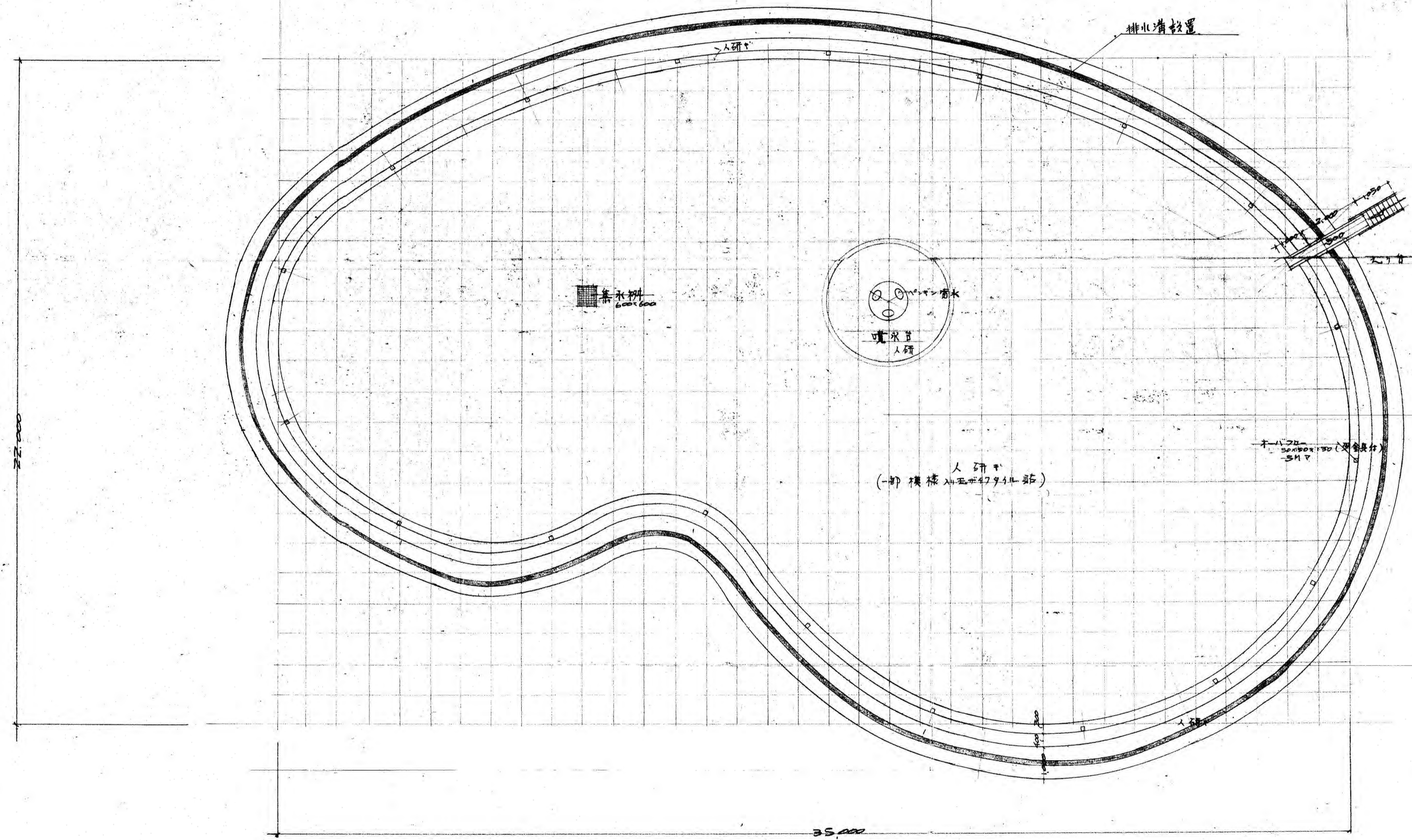
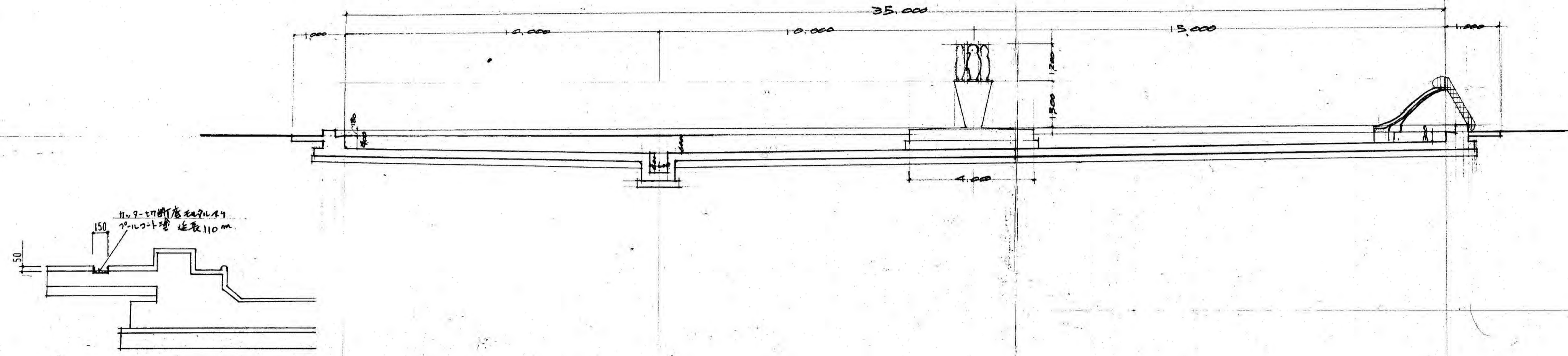
スラット床版配筋図



スラット水枡配筋図

参考図A-2

豊橋市市民70-L新設工事	
昭和37年12月	25H70-L
32-6	配筋図
縮尺 1:20	豊橋市建築課

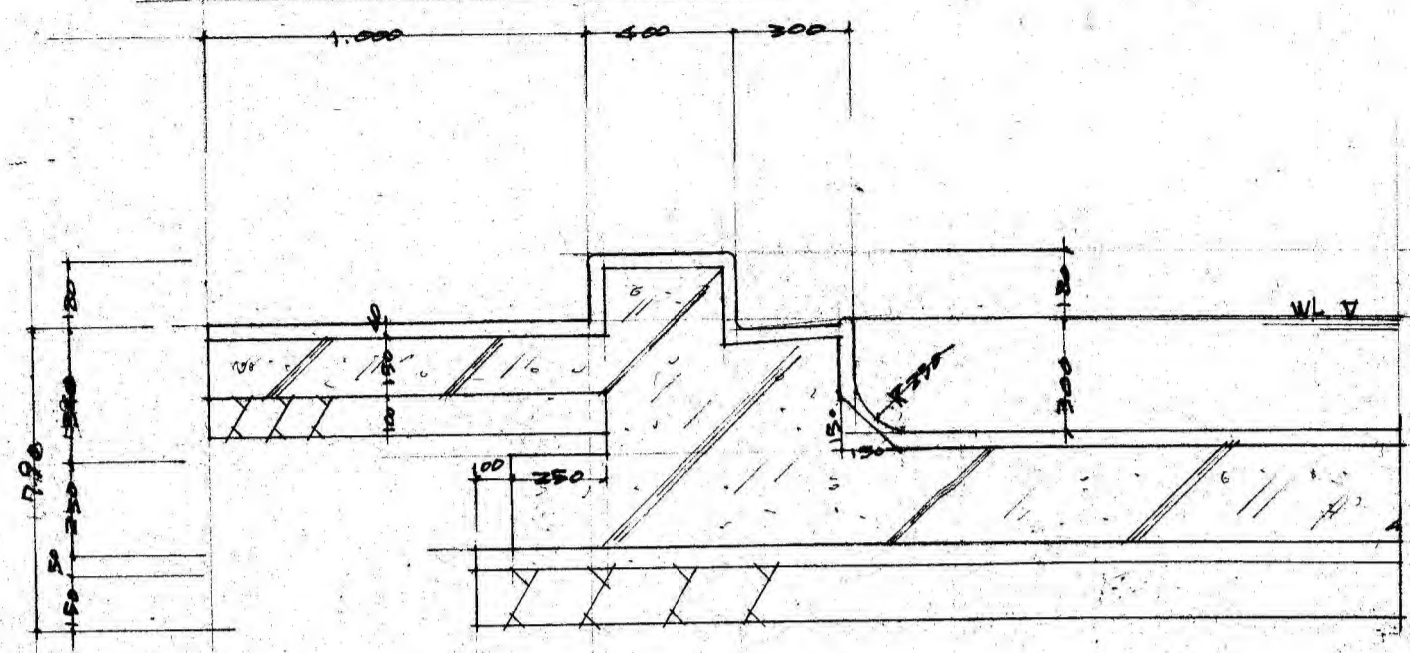


徒涉池平面圖 1:100

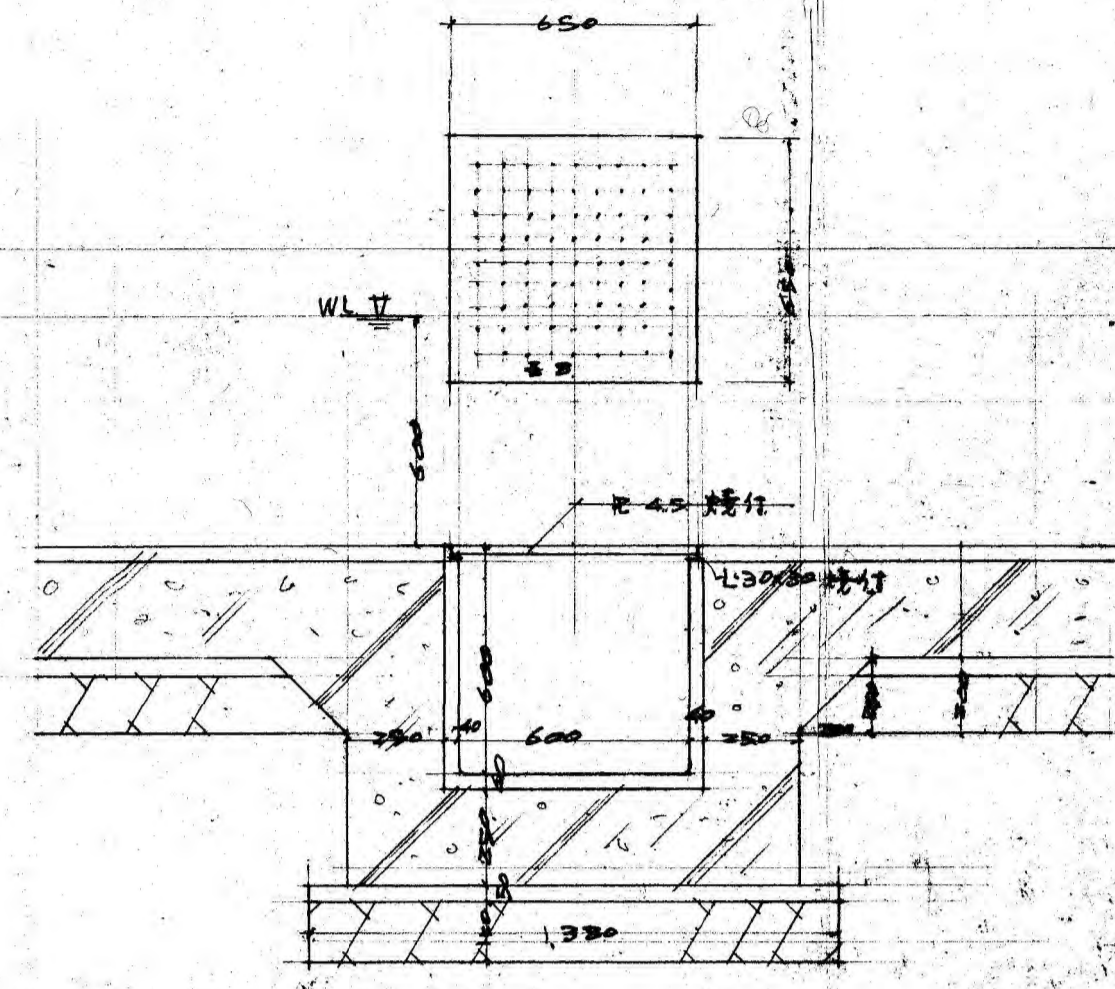
参考図A-3

7

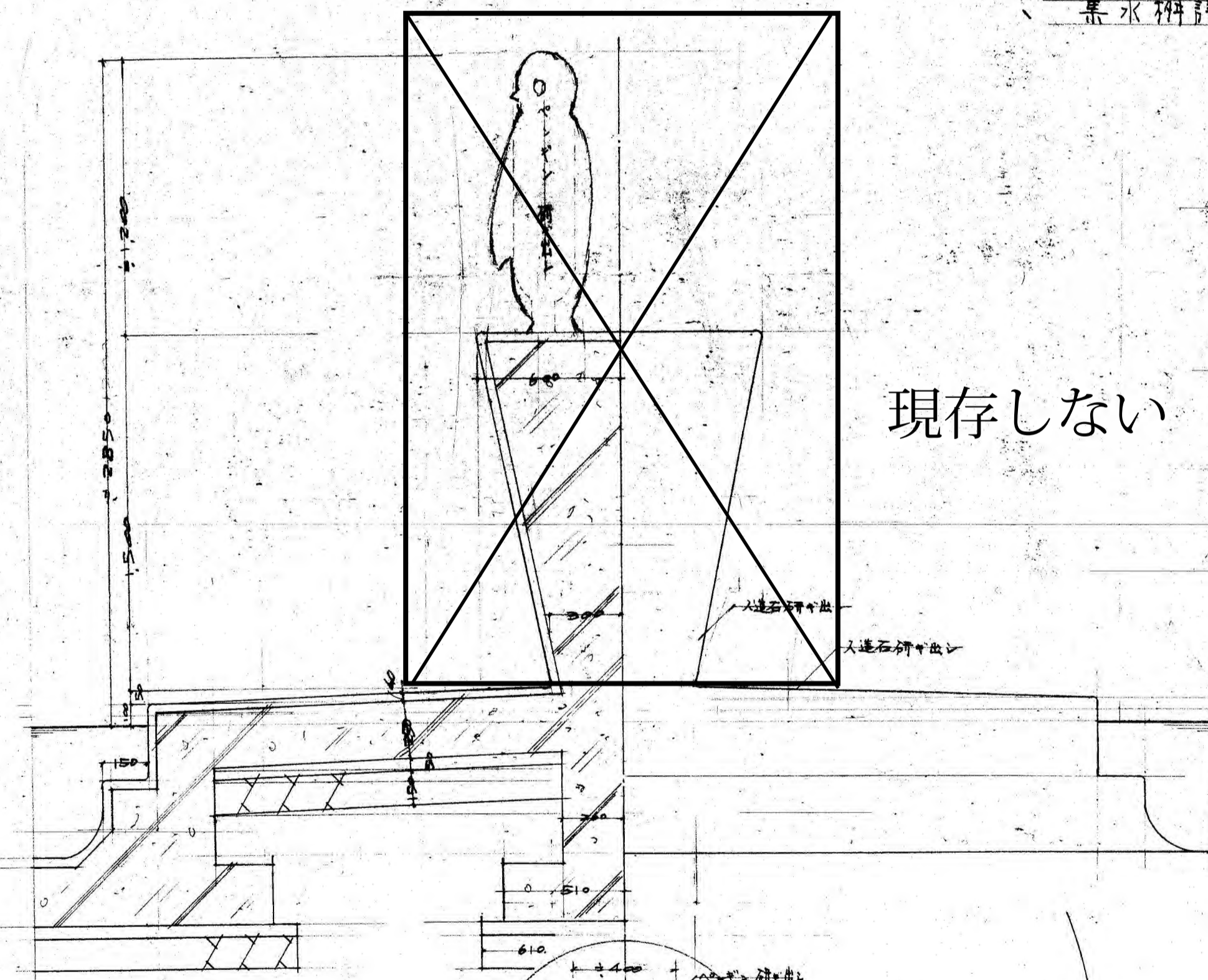
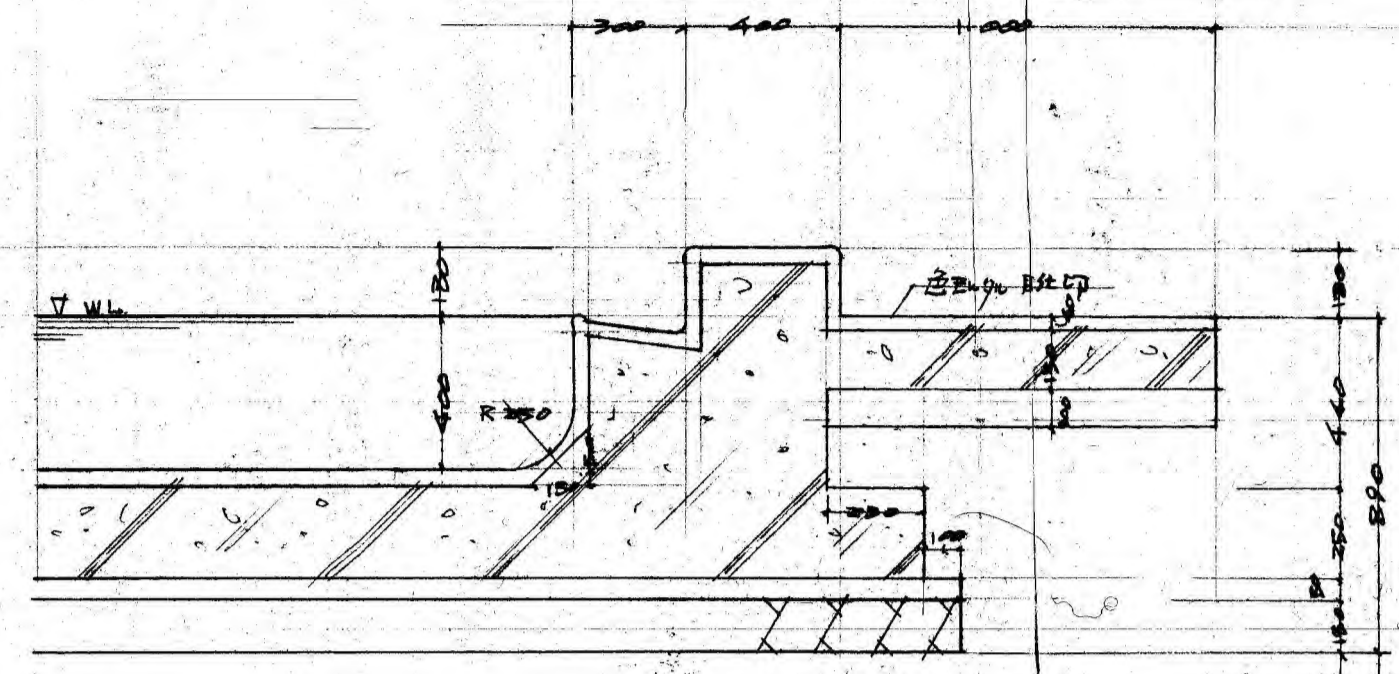
豊橋市市庁ビル新設工事	
昭和39年12月	徒涉池
A-32	平面図 断面図
縮尺 1:100	設計 豊橋市建築課



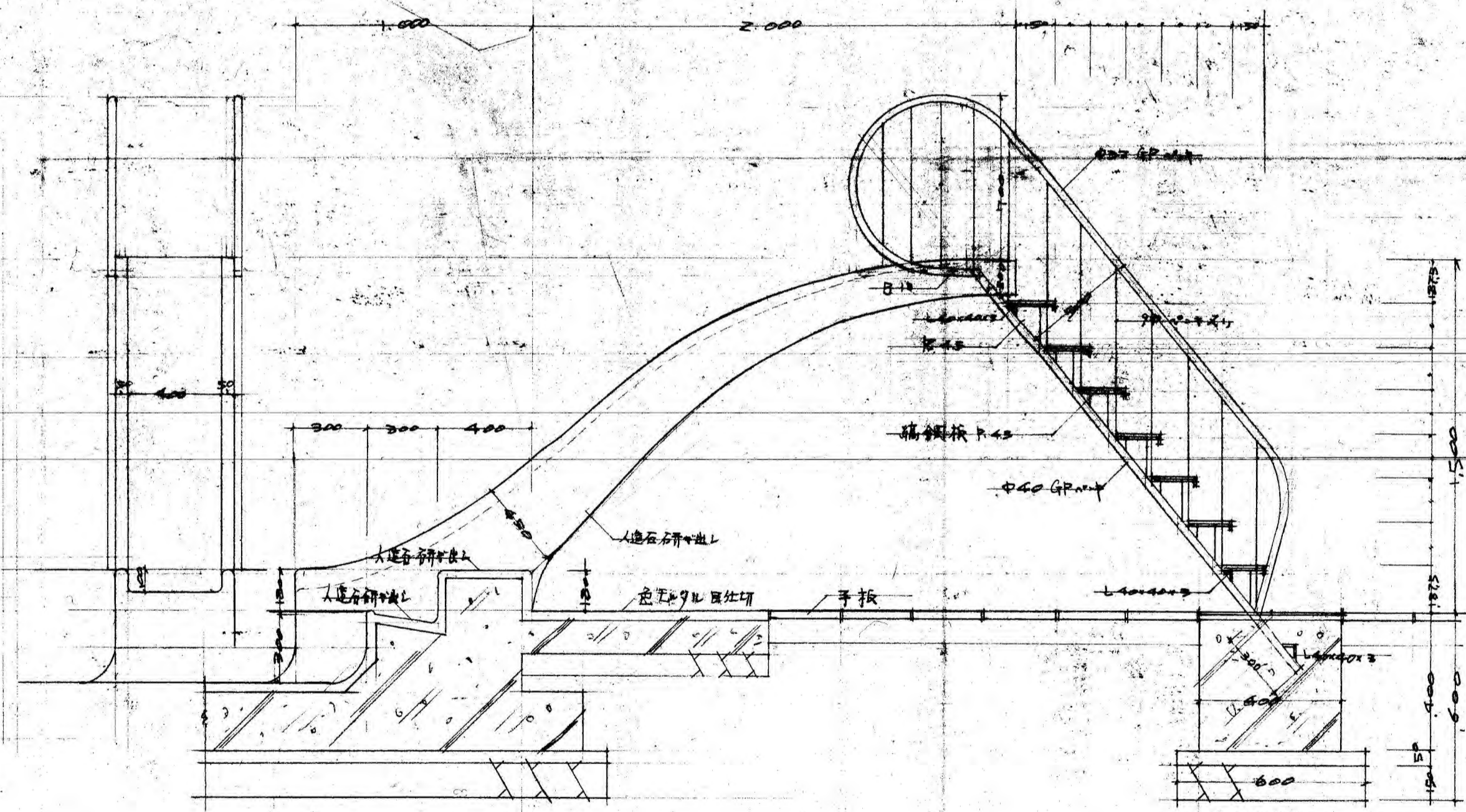
鋼鉄加工板
L型オハ70-目皿φ10
SH間隔



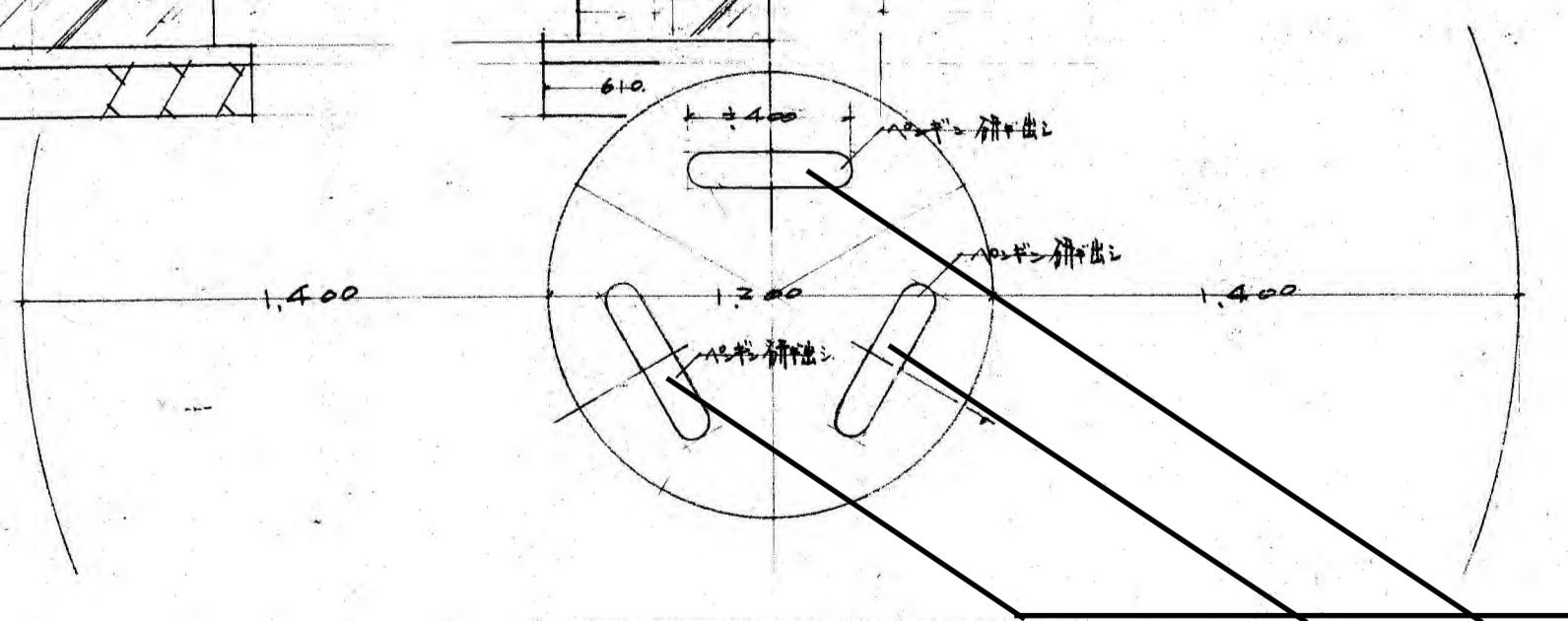
水枠詳細 1:20



現存しない



入り台詳細 1:20

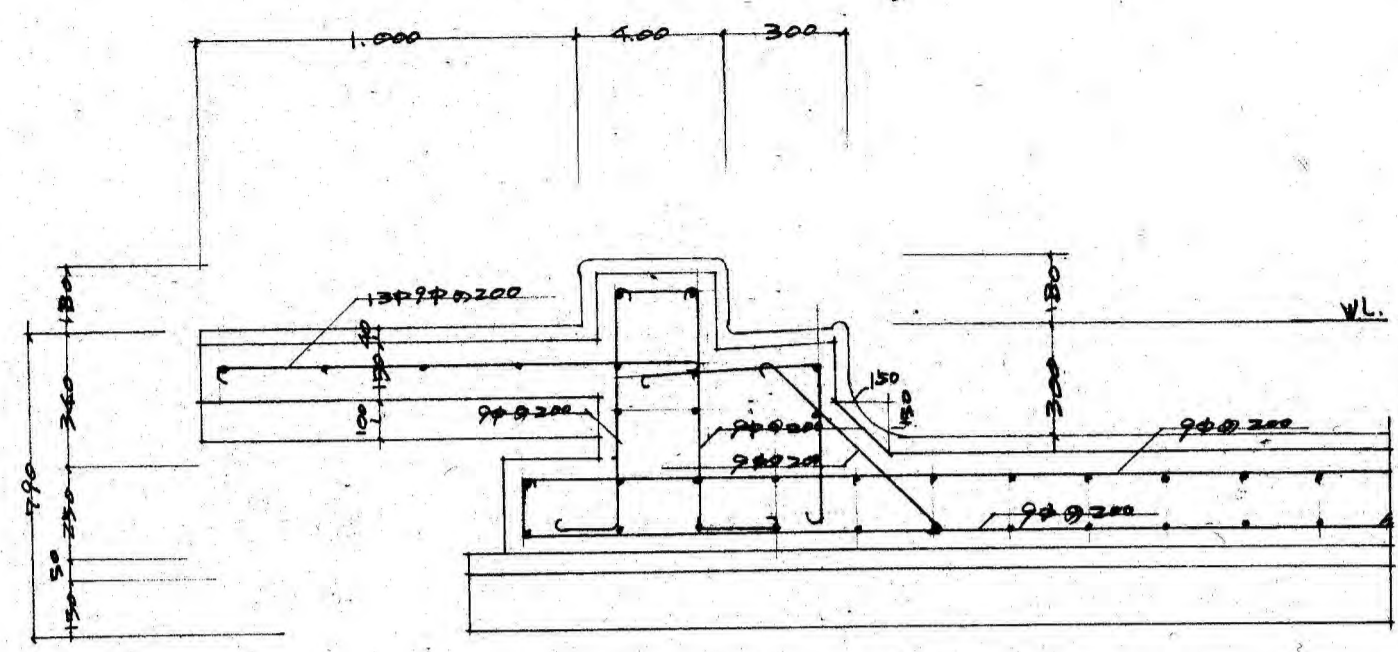


口縁水台詳細 1:20

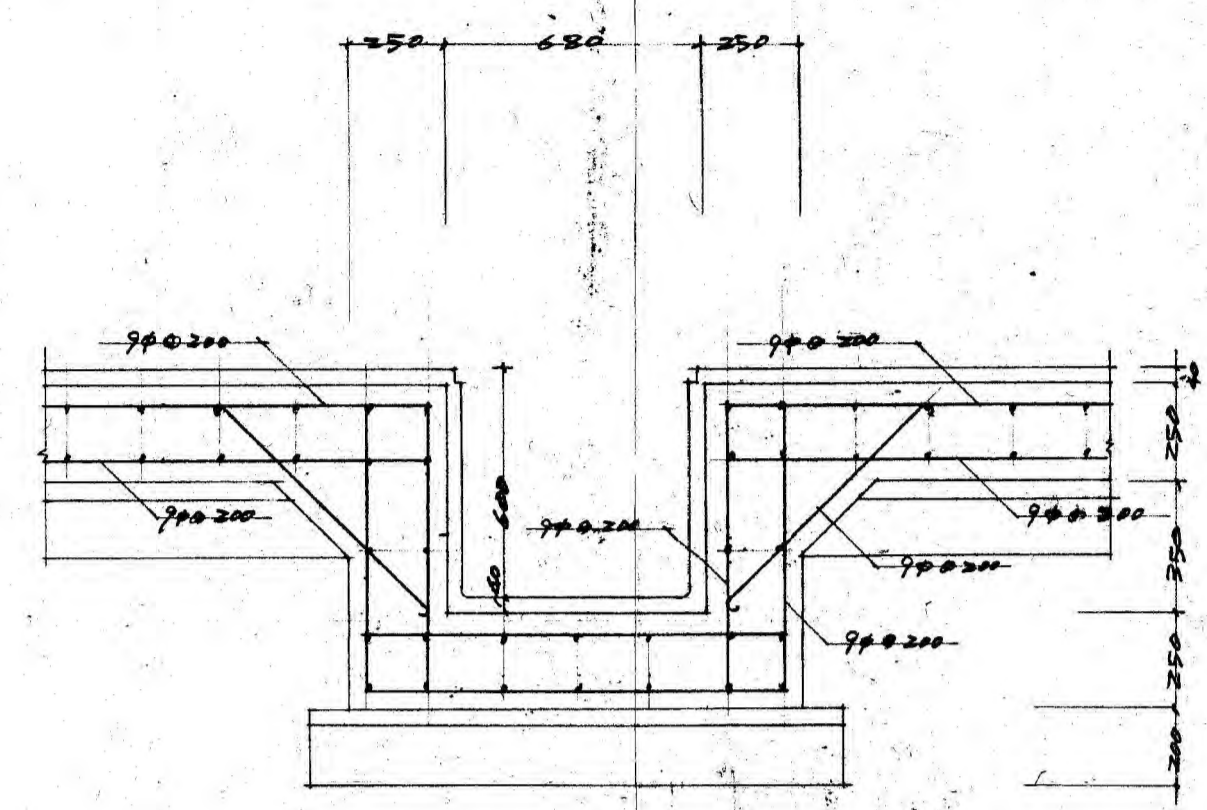
現存しない

参考図A-4

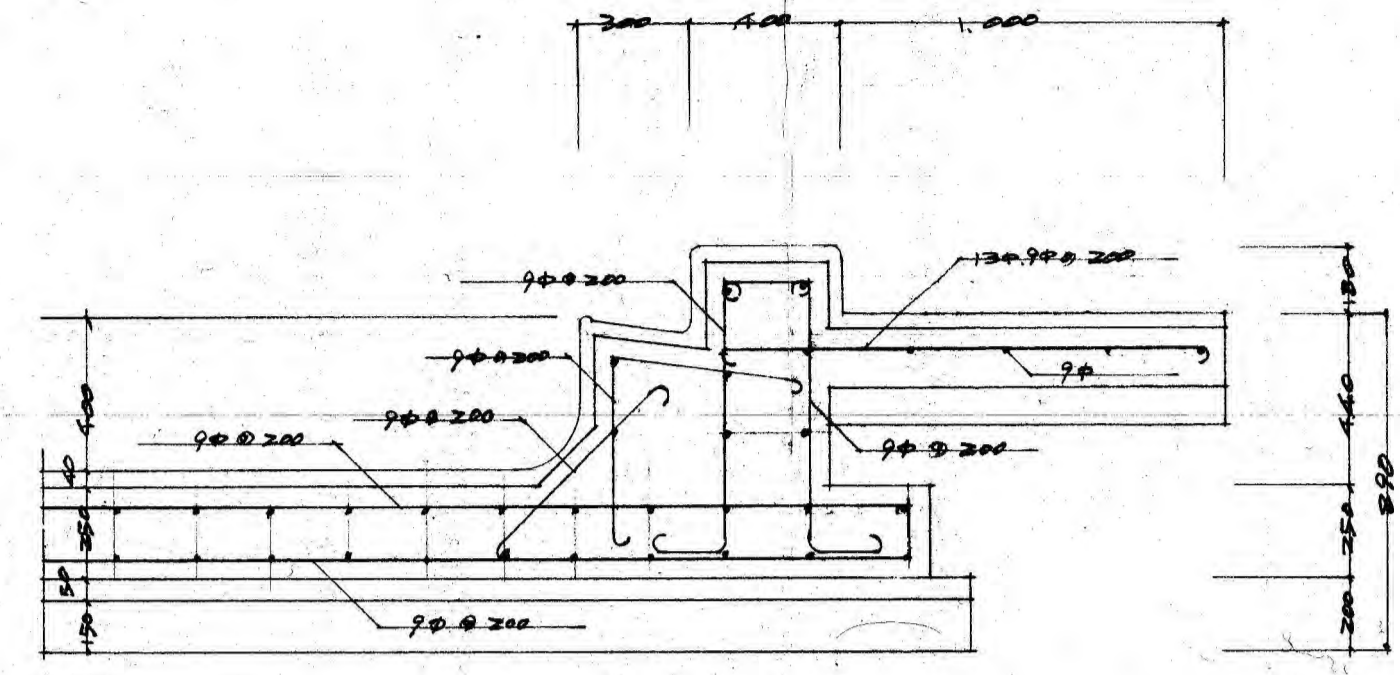
豊橋市市民プール新設工事		8	
昭和39年12月図説		8	
A-32-8		詳細図	
縮尺	1:20	設計	豊橋市建築課
豊橋市建築課			



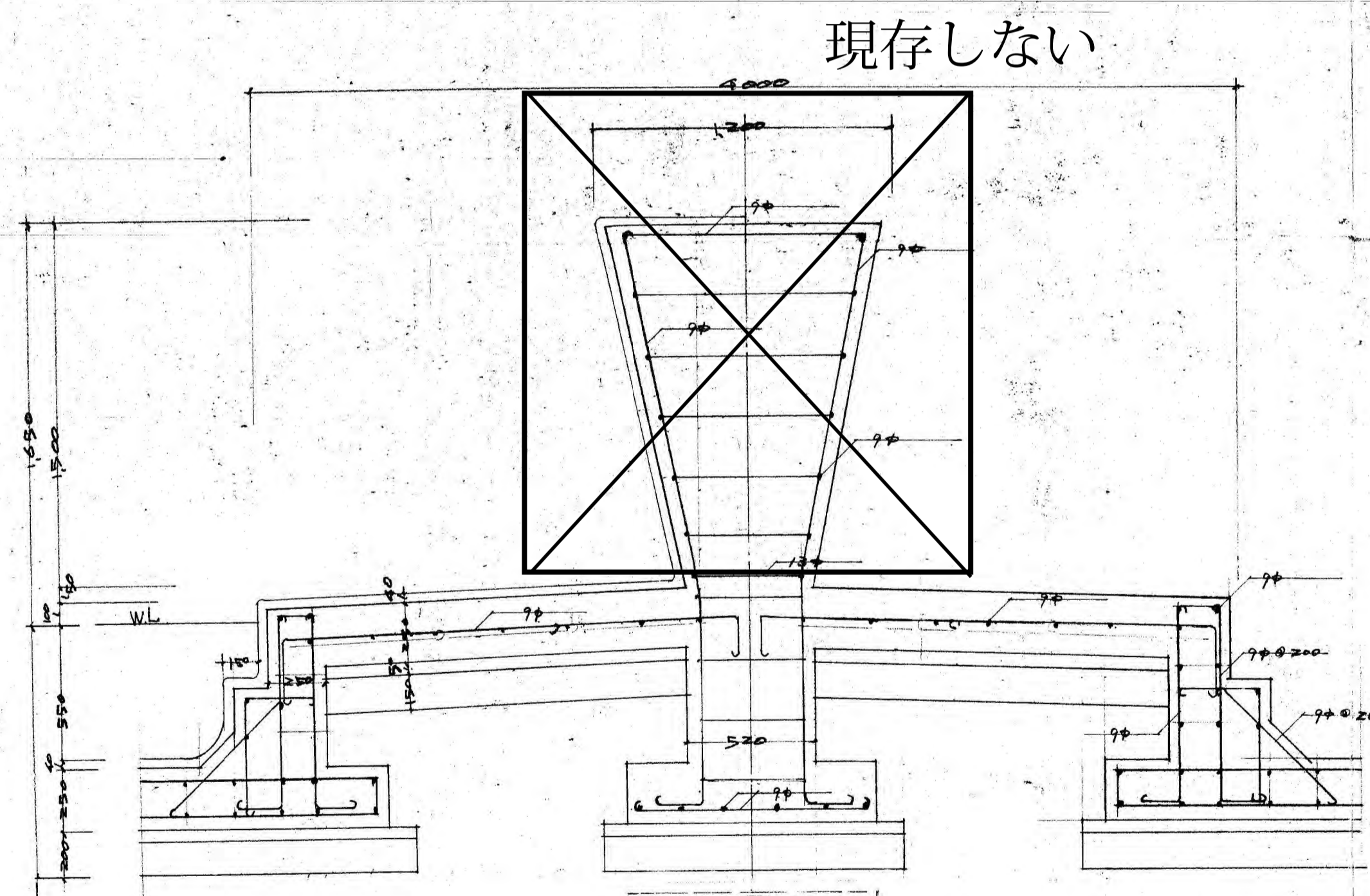
側壁配筋図



集水枙配筋図 1:20

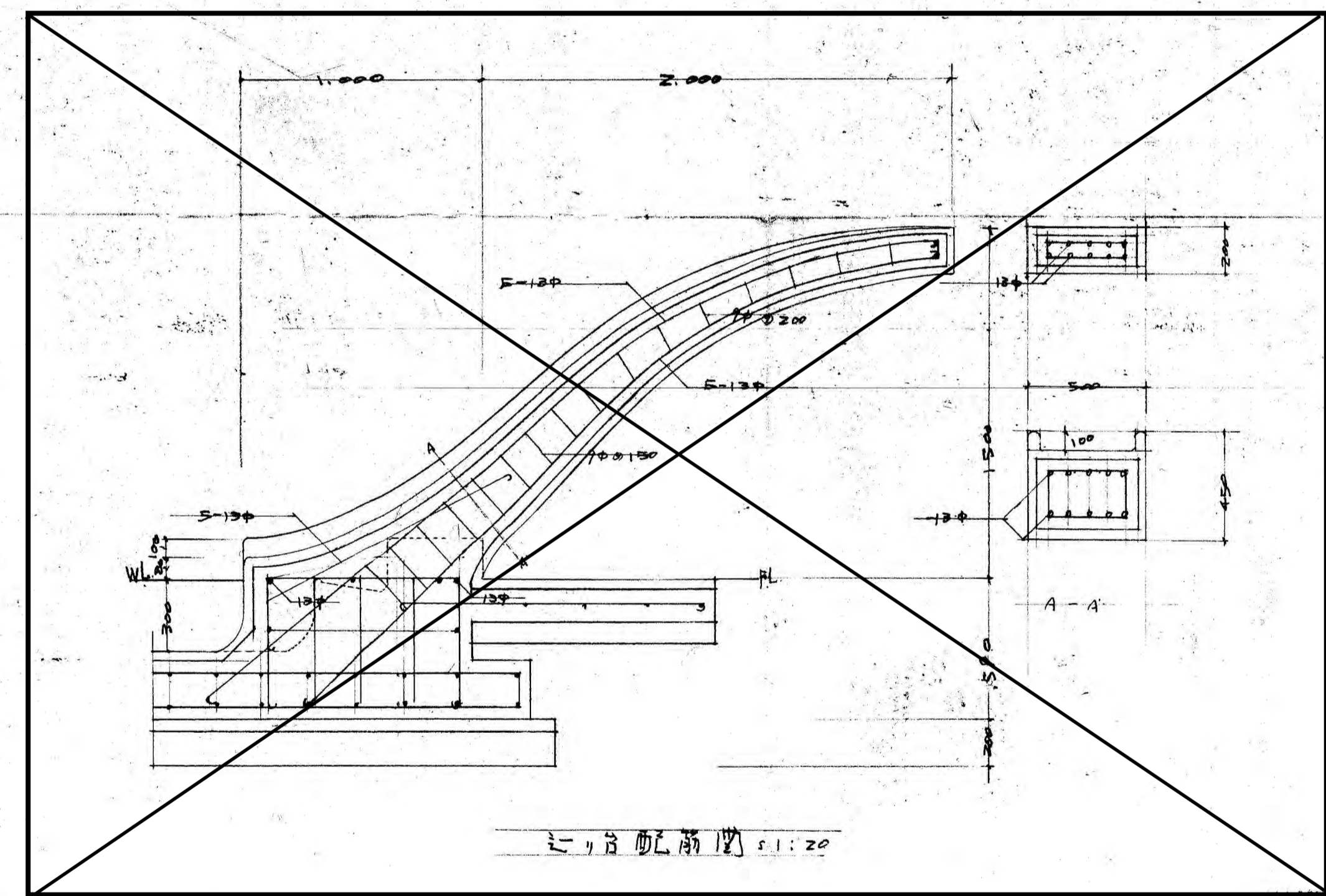


側壁配筋図



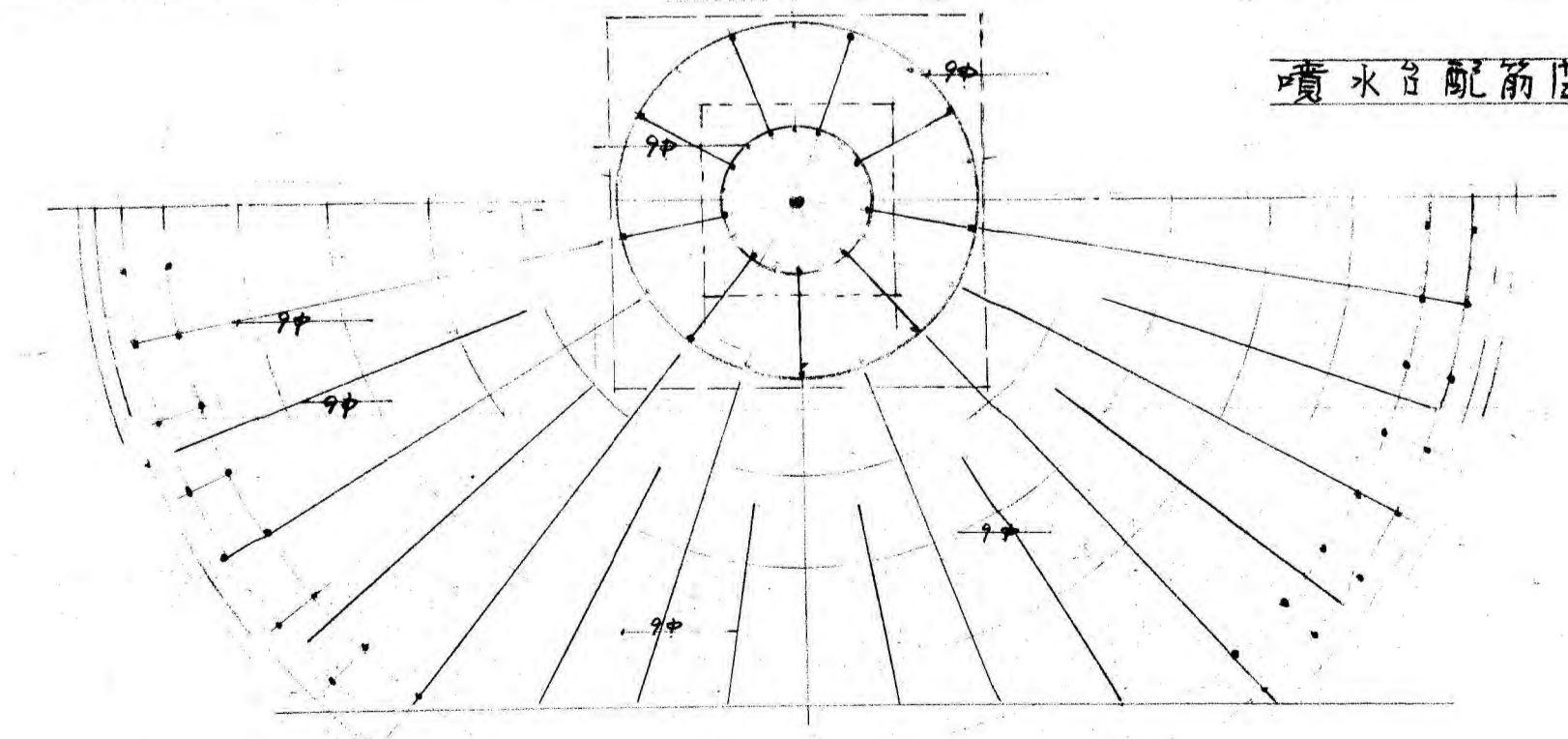
噴水口配筋図

現存しない



噴水口配筋図 1:20

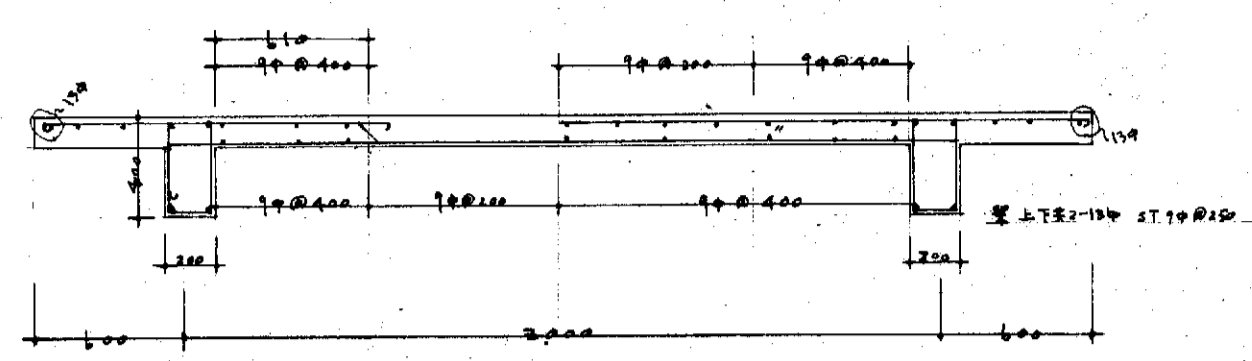
現存しない



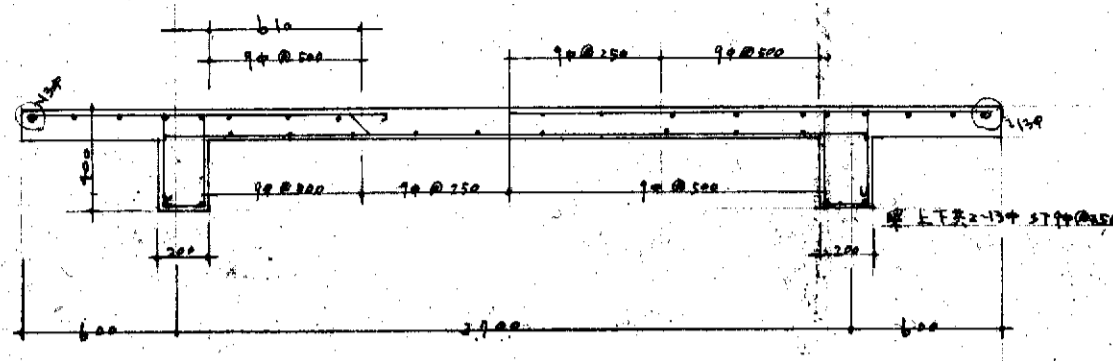
参考図A-5

豊橋市市民プール新設工事	
昭和39年12月	図 径洋池
A-2-9	配筋図
縮尺 1:20	設計 豊橋市建築課

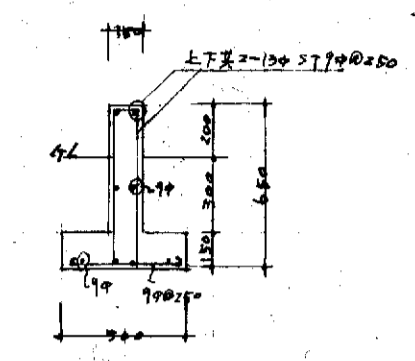
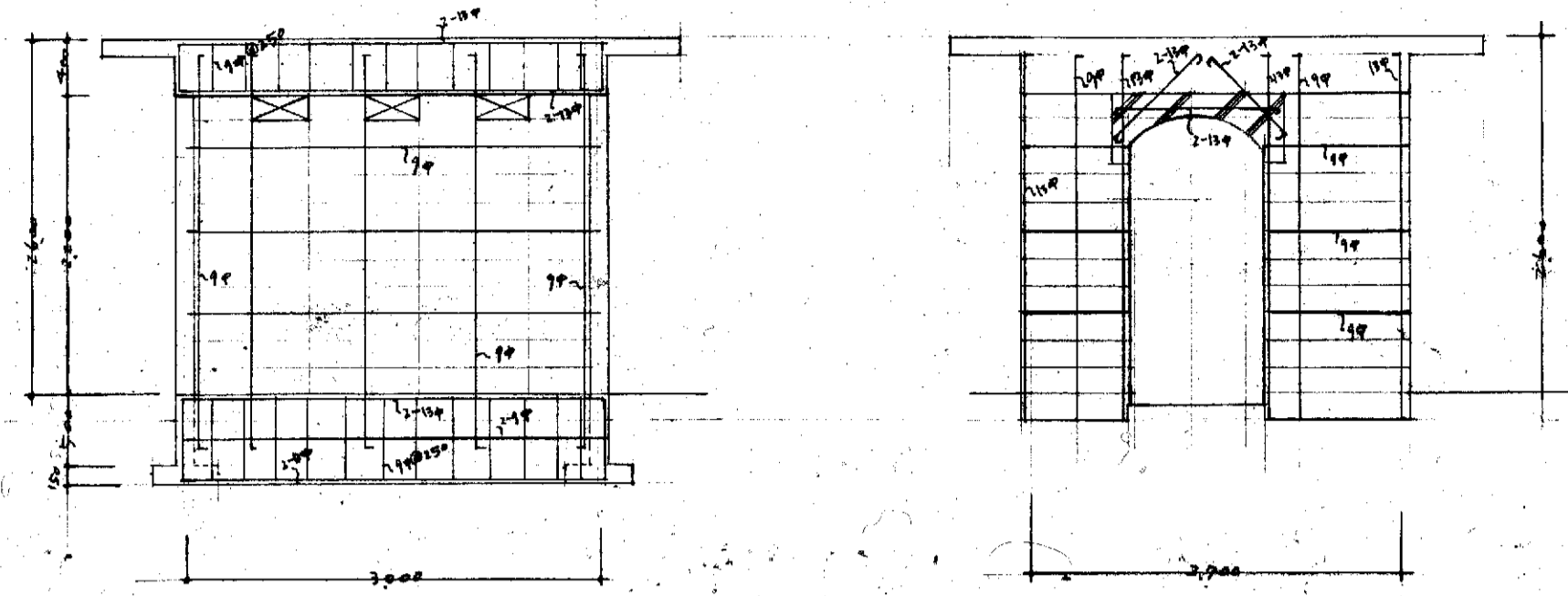
→ E-Z



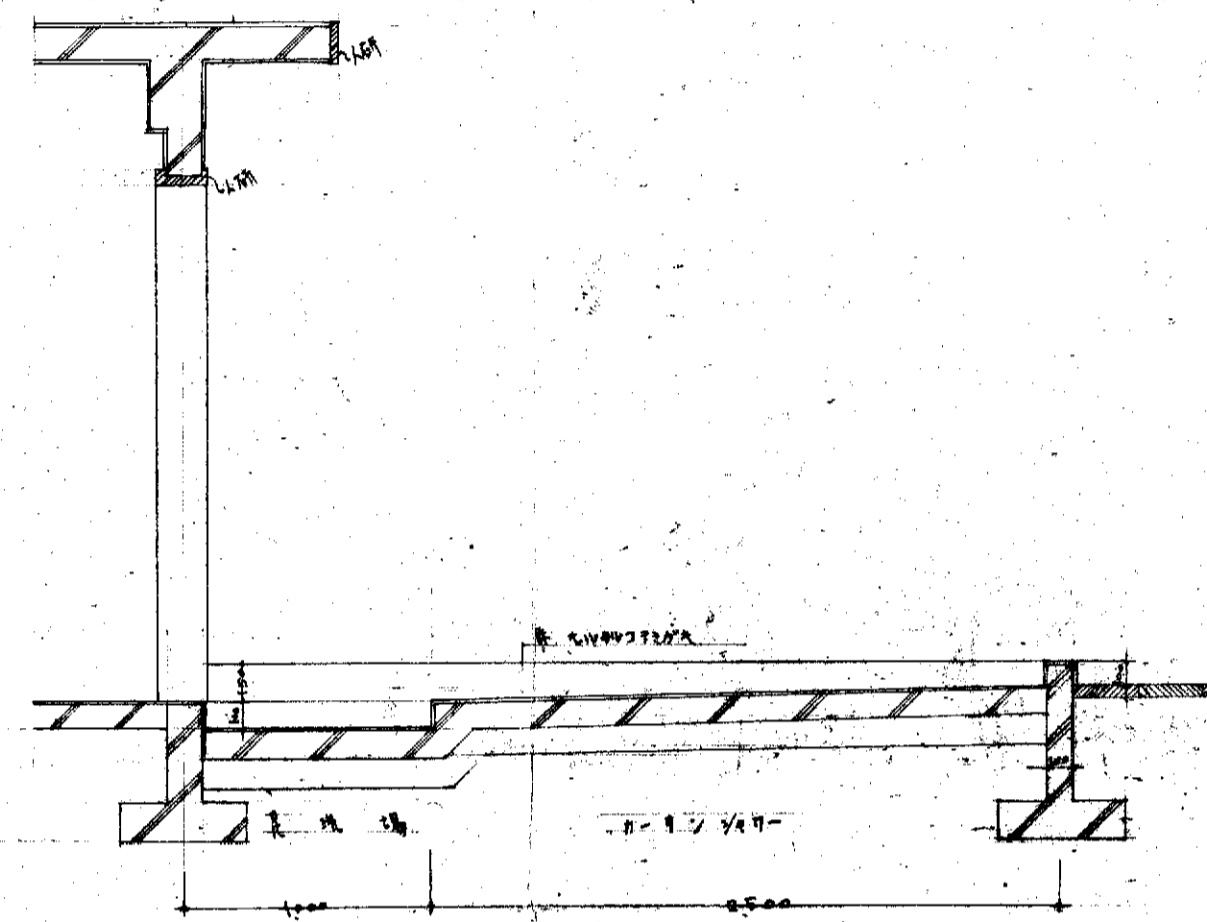
スラブ配筋図 1:30



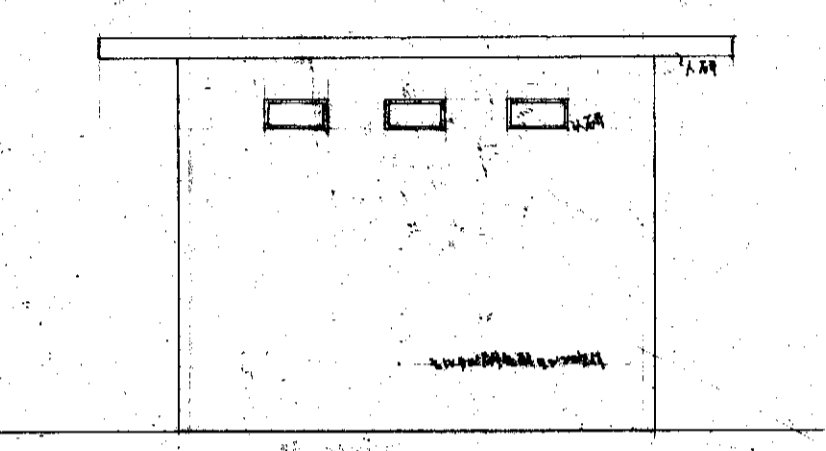
ブーム配筋図 1:50



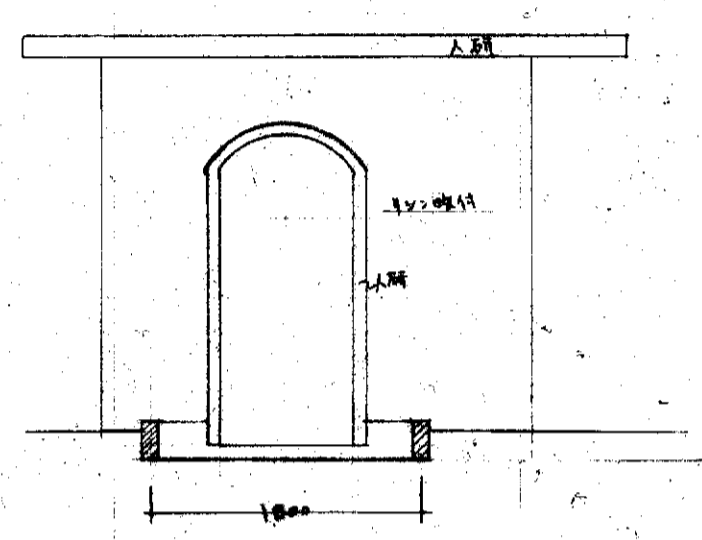
壁配筋図



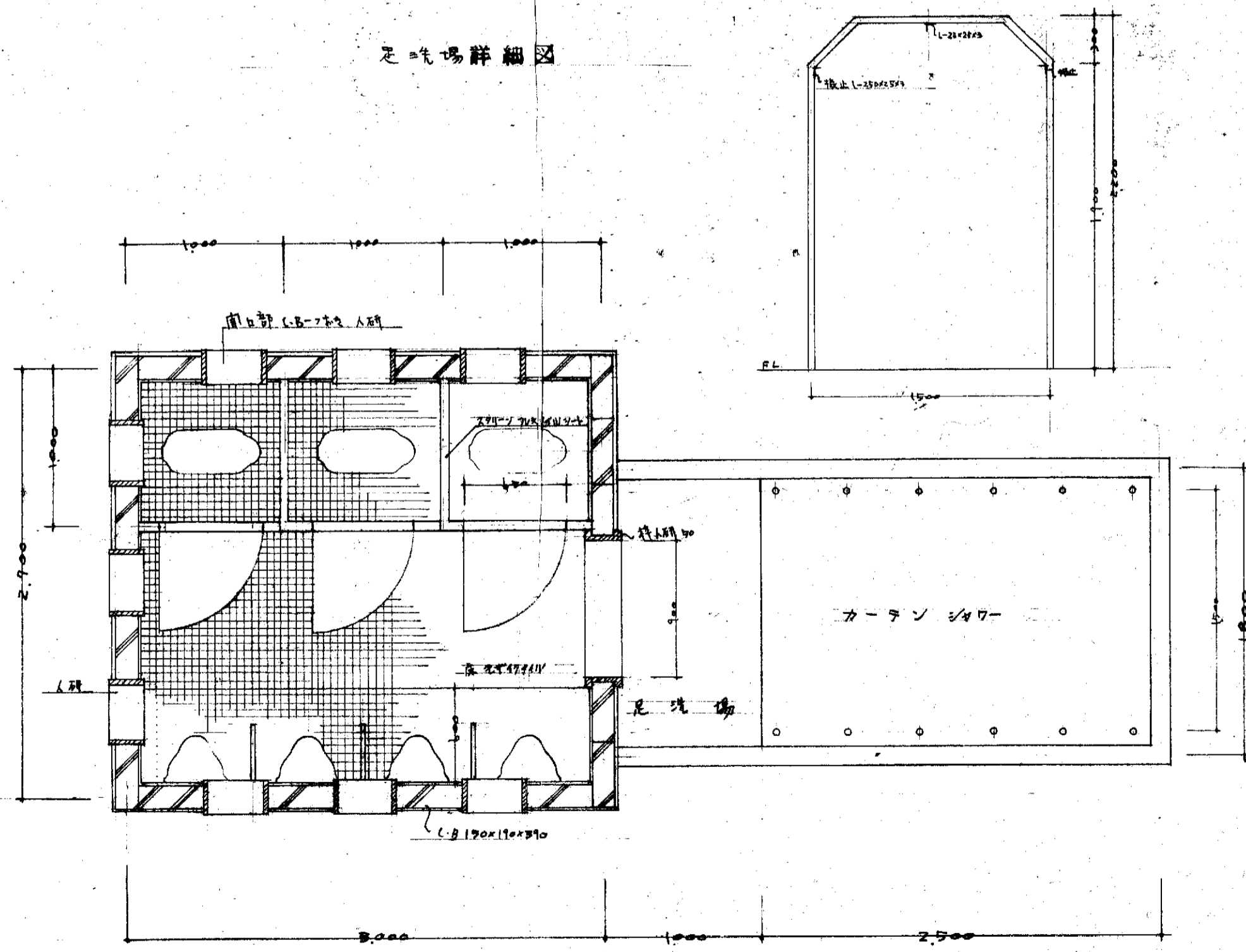
立面図 1:50



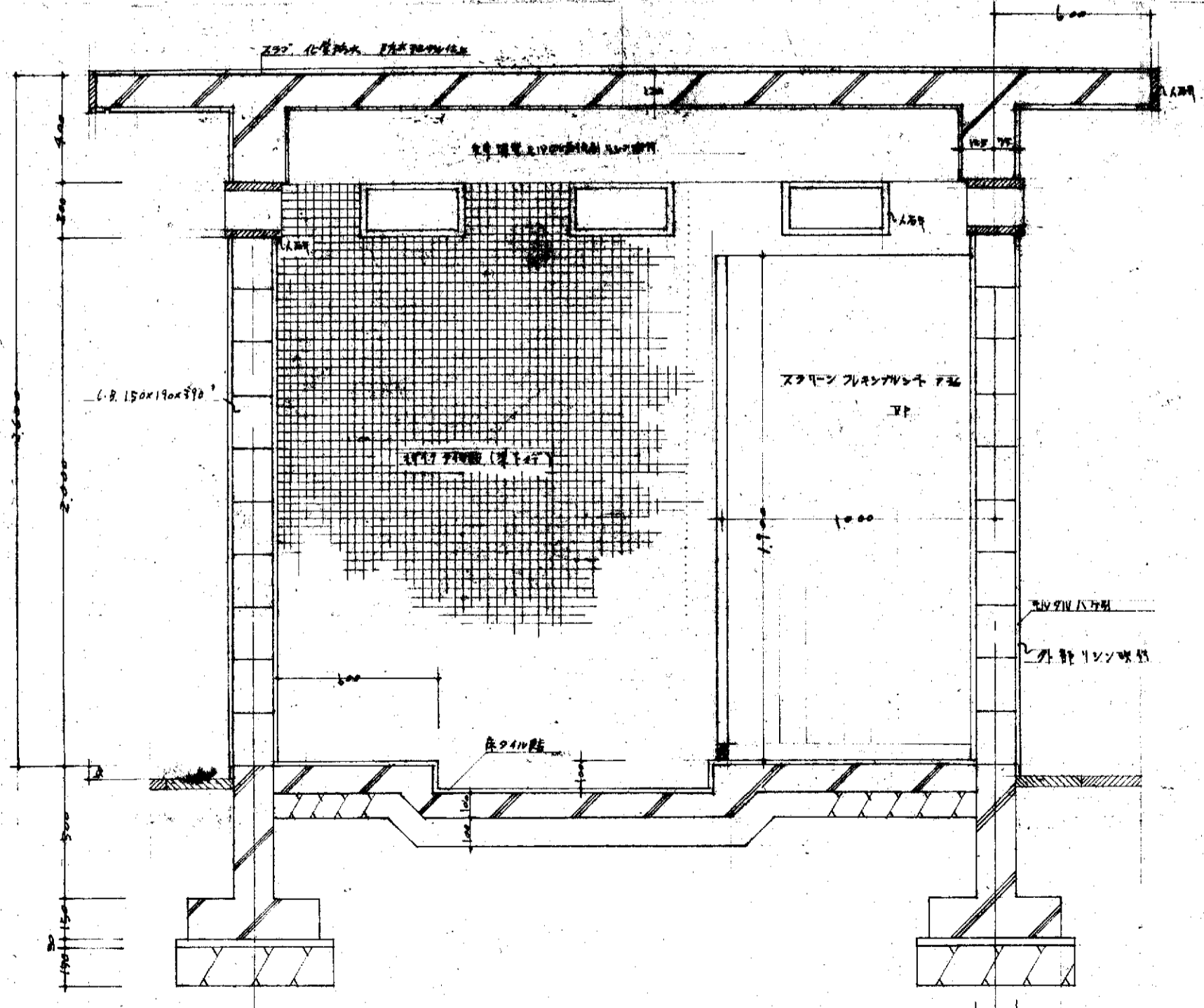
立面図



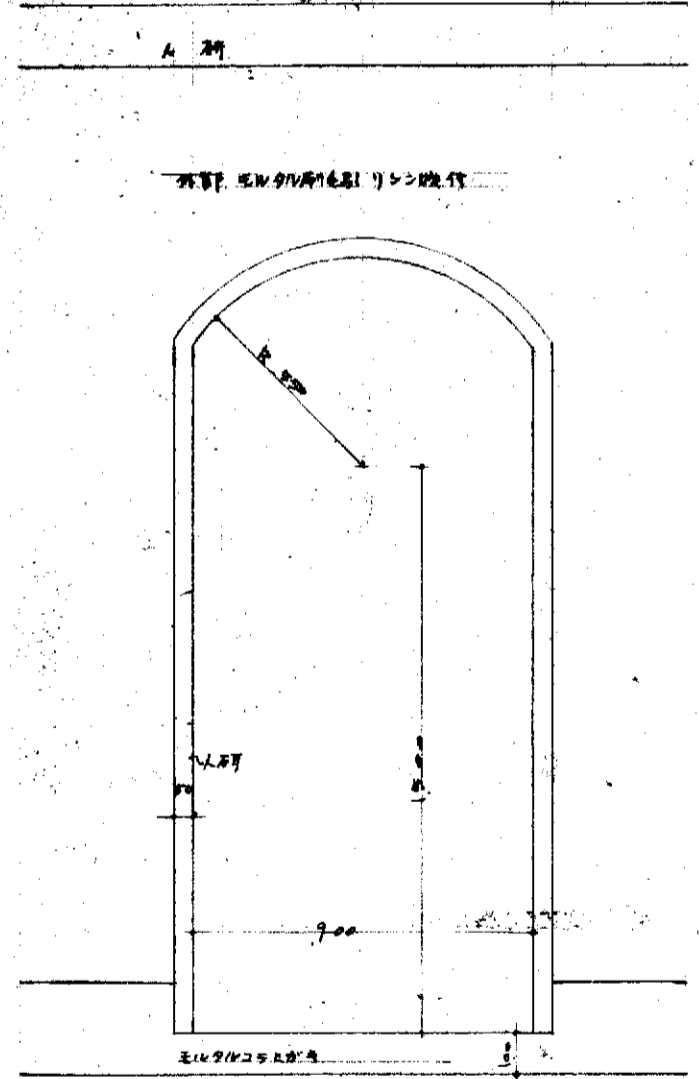
足元場詳細図



便所平面図 1:30



詳細図 1:20



入口詳細図

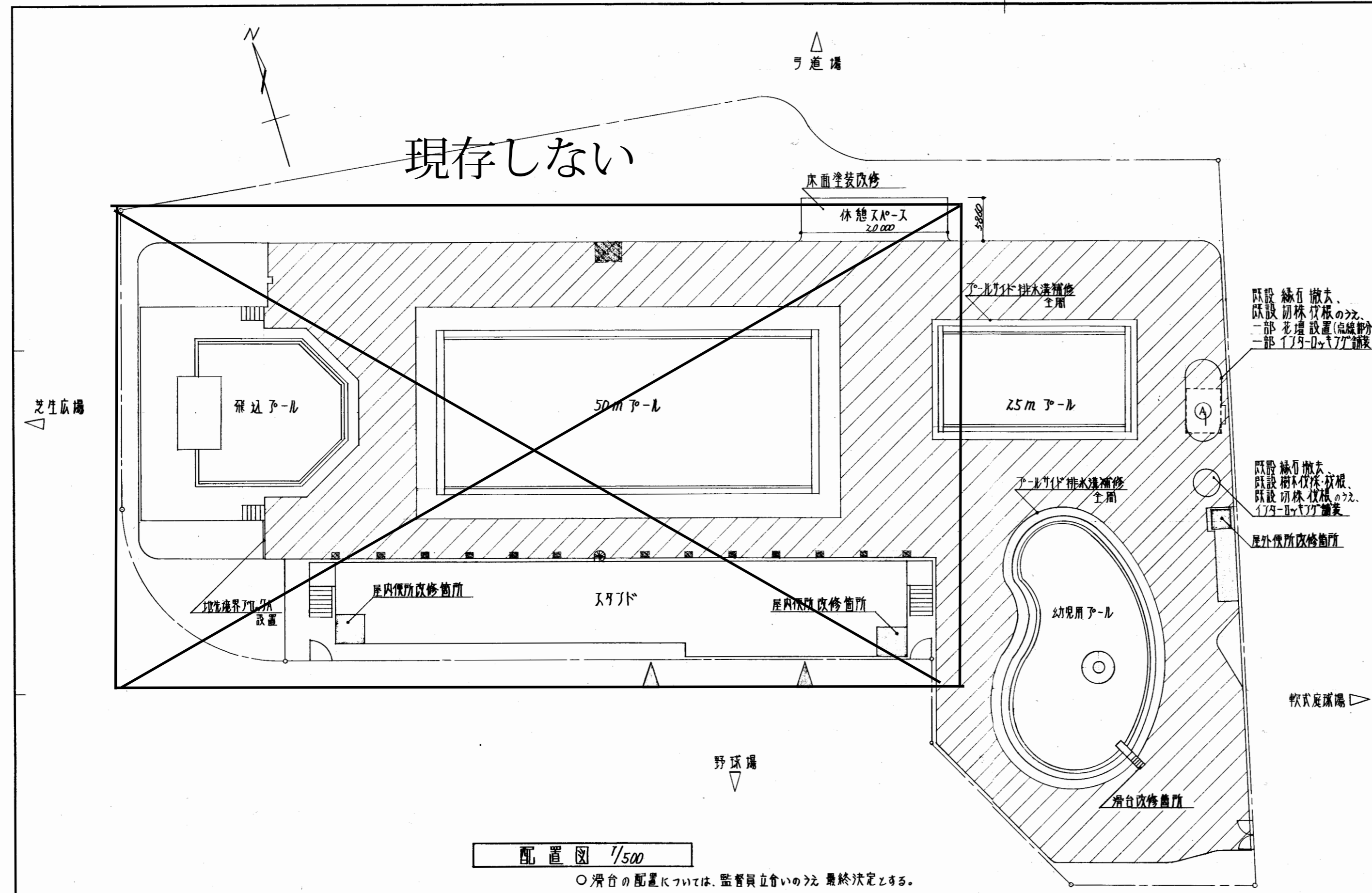
31

参考図A-6

豊橋市市民アール新工事	
昭和39年12月	屋外便所一般図
A-12-31	
縮尺 1:30	
縮尺 1:20	
豊橋市建築課	

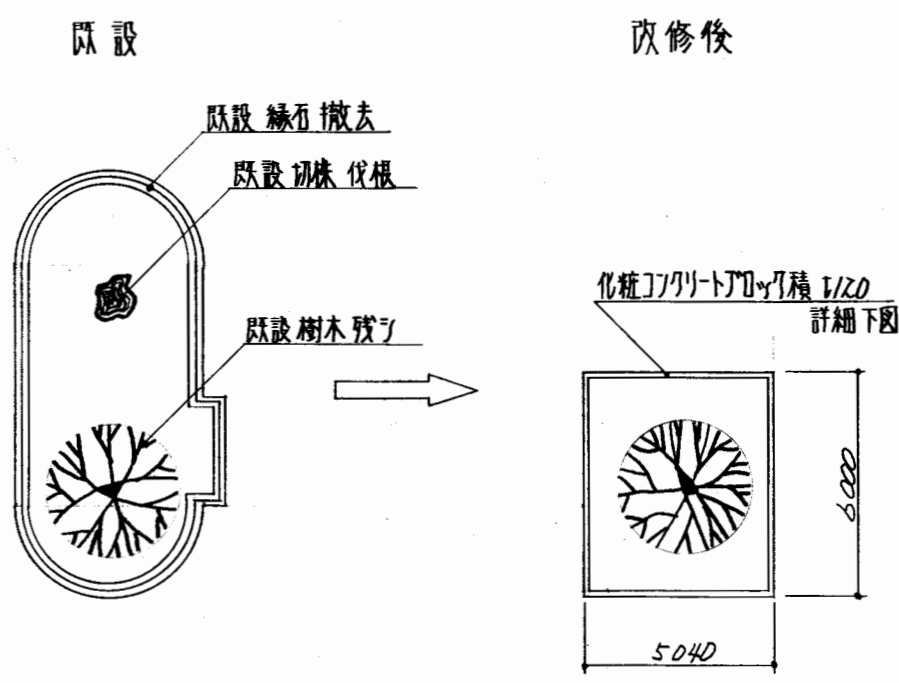
ラ道場

現存しない

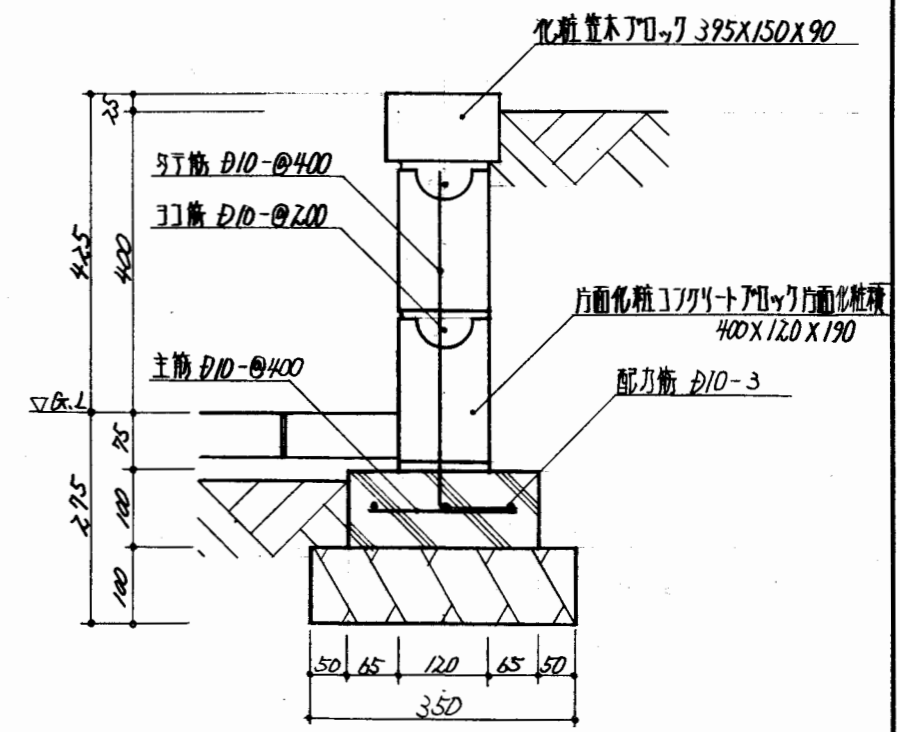


配置図 1/500

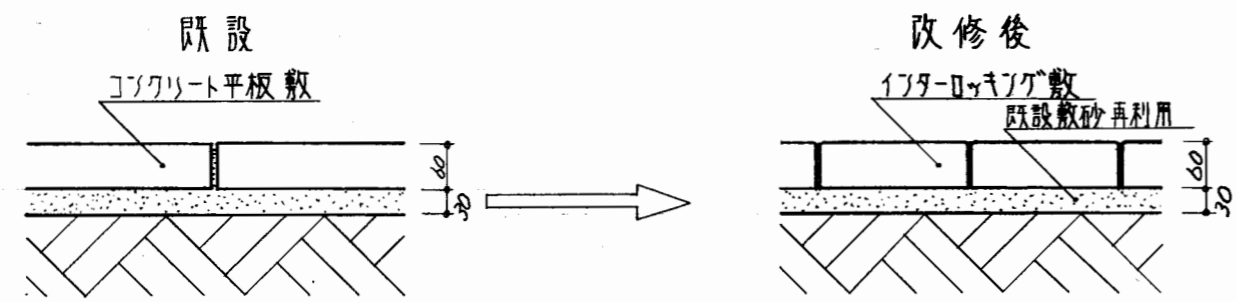
○滑台の配置については、監督員立会いのうえ最終決定とする。



①部分平面図 1/200

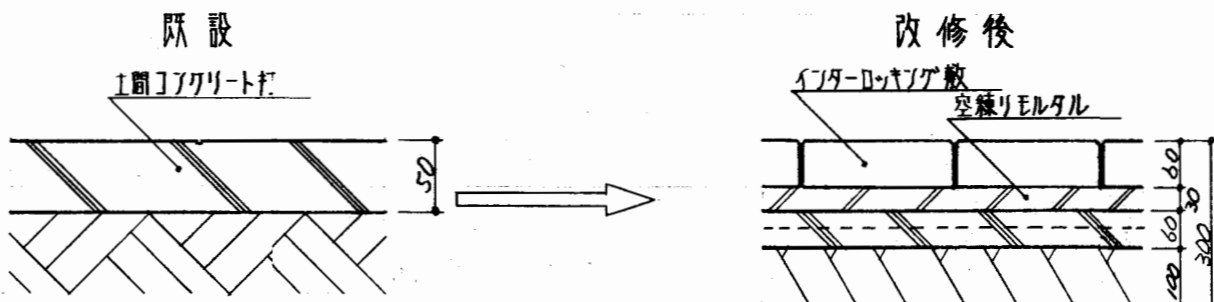


花壇詳細図 1/10



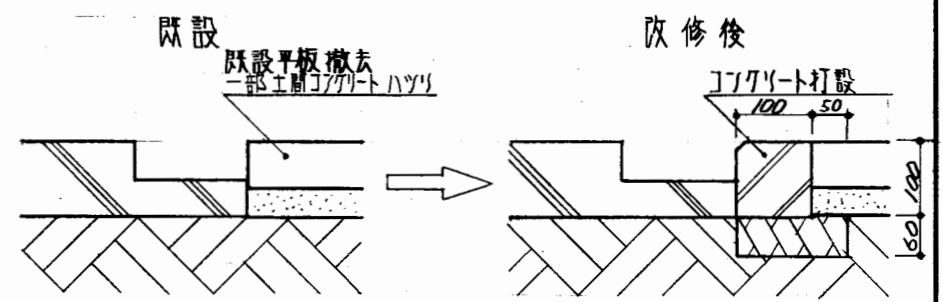
既設コクリット平板撤去のうえ、不陸調整の後 インターロッキング舗装

部分詳細図 1/10



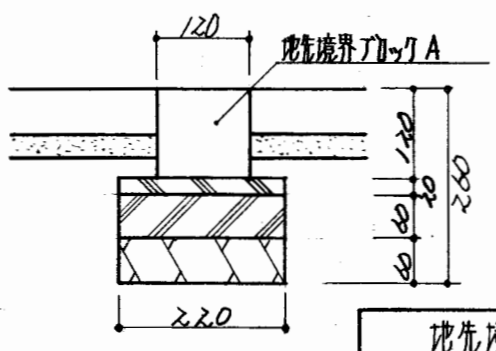
既設1間コクリット撤去のうえ、スキ取りの後 砂利層厚100・1間コクリット(66-150) x150配筋用設土60・空層フェルト敷土30・インターロッキング舗装

部分詳細図 1/10



改修時、プールコート塗装がない箇所・今回打設部分は塗装のこと。

プールサイド排水溝補修詳細図 1/10



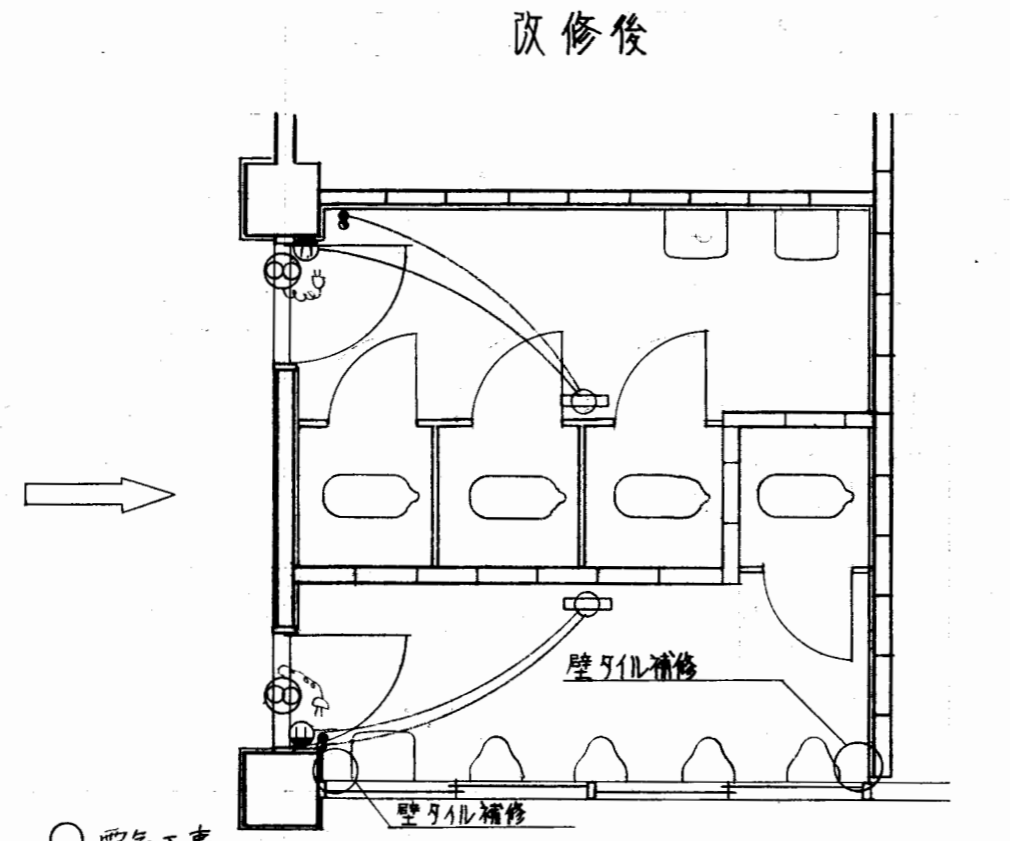
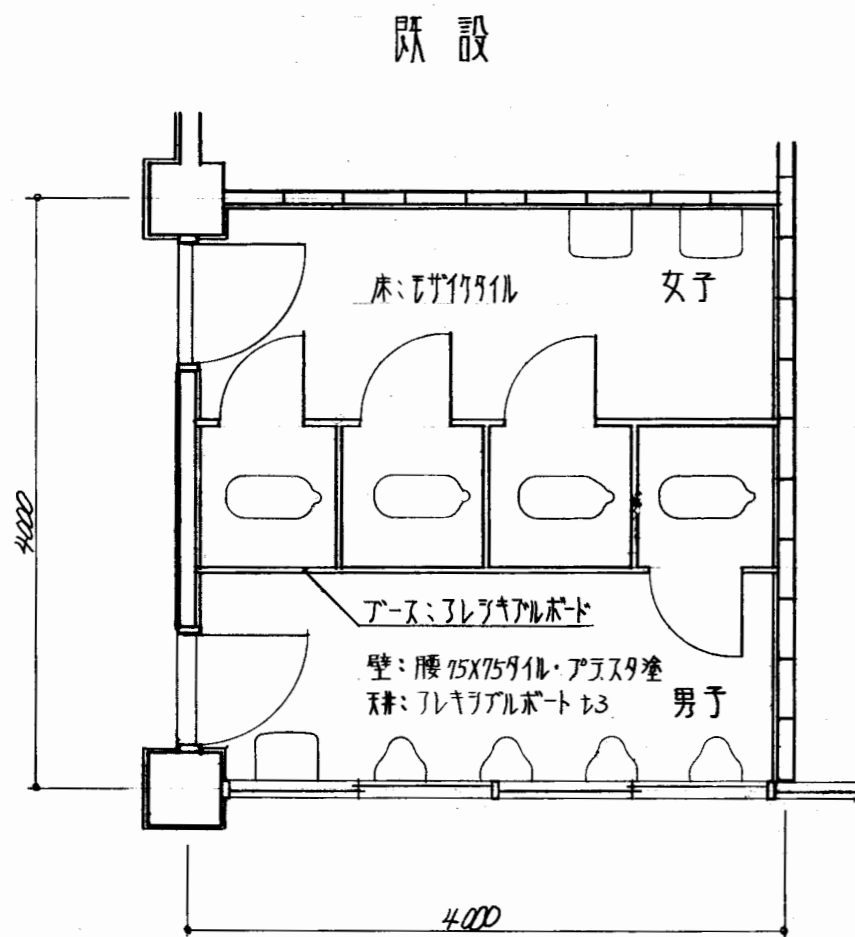
既存境界アブリ詳細図 1/10

- 注記
- ・インターロッキング舗装の目地砂は、散水後凝固物と併用すること
 - ・撤去平板のうち500枚と集積のうえ現場仮置のこと。
 - ・幼児用アブリの舗装には、アブリ・魚類の4図案を入れて舗装のこと。
 - ・インターロッキング舗装は、3色色合せとする。

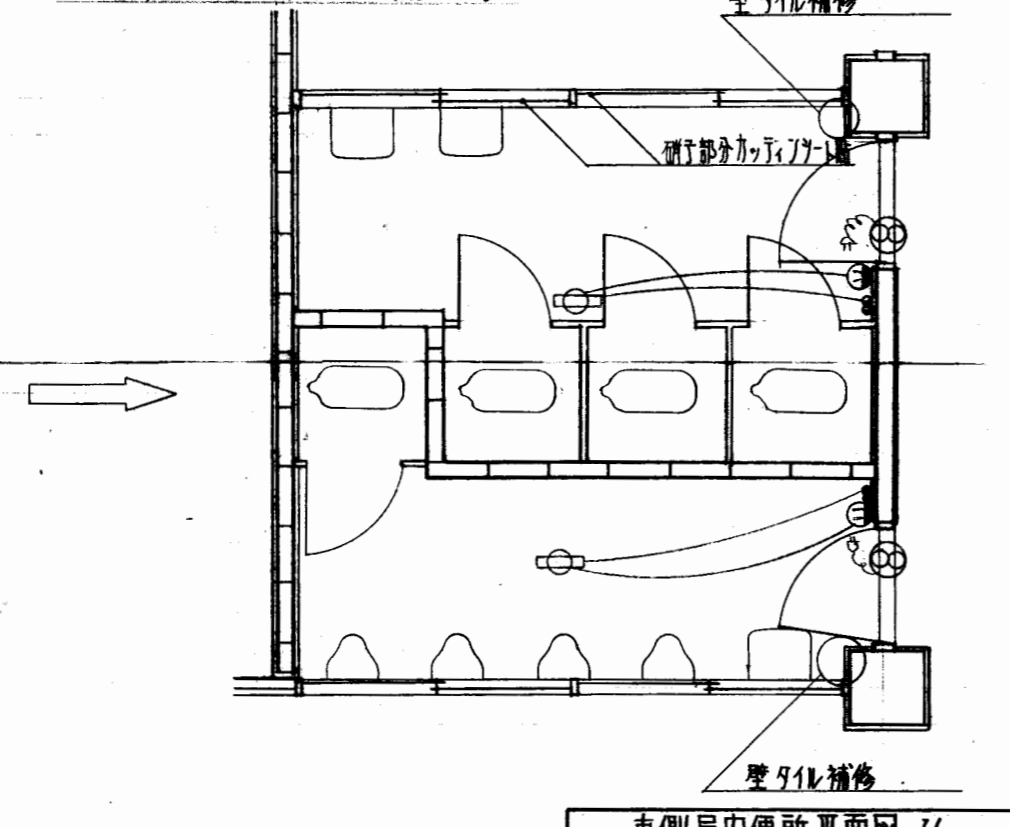
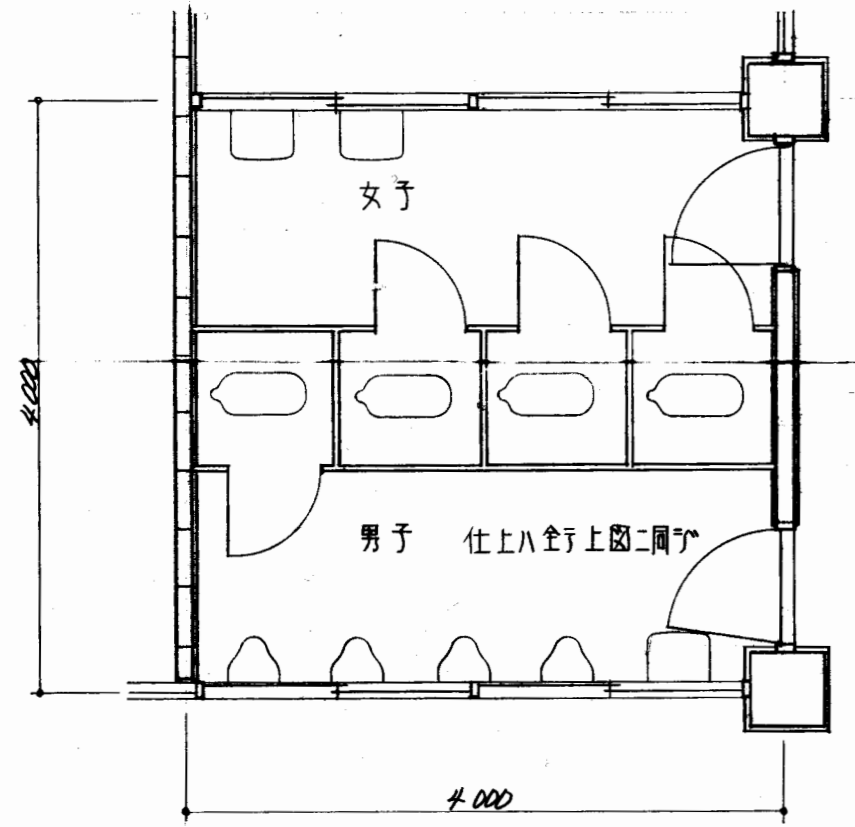
- 使用材料
- 鉄筋 SD295A
 - コクリット $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$
 - コクリットアブリ JIS規格品 C種
 - 化粧アブリ 除く

参考図A-7

市民プール 改修工事		図名	配置図・各部詳細図
平成 10 年 4 月	1 - 3	縮尺	1/10 1/200・1/500
課長	技監	課長補佐	係長
豊橋市建築部建築課			

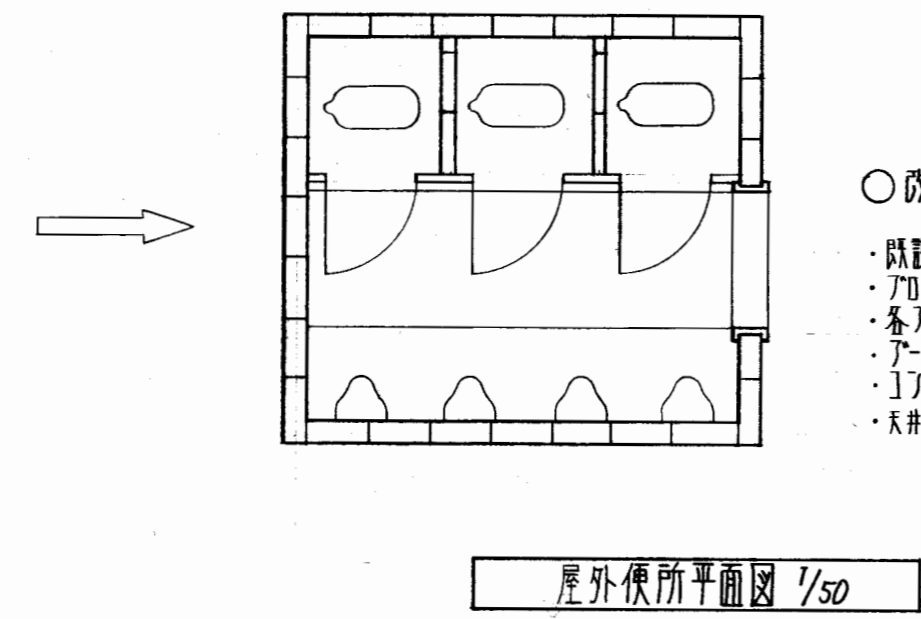
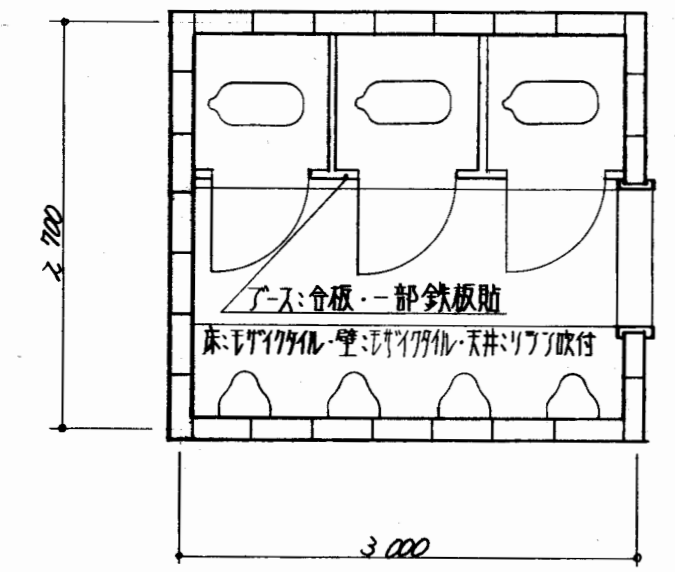


- 電気工事
- ・蛍光灯(CFL20W)撤去取付4カ所
- ・換気扇(φ15cm)屋外ド4カ所取付
- ・換気扇用コンセント4カ所、WF16-ZC、露出部分199LモデルA型
- ・埋込スイッチ1P×2アース、1V16(既設1P)

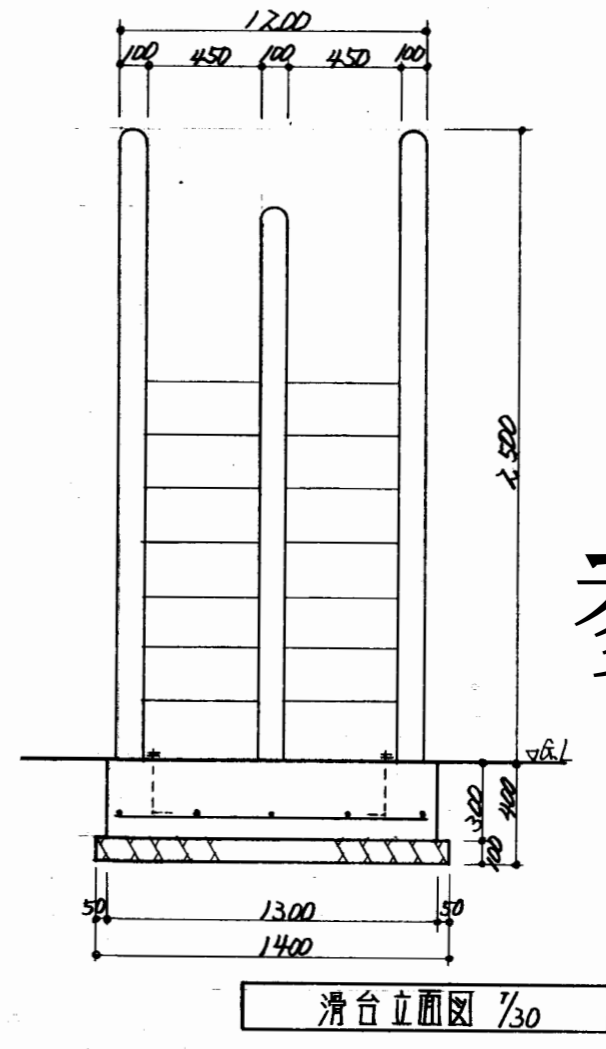
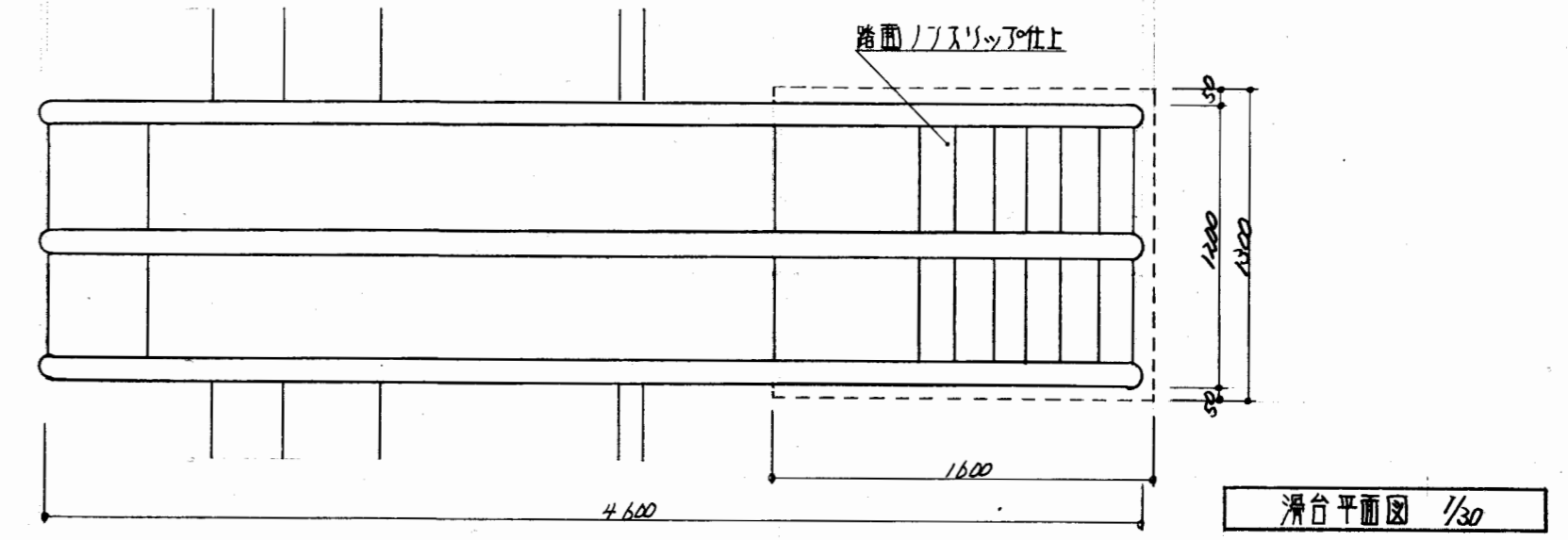
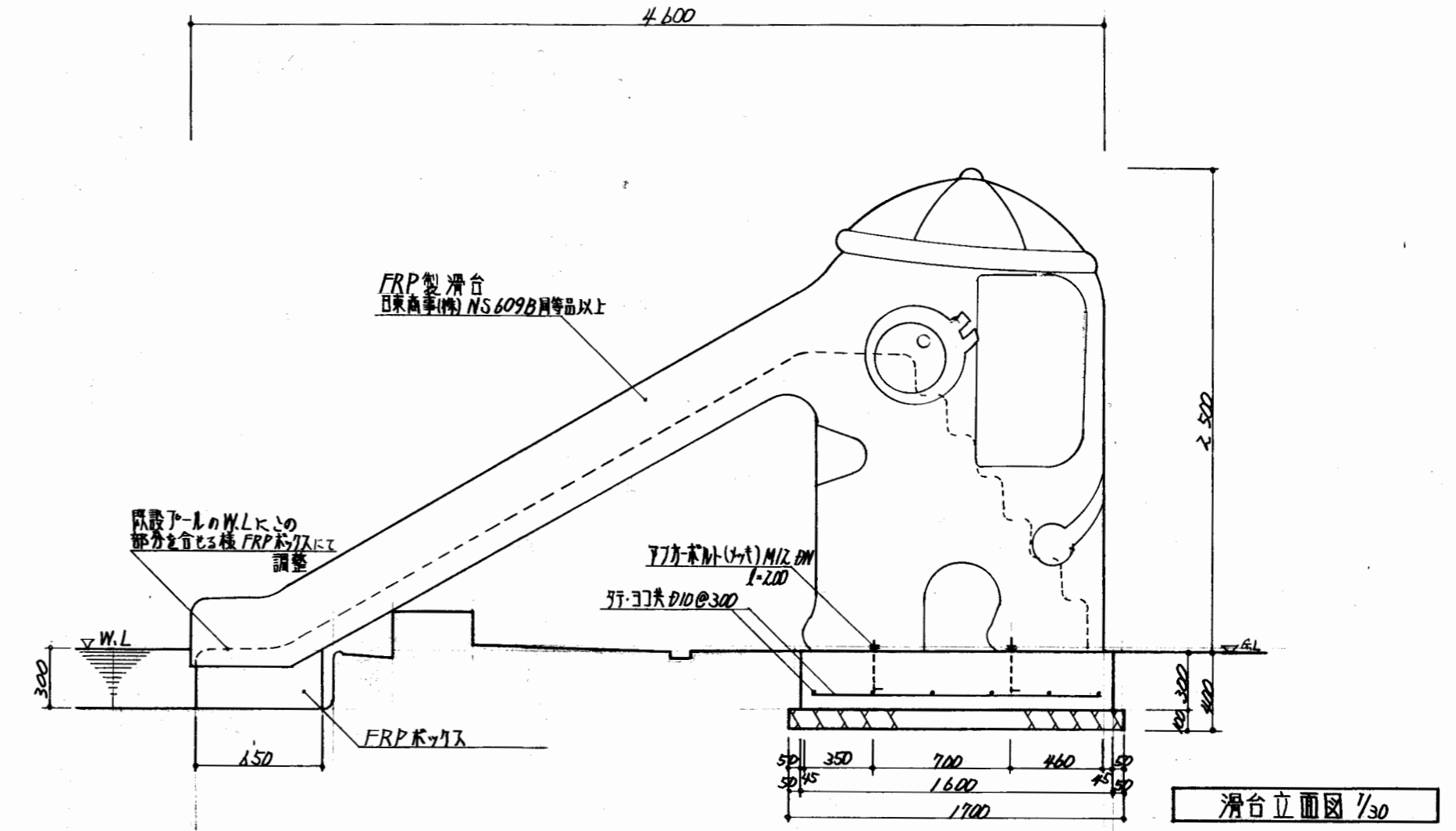


- 改修概要 (特記以外 東側西側共通): 既設天井(一部下地剥)撤去
- ・既設トイレアース撤去
- ・アロック配筋部タイルアロック打(D10-M10)9行×31本@400
- ・アロック床取合部3行×31打(W120-H100)
- ・男女間仕切壁3行×31打(C種:1/20)化粧筋(米側:スチール)

- H3300・西側 H3000)
- ・アース通路間1レリケルボト(高圧タイル:中木タイル・H1900)設置
- ・3行×31打アロック面 弾性取付タイル(125X75仕様)
- ・天井3レリケルボト+3貼・VP塗・塩ビ遮縁
- ・天井吊棟口(アルミ:450²)男女各1計4設置
- ・出入口扉 0C取替
- ・内壁タイル貼上部 EP塗

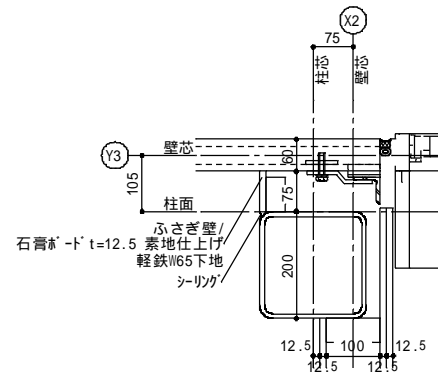


- 改修概要
- ・既設トイレアース撤去
- ・アロック配筋部タイルアロック打(D10)9行×400・31@400
- ・各アース間3行×31打アロック(C種:100)化粧筋(スチール:H2570)
- ・アース通路間1レリケルボト(高圧タイル:中木タイル・H1900)設置
- ・3行×31打アロック面 弾性取付タイル(125X75仕様)
- ・天井面 高圧洗浄のうえ 外表塗料吹付

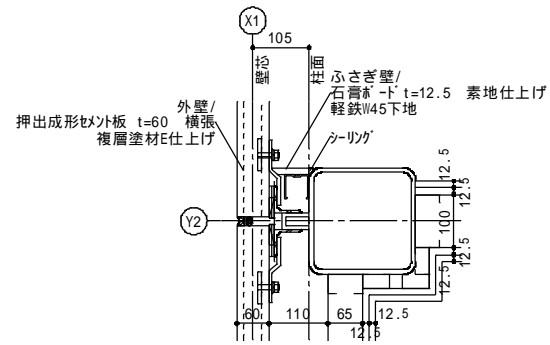


参考図A-8

市民アール 改修工事		図面名称	
平成10年4月	λ-3	便所平面図・滑台平面図	
縮尺	課長技監 課長補佐 係長設計		
1/50, 1/30			
豊橋市建築部建築課			

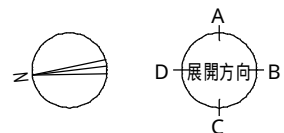


A部分詳細図 S:1/10

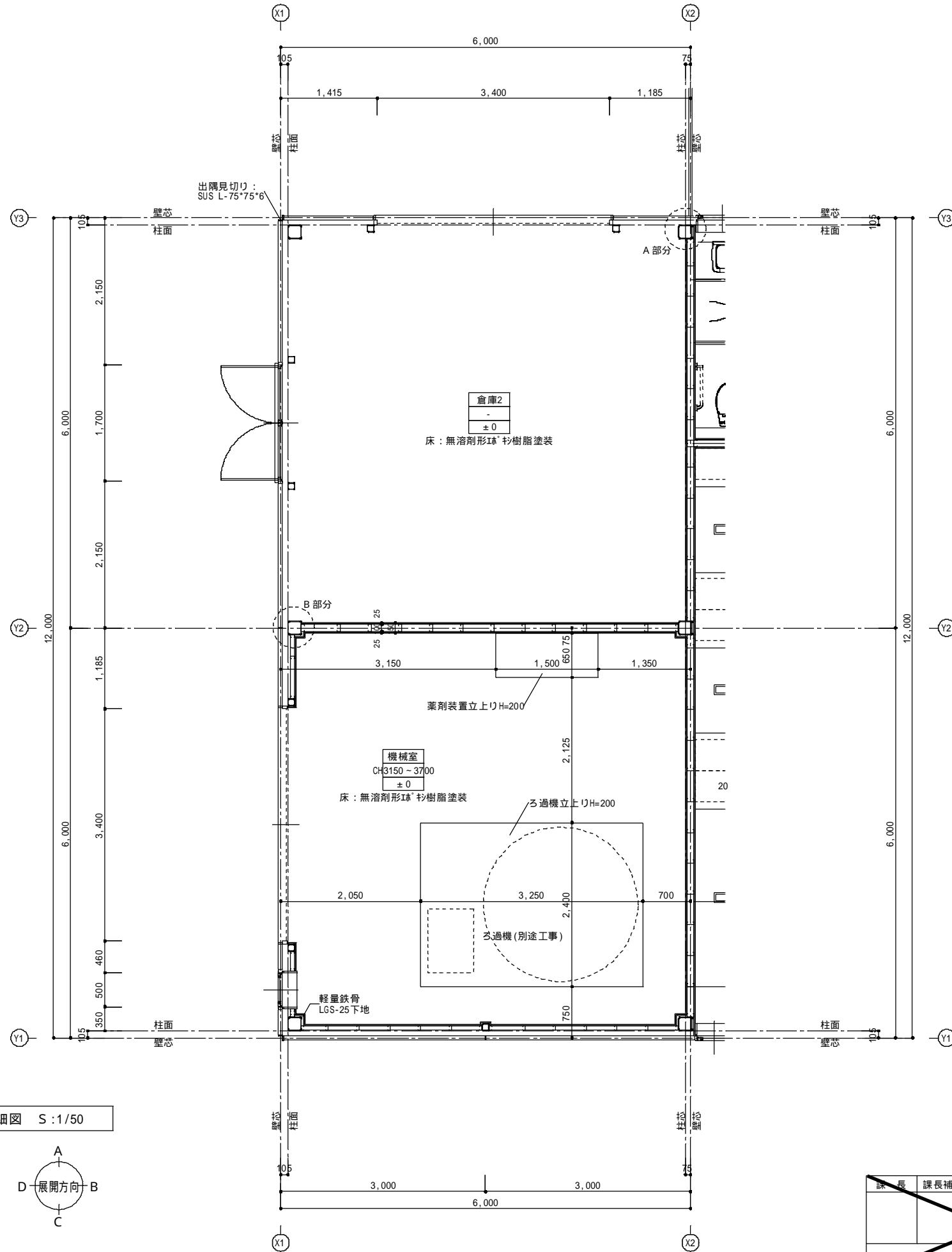


B部分詳細図 S:1/10

平面詳細図 S:1/50



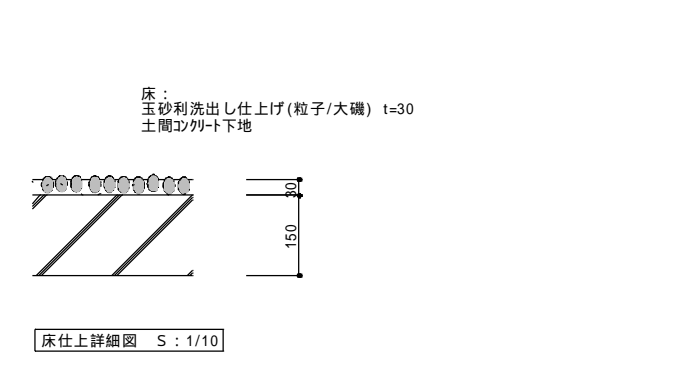
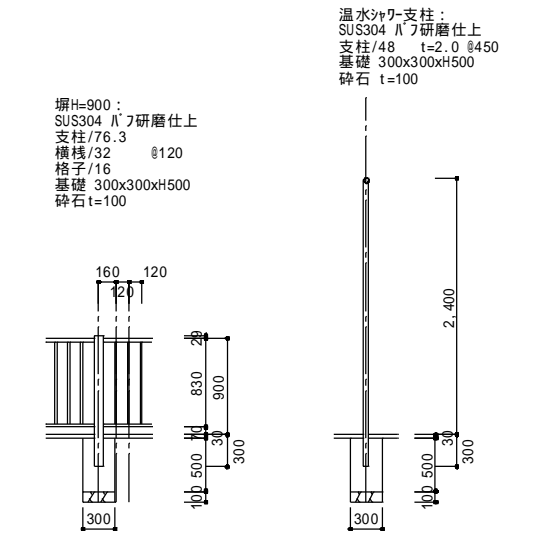
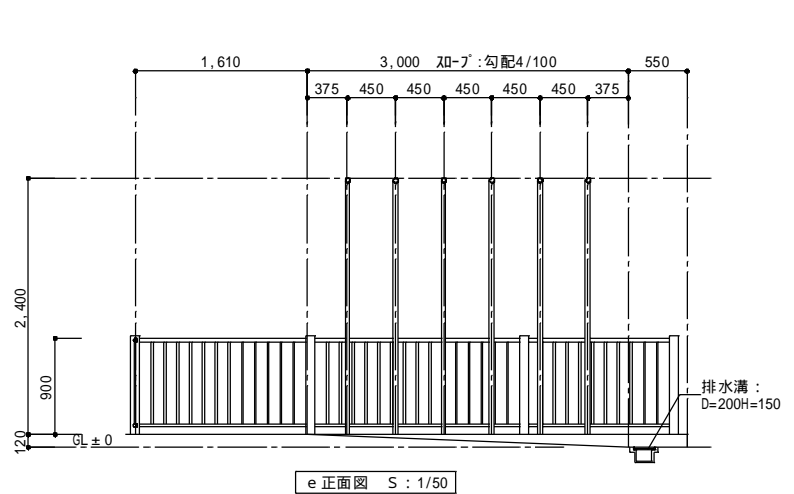
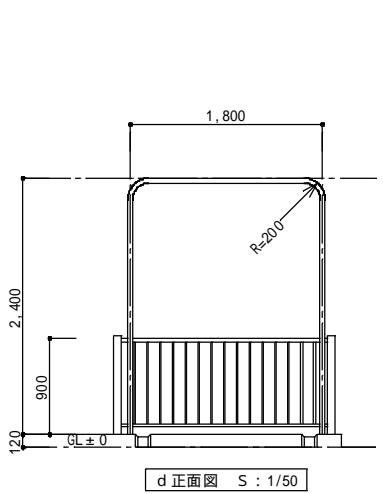
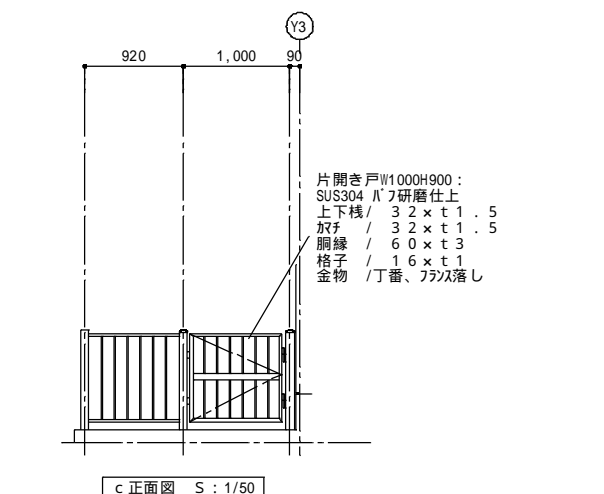
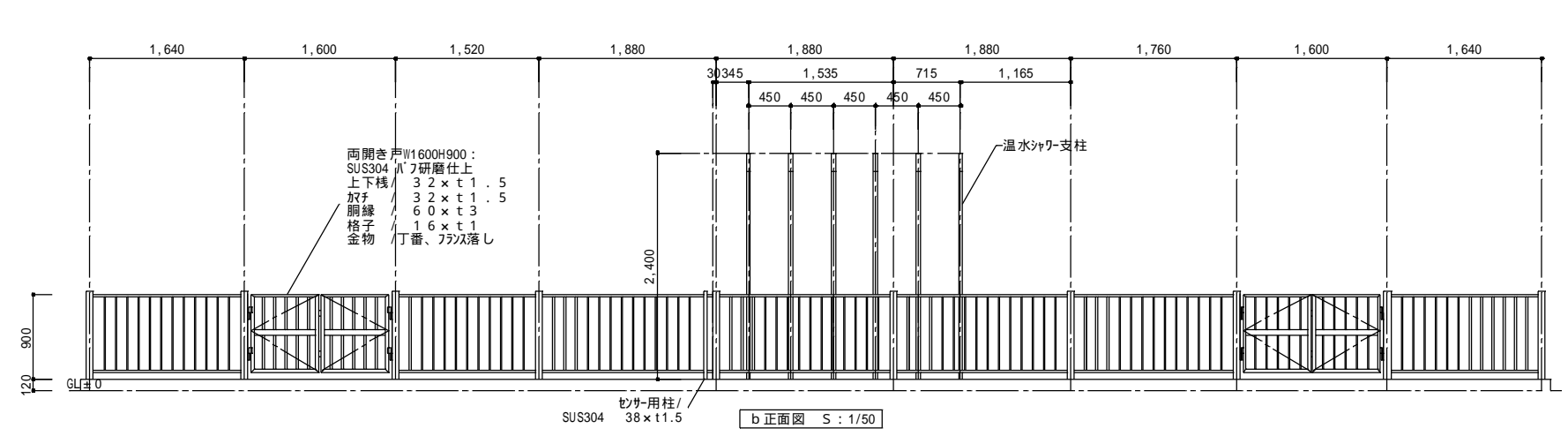
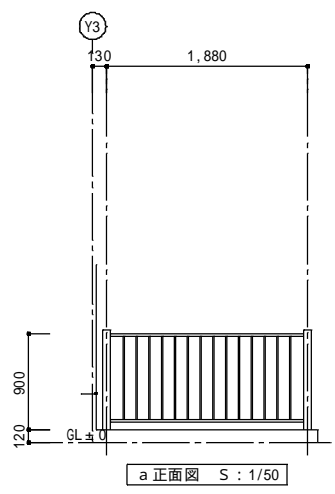
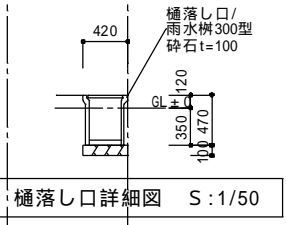
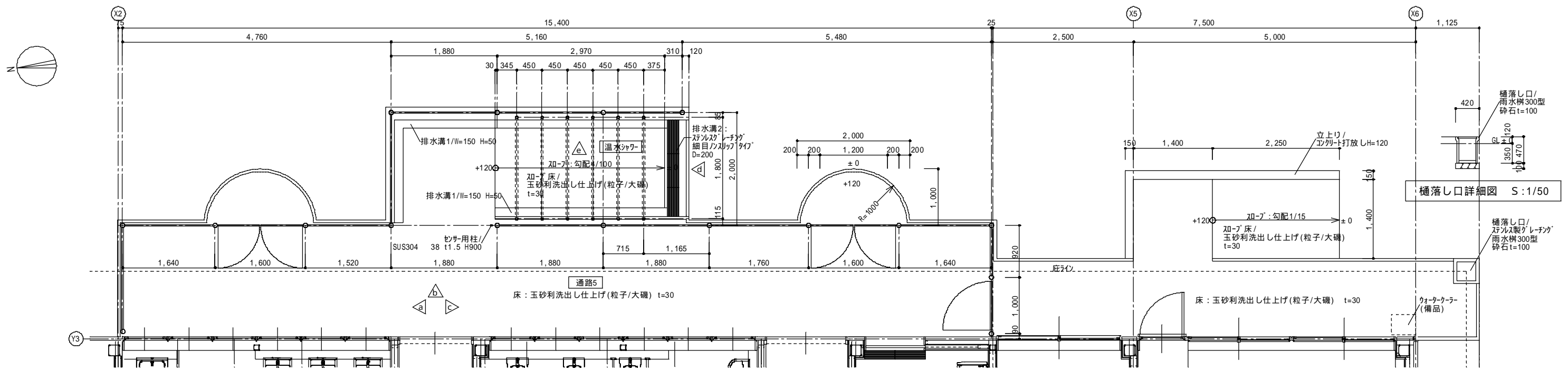
特記事項
・内部鉄部は2-UE塗りとする



参考図A-9

課長	課長補佐	課長補佐	主査	担当
豊橋市建設部建築課				

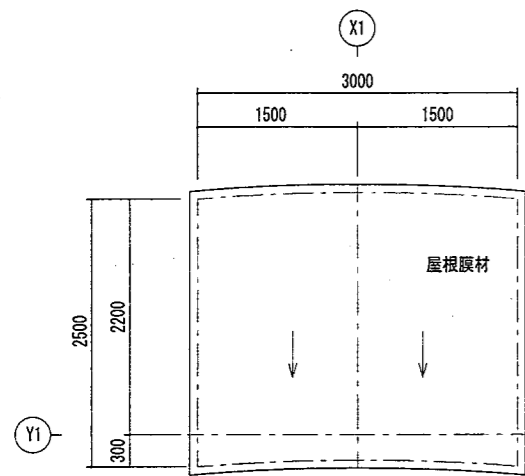
市民プール管理棟等 建設工事				
TITLE 平面詳細図4 倉庫2・機械室				
DRAW	CHECK	SCALE S=1/50		
		DATE 平成19年09月	A-17/37	
(株)エフプロダクツ 〒41-8013 豊橋市花田一番町16 事務所金沢/愛知県知事登録(特)第9741号 Phone0532-31-6589 Fax0532-31-2778 (誠信業士登録/第103132号 富田正行)				



参考図A-10

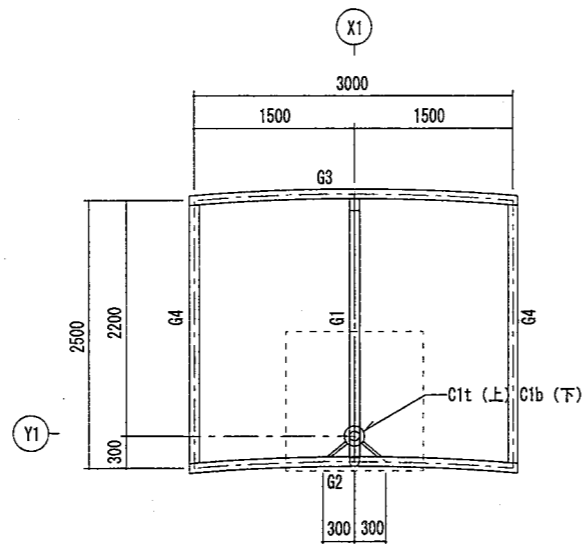
市民プール管理棟等 建設工事				
TITLE 外構図				
DRAW	CHECK	SCALE S=1/10, 50		
		DATE 平成19年 9月	A-37/37	
(株)エムピーエックス 〒411-0113 豊橋市花田一番町16 事務所金沢/愛知県事務棟(2) 9741号 TEL0532-31-6589 FAX0532-31-2778 (建設業士登録/第103132号 富田正樹)				
課長	課長補佐	課長補佐	主査	担当
豊橋市建設部建築課				

Aタイプ

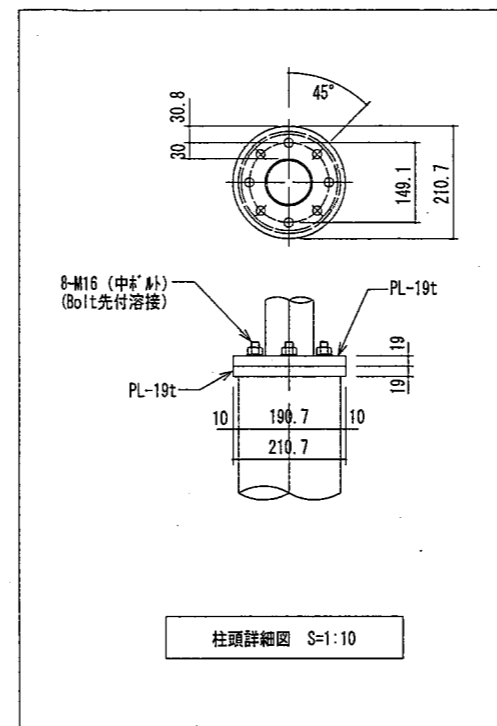


※ ← 雨水の流れ方向を示す。

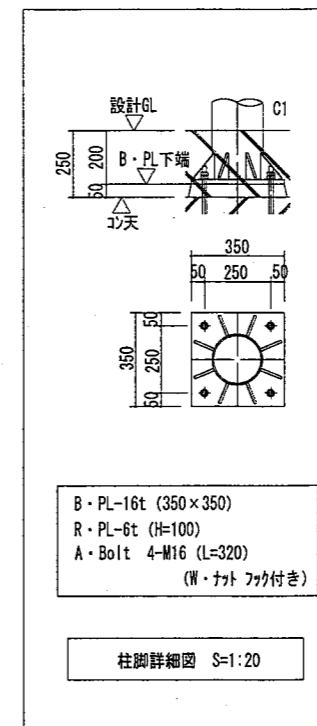
屋根伏図 S=1:50



小屋伏図 S=1:50



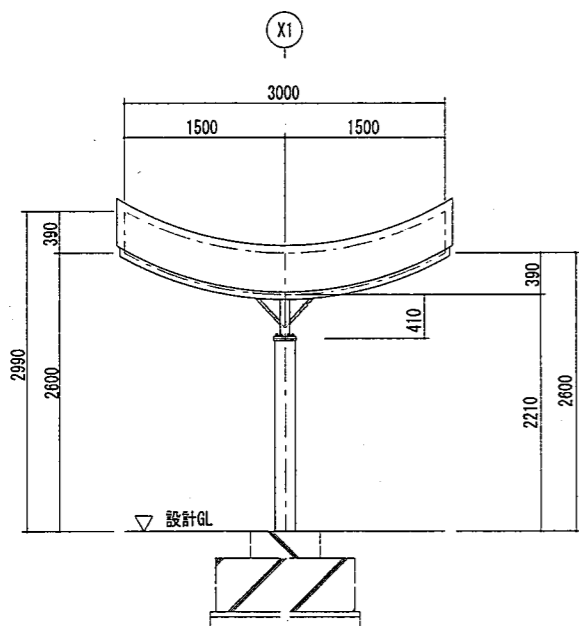
柱頭詳細図 S=1:10



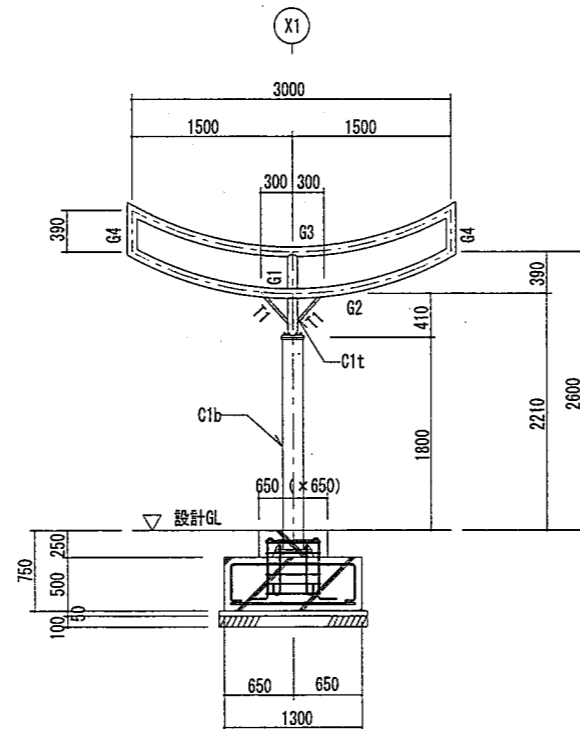
柱脚詳細図 S=1:20

MEMBER LIST		
C1b	P-190.7φ×5.3t	STK400
C1t	P-89.1φ×5.5t	STK400
G1	P-89.1φ×5.5t	STK400
G2	□-90×90×3.2t	STKR400
G3	□-90×90×3.2t	STKR400
G4	□-90×90×3.2t	STKR400
T1	P-27.2φ×1.9t	STK400
屋根膜材	SCC125-J (酸化チタン触媒コーティング品) 認定番号: 建築基準法第37条第二号 MEM-9035 建築基準法施行令第109条の5第一号 UW-9018	

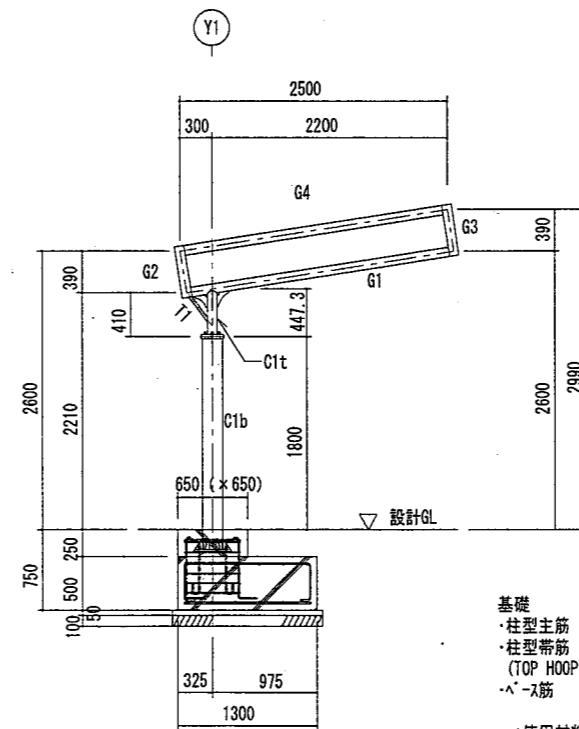
鋼材塗装仕様	
2液型ポリウレタン樹脂エナメル塗 2回塗	



立面図 S=1:50



軸組図 S=1:50



断面図 S=1:50

基礎
 ・柱型主筋 D19 4本
 ・柱型帯筋 D10 @100
 (TOP HOOP D13 2本)
 ・スラス筋 D13 @200
 *使用材料
 鉄筋……………SD295A
 コンクリート…Fc=21N

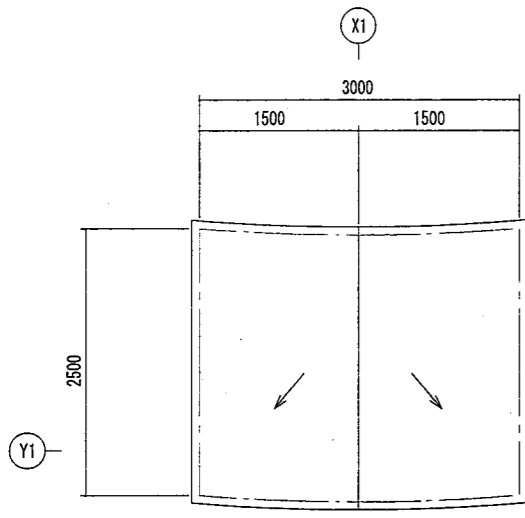
設計条件	
設計風速	地表面粗度区分Ⅲ 基準風速 34m/sec
設計積雪荷重	垂直積雪深 d=30cm 単位体積重量 20N/m ³

〈膜材 概要〉
 使用膜材 SCC125-J (酸化チタン触媒コーティング品)
 酸化チタン触媒層 (TiO₂)
 中間層
 基布 (ポリエステル繊維)
 PVC層

参考図A-11

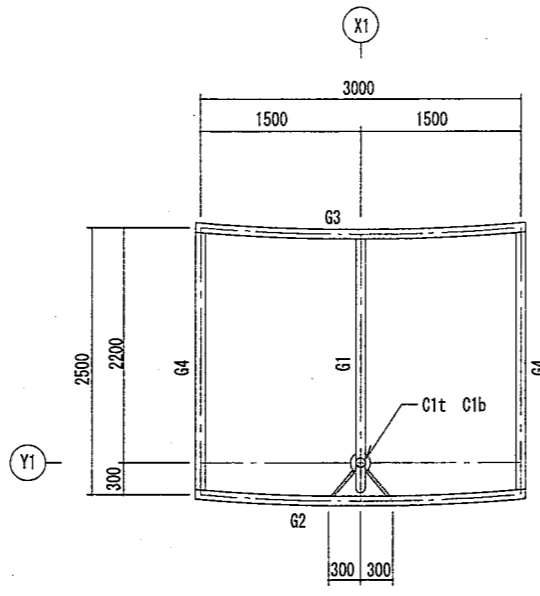
豊橋市今橋町地内		
図面名称	休憩所(Aタイプ)詳細図	番 号 15/16
縮尺	1/50 1/20, 1/10	工事名 市民プール改修工事
豊橋市都市計画部公園緑地課		

Bタイプ

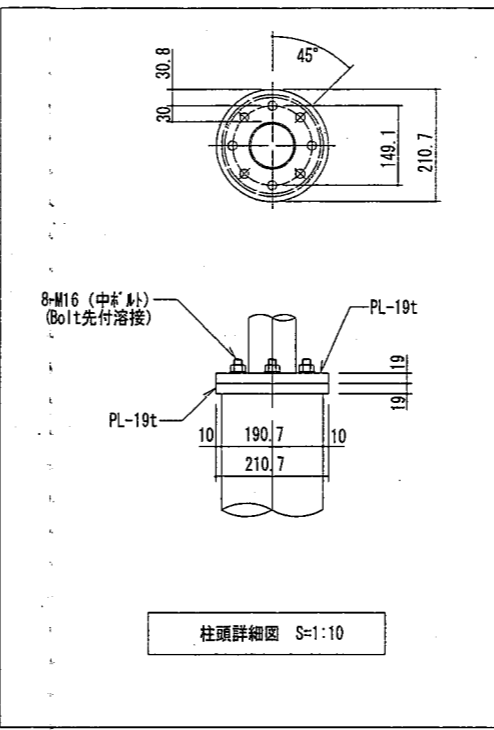


※ ← 雨水の流れ方向を示す。

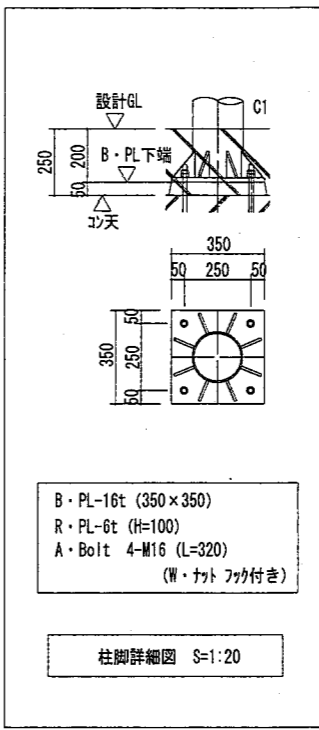
屋根伏図 S=1:50



小屋伏図 S=1:50



柱頭詳細図 S=1:10

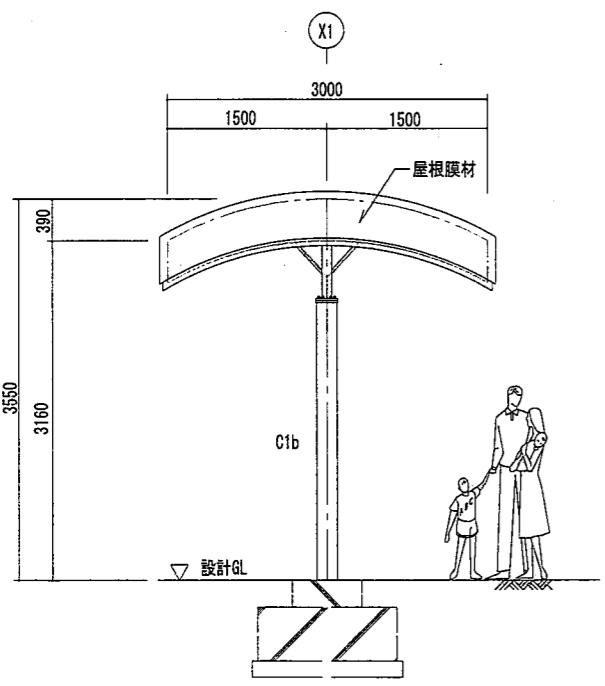


B・PL-16t (350×350)
R・PL-6t (H=100)
A・Bolt 4-M16 (L=320)
(W・ナット 7ヶ付)

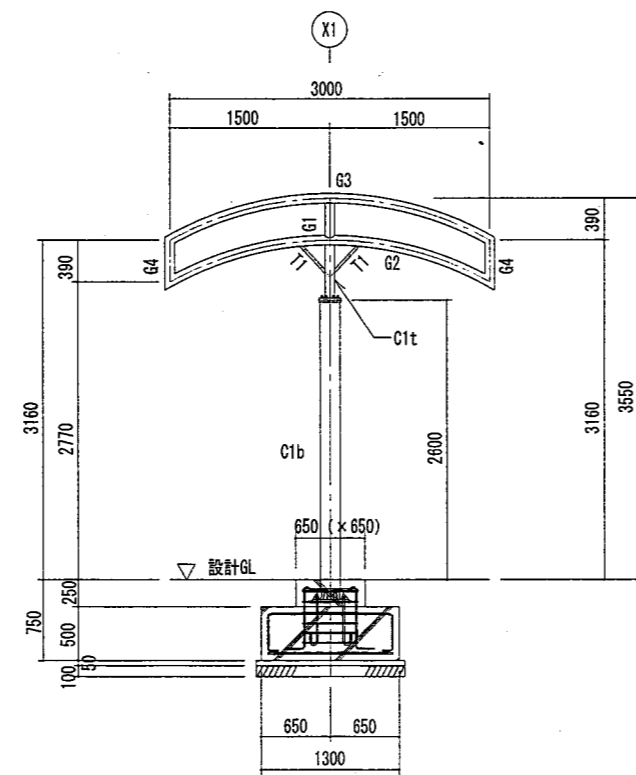
柱脚詳細図 S=1:20

MEMBER LIST		
C1b	P-190.7φ×5.3t	STK400
C1t	P-89.1φ×5.5t	STK400
G1	P-89.1φ×5.5t	STK400
G2	□-90×90×3.2t	STKR400
G3	□-90×90×3.2t	STKR400
G4	□-90×90×3.2t	STKR400
T1	P-27.2φ×1.9t	STK400
屋根膜材	SCC125-J (酸化チタン触媒コーティング品)	
認定番号	建築基準法第37条第二号 MEM-9035 建築基準法施行令第109条の5第一号 UW-9018	

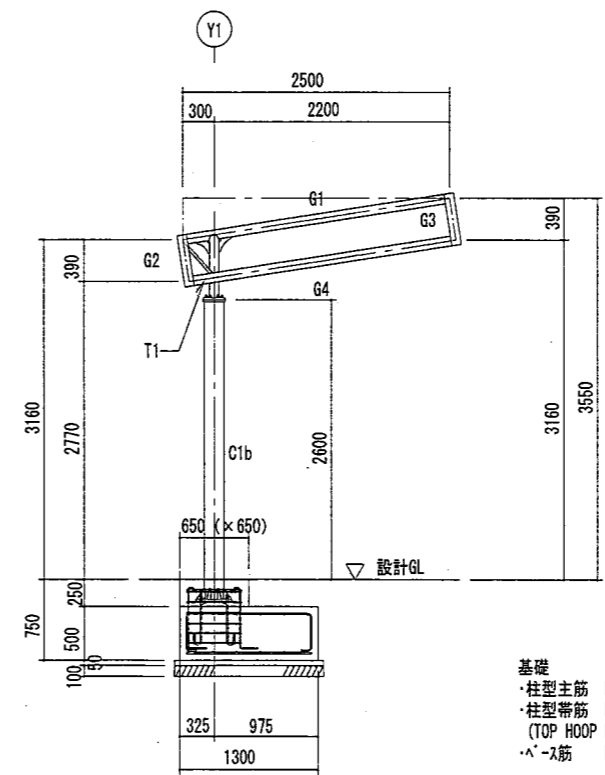
鋼材塗装仕様	
2液型ポリウレタン樹脂エナメル塗	2回塗



立面図 S=1:50



軸組図 S=1:50



断面図 S=1:50

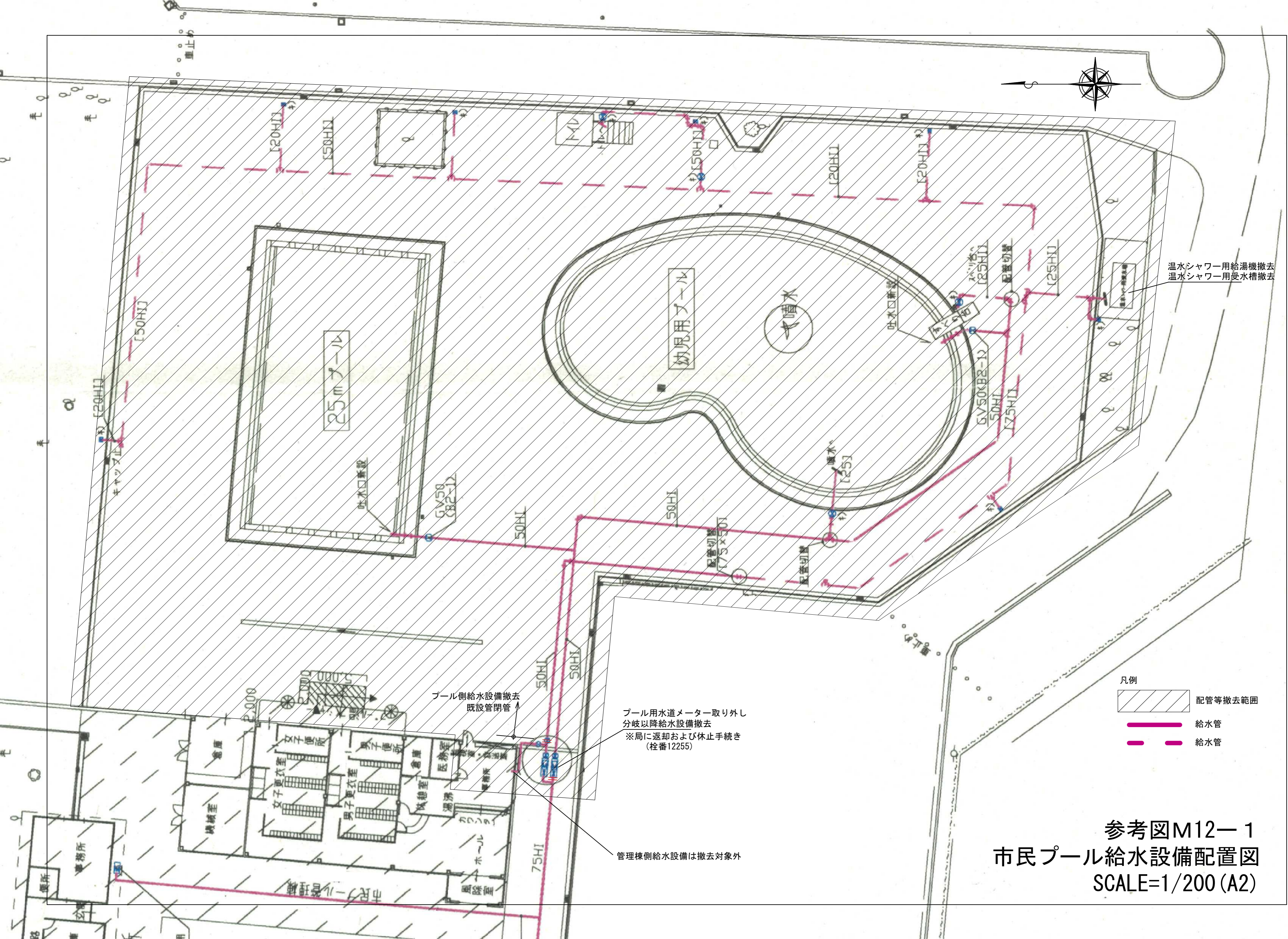
基礎
柱型主筋 D19 4本
柱型帯筋 D10 @100
(TOP HOOP D13 2本)
ハース筋 D13 @200
*使用材料
鉄筋.....SD295A
コンクリート...Fc=21N

設計条件	
設計風速	地表面粗度区分 III 基準風速 34m/sec
設計積雪荷重	垂直積雪深 d=30cm 単位体積重量 20N/m ³

〈膜材 概要〉
使用膜材 SCC125-J (酸化チタン触媒コーティング品)
酸化チタン触媒層 (TiO₂)
中間層
基布 (ポリエステル繊維)
PVC層

豊橋市今橋町地内		
図面名称	休憩所(Ｂタイプ)詳細図	番 号 16/16
縮尺	1/50 1/20, 1/10	工事名 市民プール改修工事
豊橋市都市計画部公園緑地課		

参考図A-12

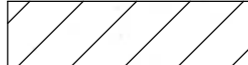




温水シャワー用給湯機撤去
温水シャワー用受水槽撤去

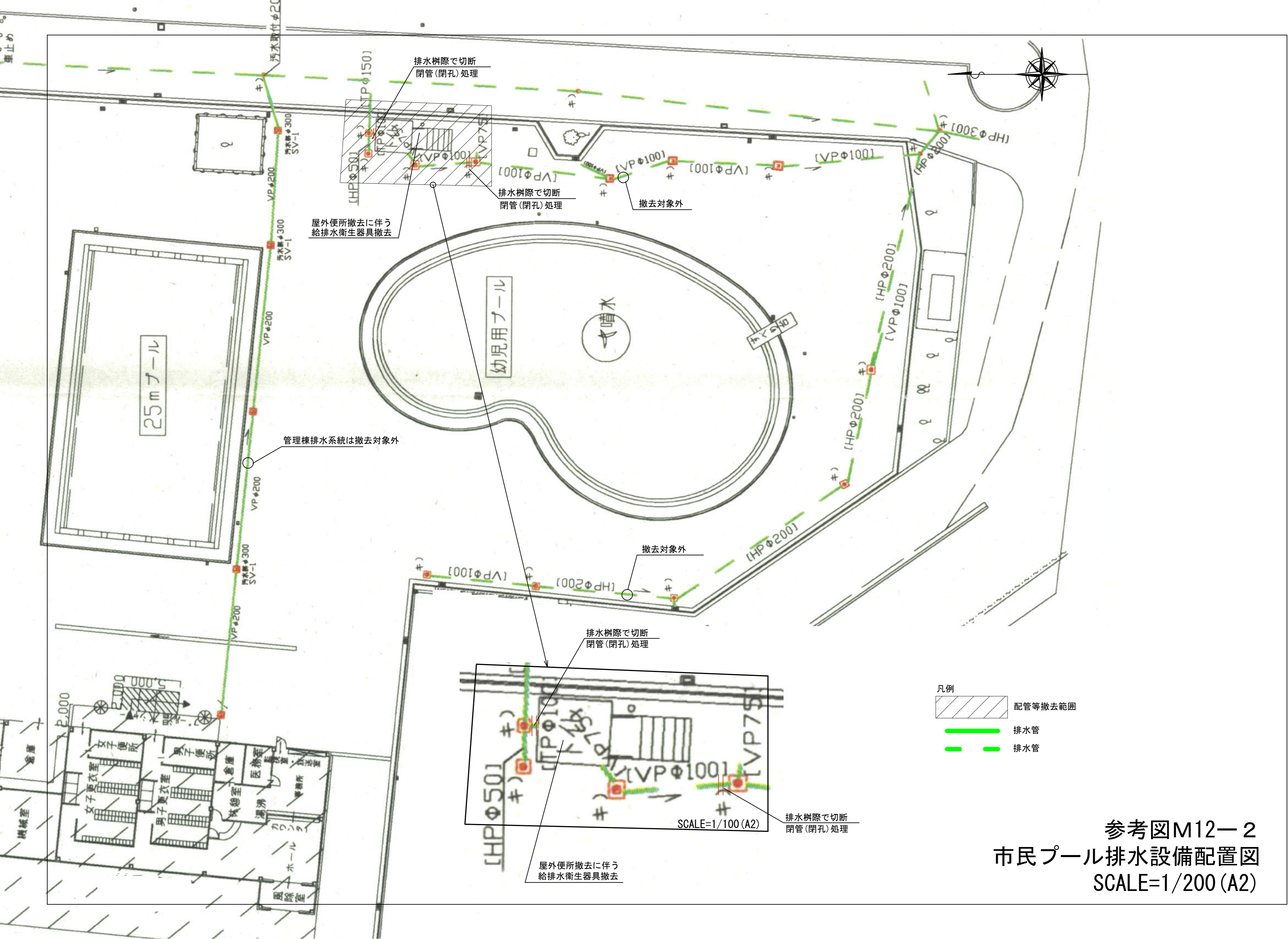
プール側給水設備撤去
既設管閉管

プール用水道メーター取り外し
分岐以降給水設備撤去
※局に返却および休止手続き
(栓番12255)

管理棟側給水設備は撤去対象外

- 凡例
-  配管等撤去範囲
 -  給水管
 -  給水管

参考図M12-1
市民プール給水設備配置図
SCALE=1/200 (A2)



排水樹際で切断
閉管(閉孔)処理

屋外便所撤去に伴う
給排水衛生器具撤去

管理棟排水系統は撤去対象外

排水樹際で切断
閉管(閉孔)処理

撤去対象外

撤去対象外

排水樹際で切断
閉管(閉孔)処理

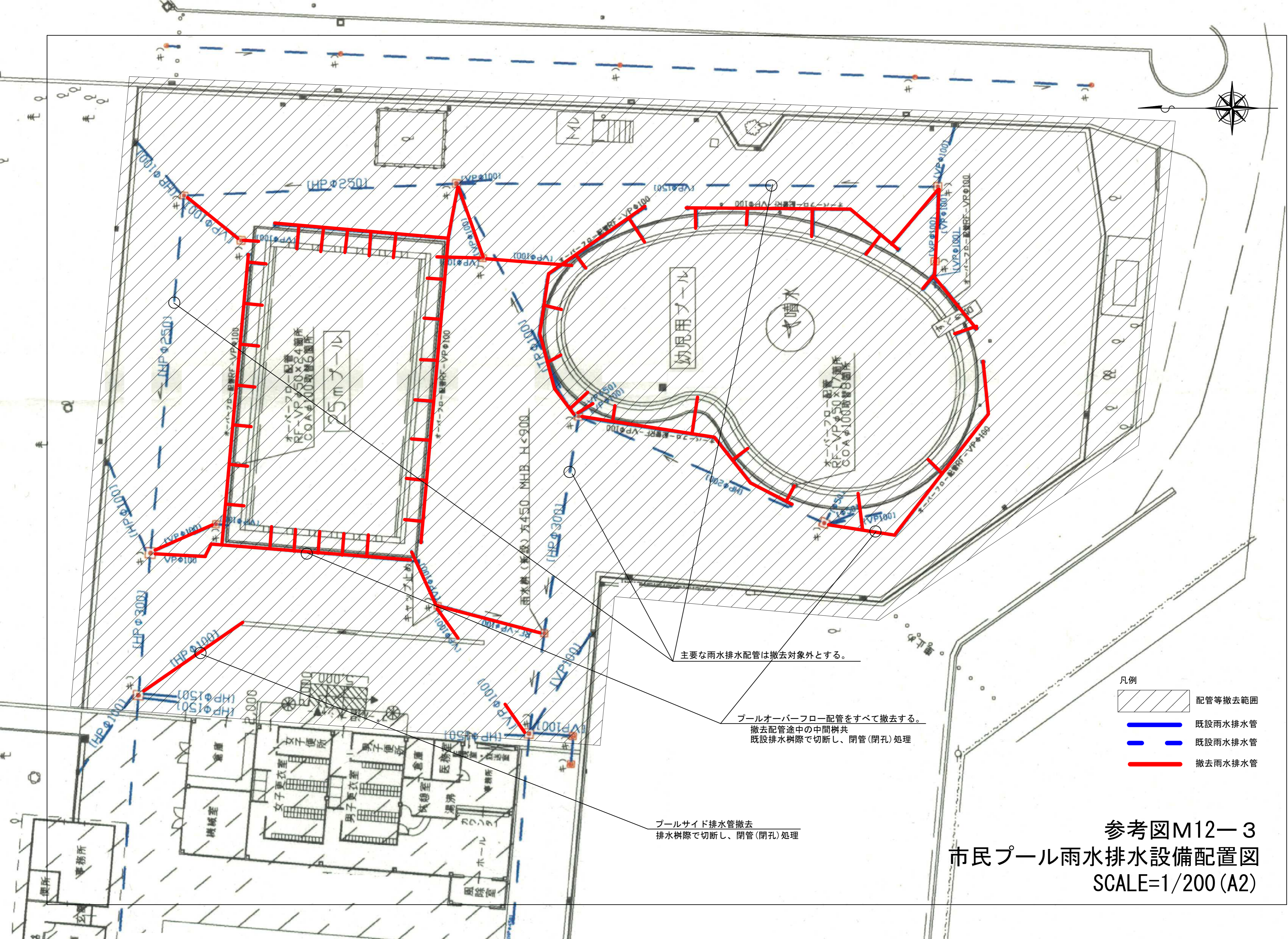
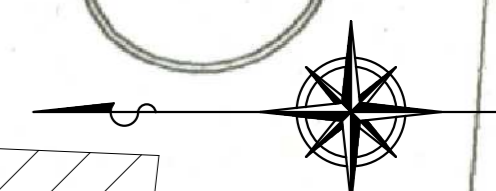
排水樹際で切断
閉管(閉孔)処理

屋外便所撤去に伴う
給排水衛生器具撤去

- 凡例
- 配管等撤去範囲
 - 排水管
 - 排水管

SCALE=1/100 (A2)

参考図M12-2
市民プール排水設備配置図
SCALE=1/200 (A2)



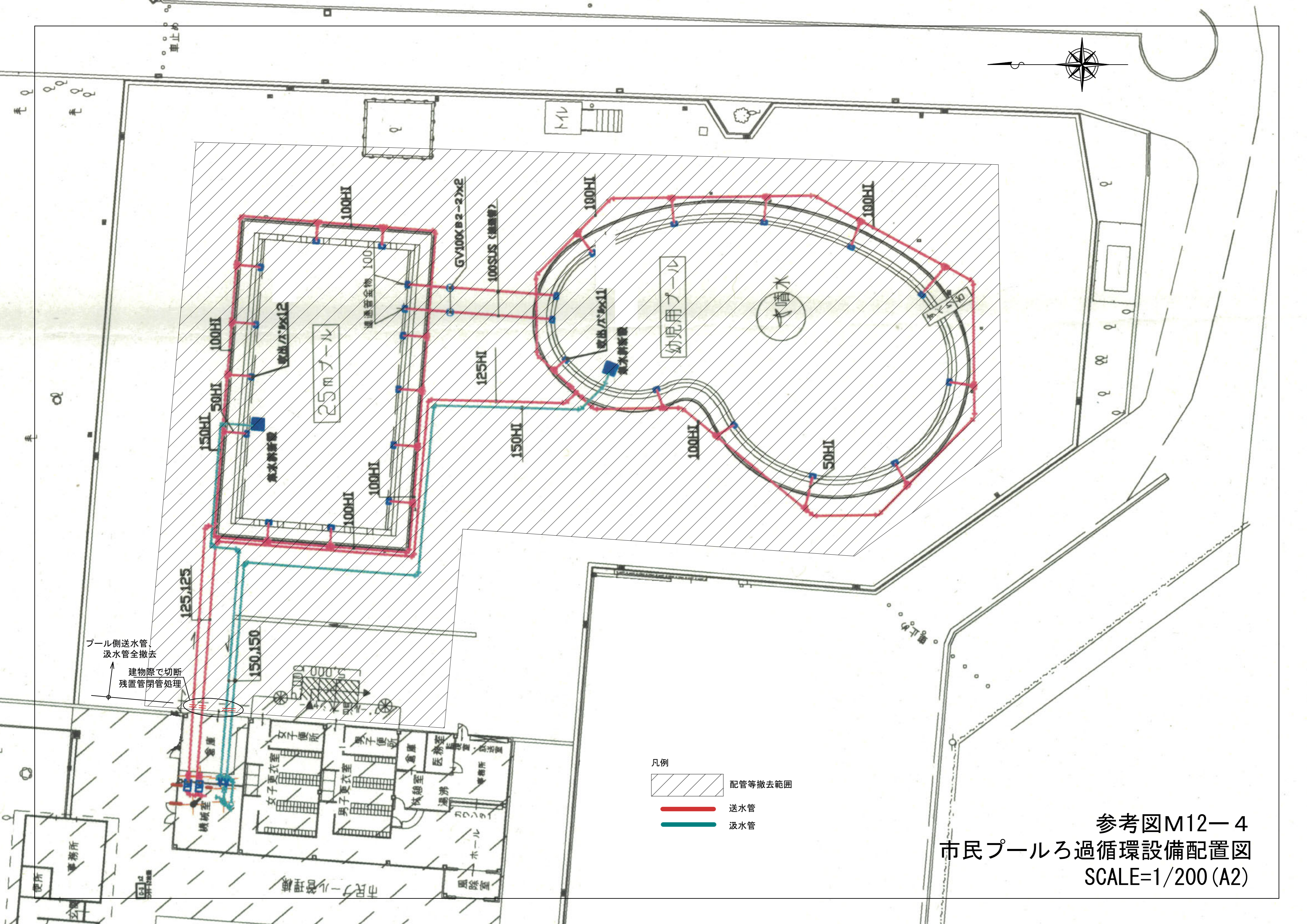
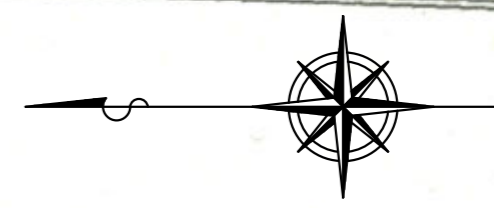
主要な雨水排水配管は撤去対象外とする。

プールオーバーフロー配管をすべて撤去する。
撤去配管途中の中間樹共
既設排水樹際で切断し、閉管(閉孔)処理




プールサイド排水管撤去
排水樹際で切断し、閉管(閉孔)処理

- 凡例
- 配管等撤去範囲
 - 既設雨水排水管
 - 既設雨水排水管
 - 撤去雨水排水管

参考図M12-3
市民プール雨水排水設備配置図
SCALE=1/200 (A2)

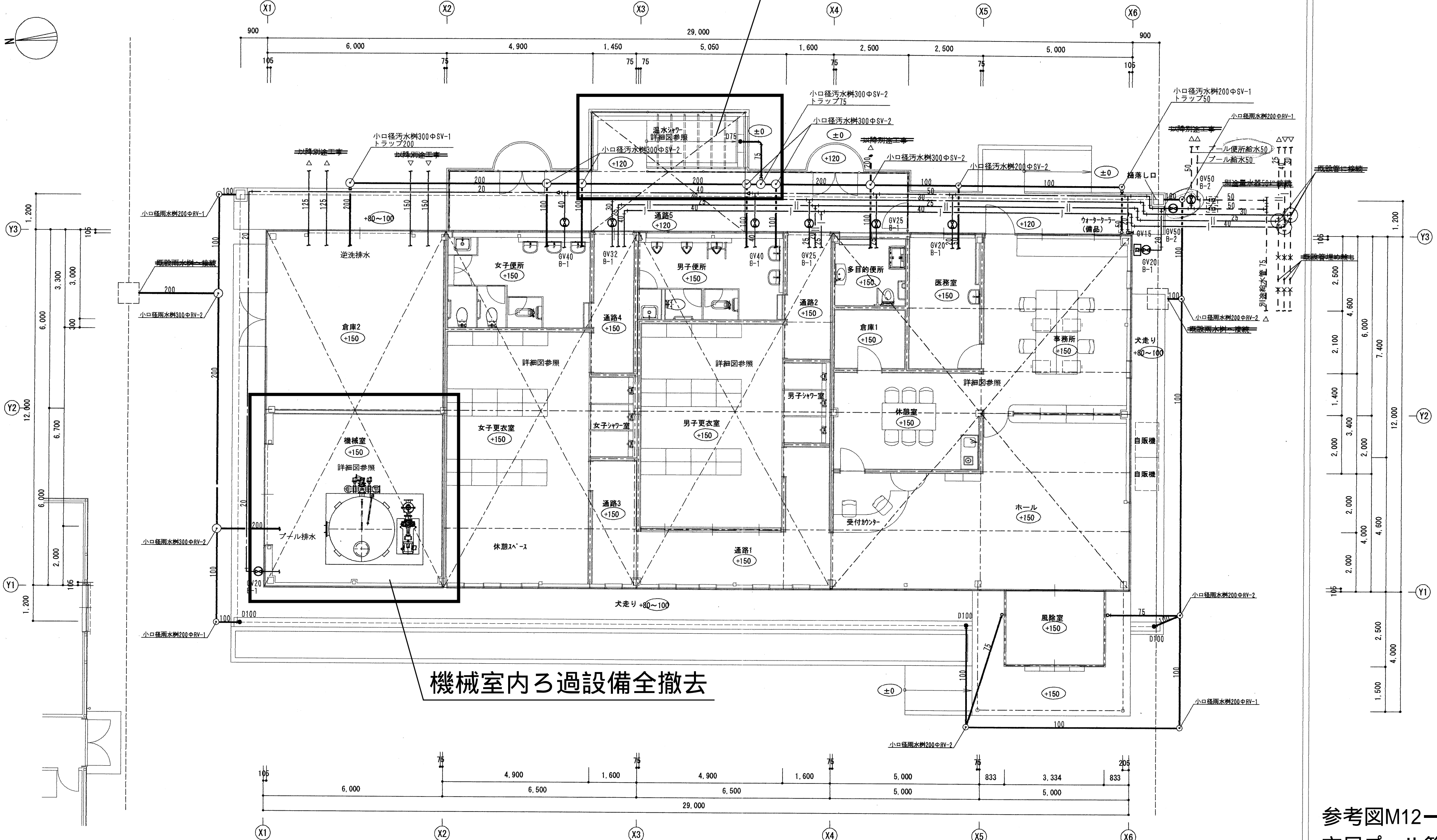


プール側送水管、
汲水管全撤去
↑
建物際で切断
残置管閉管処理

- 凡例
-  配管等撤去範囲
 -  送水管
 -  汲水管

参考図M12-4
市民プールろ過循環設備配置図
SCALE=1/200 (A2)

管理棟屋外温水シャワー設備撤去
排水管撤去共



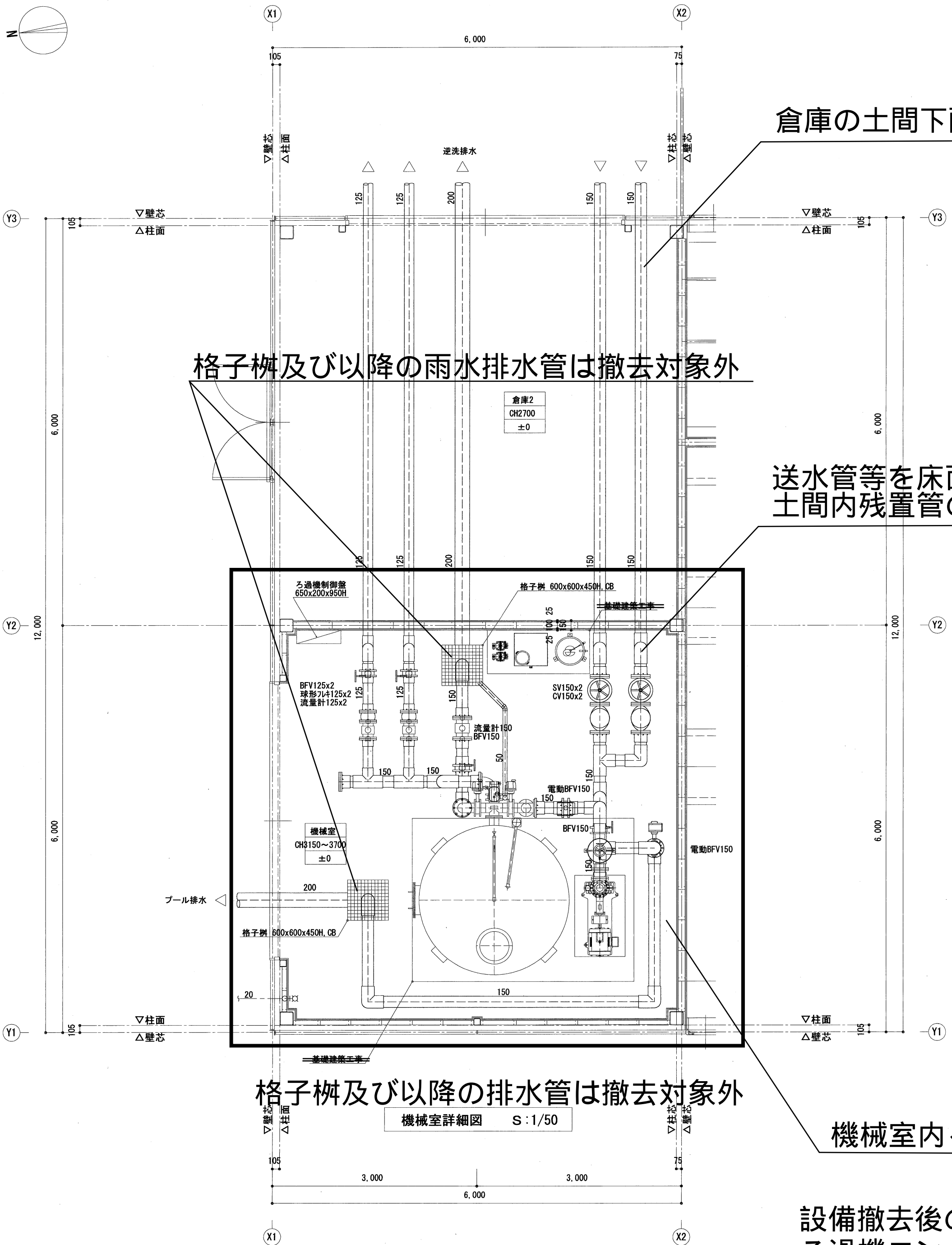
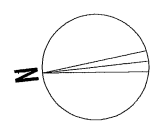
機械室内ろ過設備全撤去

参考図M12-5
市民プール管理棟平面図

課長	課長補佐	課長補佐	主査	担当

豊橋市建設部建築課

市民プール管理棟等 建設 に伴う管工事			
TITLE 管理棟平面図			
DRAW	CHECK	SCALE 5-1/100	
		DATE 平成19年9月	13-05
楠エムプロダクト 〒41-0013 豊橋市花田一丁目16 事務所登録/告知票知事登録 (イ) 9747号 Phone0532-31-6589 Fax0532-31-2776 1級建築士登録/第103132号 富田正行			



格子柵及び以降の雨水排水管は撤去対象外

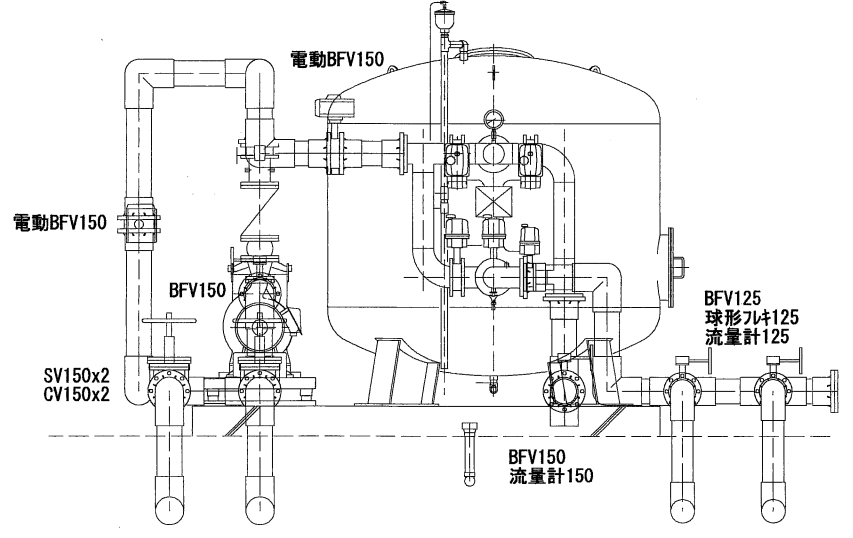
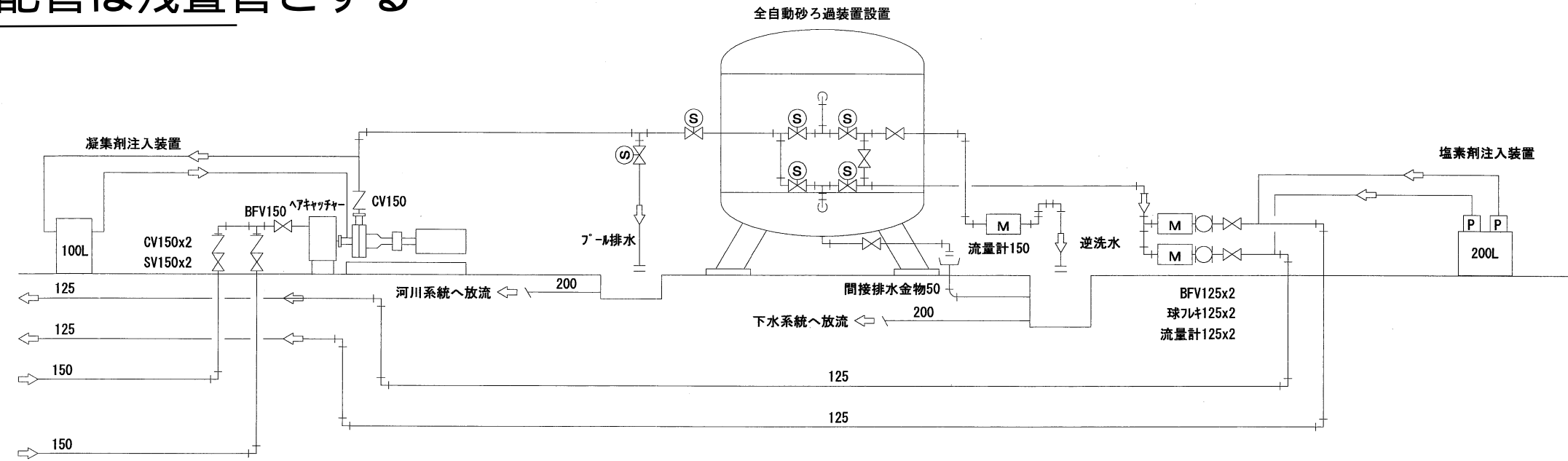
格子柵及び以降の排水管は撤去対象外

倉庫の土間下配管は残置管とする

送水管等を床面で切断
土間内残置管の閉管処理

機械室内ろ過設備全撤去

設備撤去後の床壁面の補修を行う
ろ過機コンクリート基礎は撤去対象外



装置機器表

名称	仕様	数量
ろ過本体	処理能力 150m ³ /h φ2200 x 1220H x 150A SS製	1
ろ過水濁度計	90° 散乱光方式 サンプリング電磁弁共	1
ろ過ポンプ	片吸込渦巻形 2.5m ³ /min x 18m x 125/100A x 11kW	1
除塵器	150/125A x φ360 x 510H 本体、スクリーン共 SUS製	1
凝集剤注入装置	100L (PE製) 自動循環式	1
塩素剤注入装置	ダイヤフラム式定量ポンプ x2 タンク 200L (PVC製) 共	1
積算流量計	電磁式 150A x1, 125A x2 現地表示	3
自動制御盤	屋内壁取付形 週間タイマ、薬注、強制排水制御 ELB付	1
プール強制排水電動弁	電動バタフライ弁 150A	2

参考図M12-6
市民プール管理棟機械室詳細図

市民プール管理棟等 建設に伴う管工事

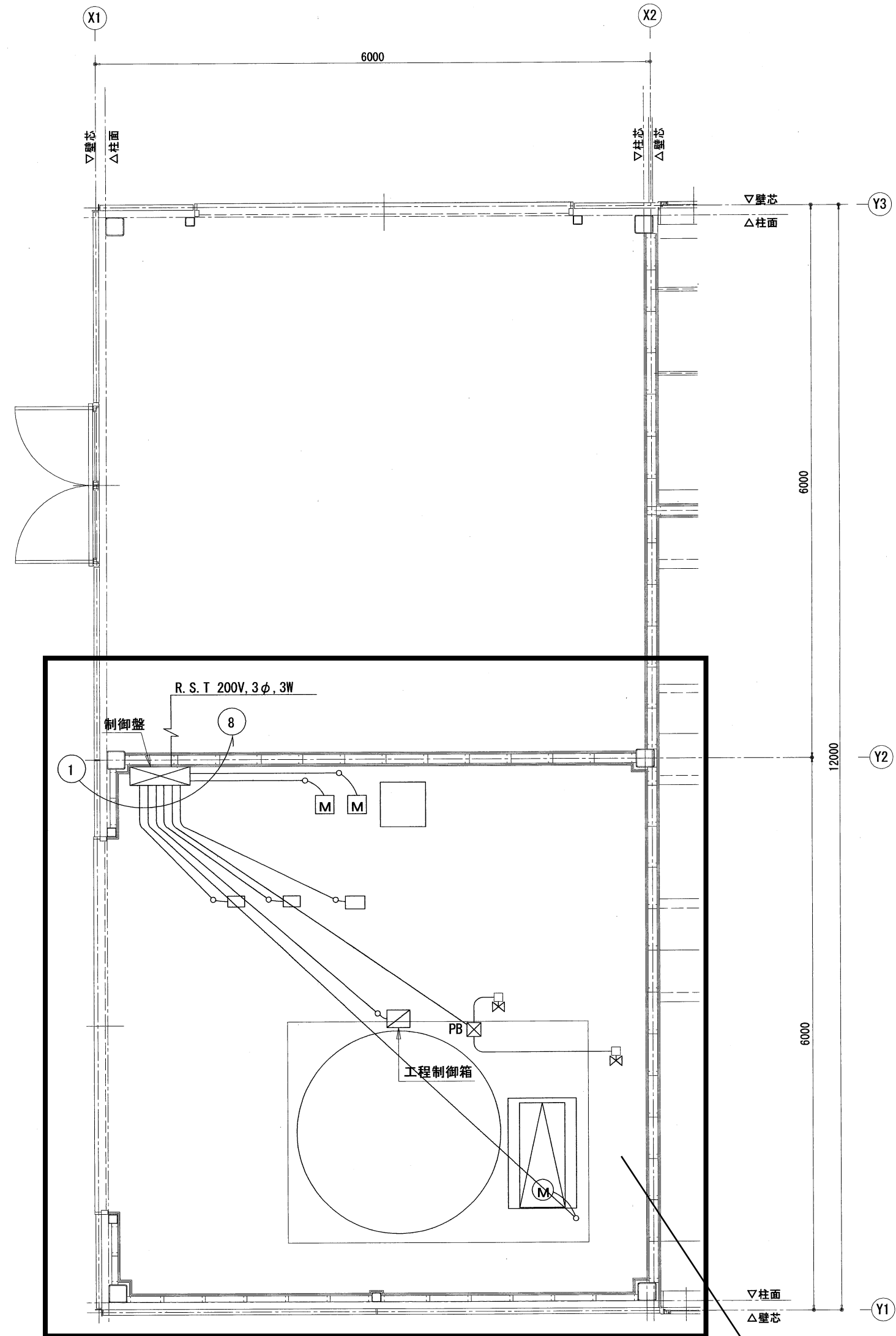
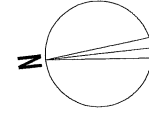
TITLE 管理棟機械室詳細図

DRAW CHECK SCALE S=1/50

DATE 平成19年9月 13-10

衛エムプロダクツ
〒441-0013 豊橋市花田一丁目16 事務所登録/愛知県知事登録 (L) 9747号
Phone0532-31-6589 Fax0532-31-2778 1級建築士登録/第103132号 富田正行

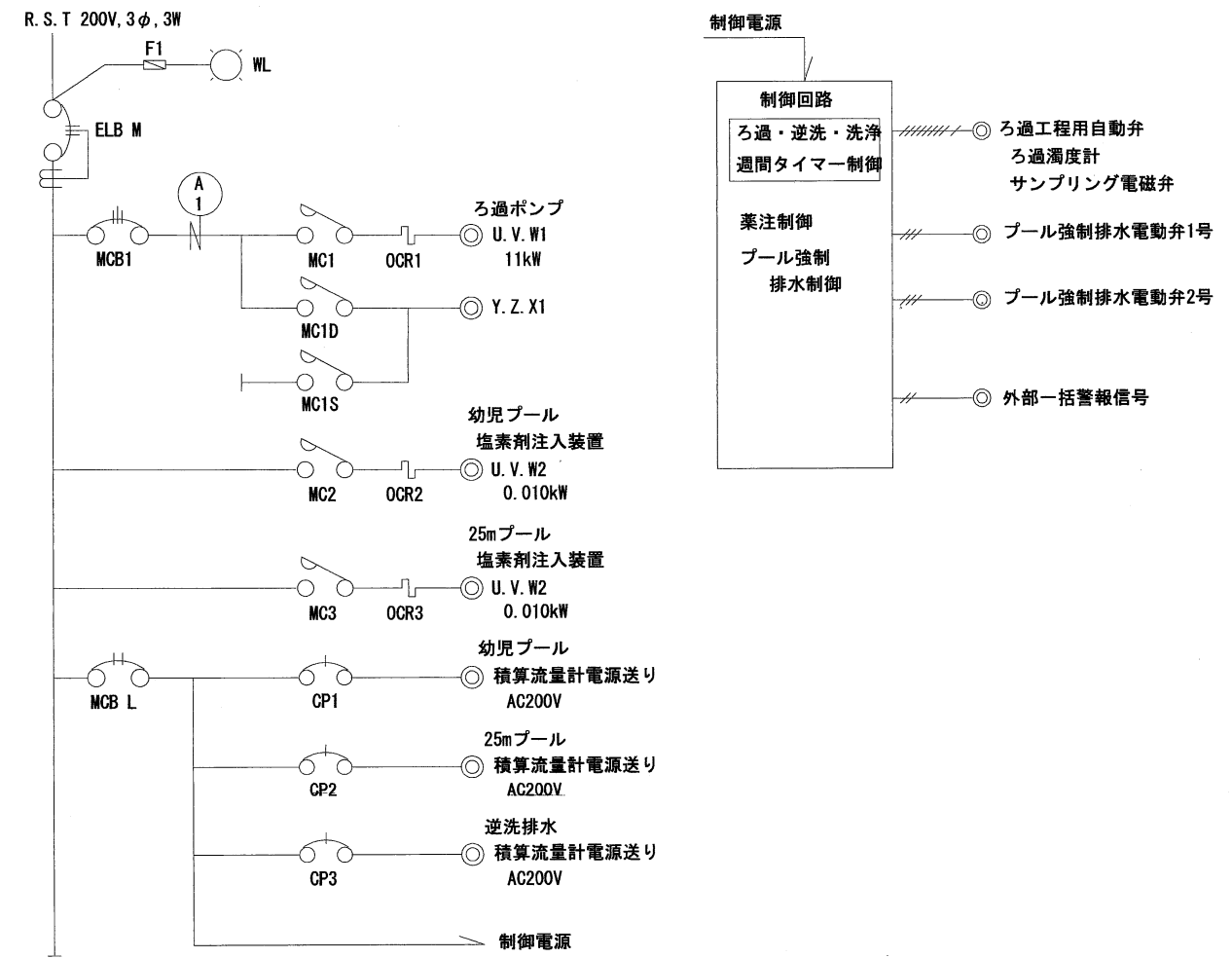
豊橋市建設部建築課



二次側配線図1/50

機械室内ろ過設備全撤去

制御盤姿図



ろ過設備配線表 電線管：埋設部はPF管、露出部はHI管とする。

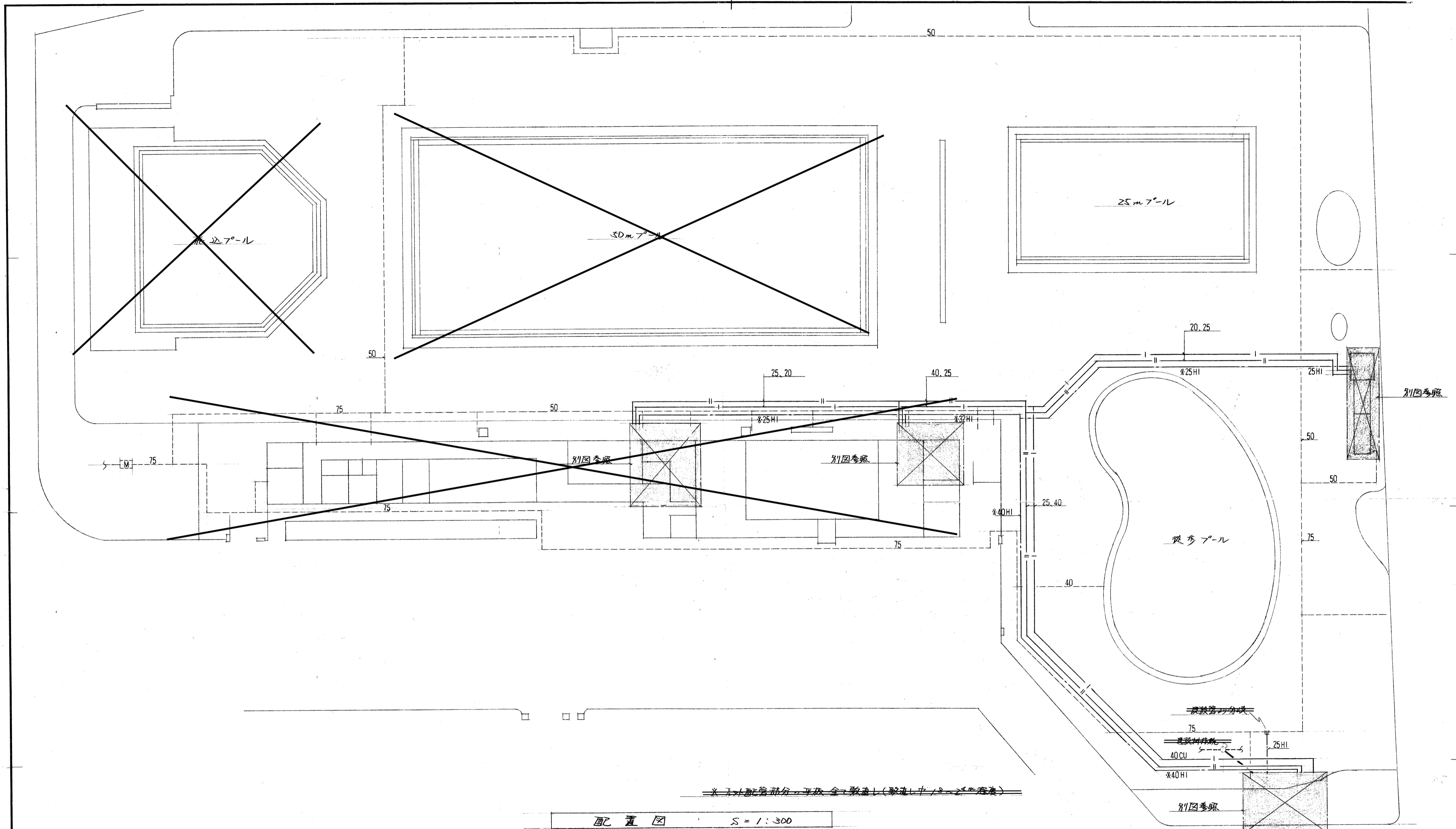
番号	仕様	数量	用途
1	CVV1.25 x3C	16	流量計電源送り
2	CV8.0 x3Cx2 E8.0	42	ろ過ポンプ 11kW
3	CVV1.25 x10C	28	ろ過工程自動弁
4	CVV1.25 x3C	16	流量計電源送り
5	CVV1.25 x4Cx2	28	プール強制排水電動弁x2
6	CVV1.25 x3C	16	流量計電源送り
7	CVV1.25 x4C	16	塩素剤注入装置
8	CVV1.25 x4C	16	塩素剤注入装置

参考図M12-7
市民プール管理棟機械室ろ過装置二次側配線図

課長	課長補佐	課長補佐	主査	担当

豊橋市建設部建築課

市民プール管理棟等 建設に伴う管工事				
TITLE 管理棟機械室ろ過装置二次側配線図				
DRAW	CHECK	SCALE 8=1/50		
		DATE 平成19年9月	13-11	
㈲エムプロダクツ 〒441-0013 豊橋市花田一丁目16 事務所登録/愛知県知事登録 (L-1) 9741号 Phone0532-31-6589 Fax0532-31-2778 1級建築士登録/第103132号 富田正行				

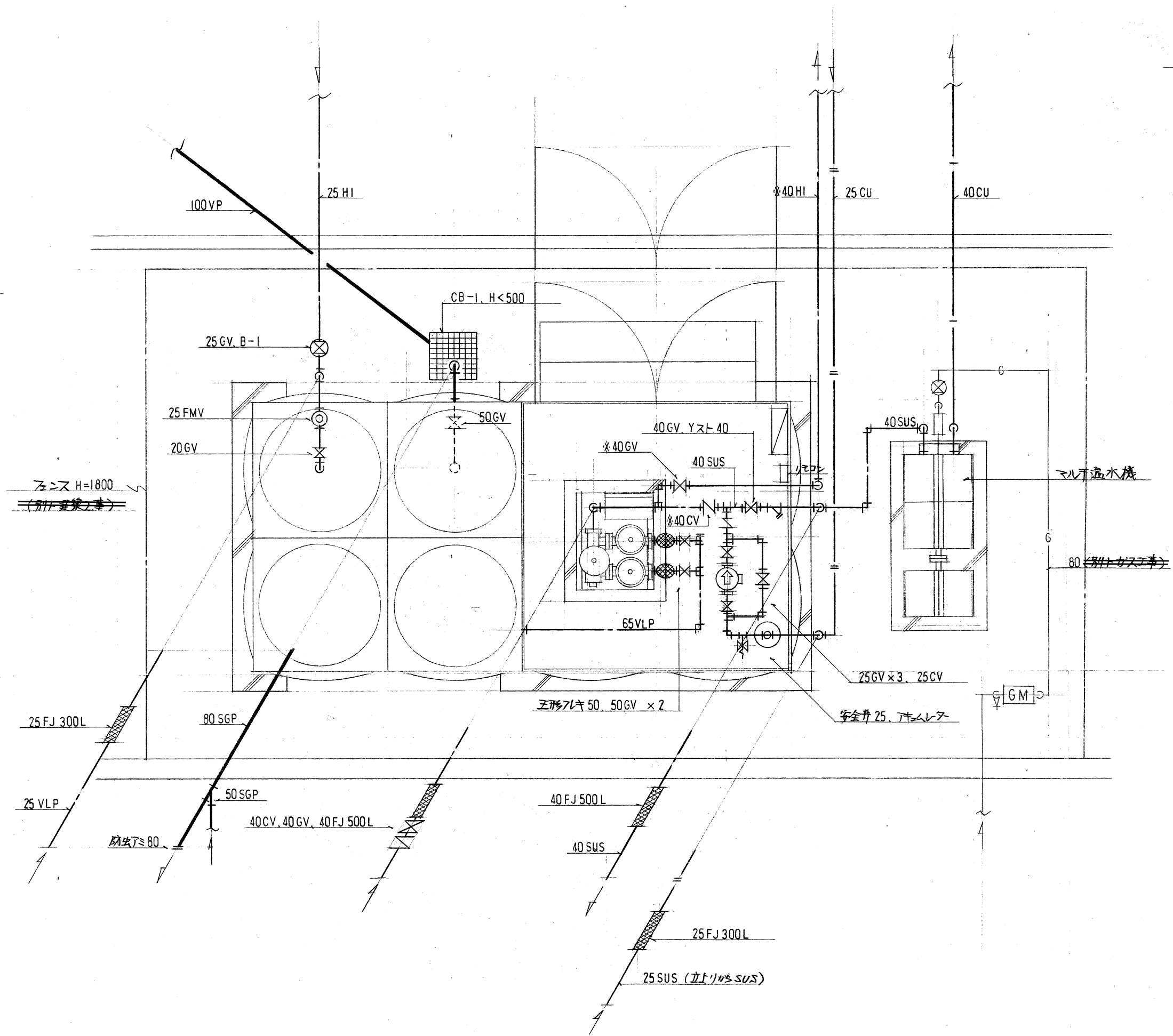


配置図 S = 1:300

屋外温水循環系（ポンプ共）全撤去
 屋外シャワー撤去
 温水シャワー用受水槽撤去
 給湯器撤去

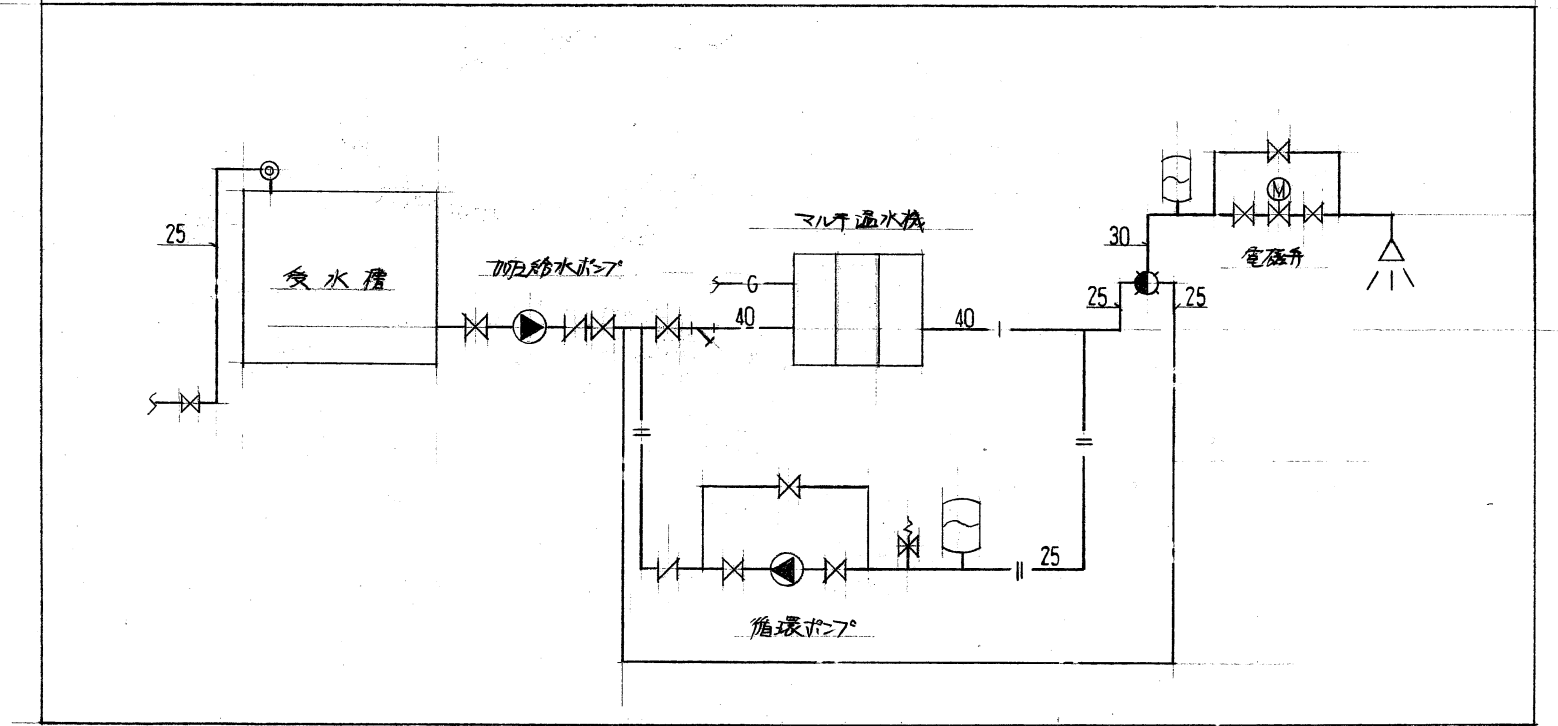
参考図M12-8
 市民プールシャワー設備図1

※	15.5 3-1	市民プール給水管布設工事
		豊橋市市民プールシャワー設備改修工事
	平成5年4月	図面名称
	3-1	配置図
縮尺	1:300	課長補佐
		係長
		設計
		豊橋市建築部建築課



受水槽廻り平面図 S = 1/30

受水槽、マルチ温水器、加圧給水ポンプユニット、給湯用循環ポンプ、その他付属品等すべて撤去



配管系統図

機器表

名称	仕様	数量
ポンプ室付受水槽	ステンレスパネルタイプ 40×20×20H 水槽 20×20×20H ポンプ室 20×20×20H	1
マルチ温水機	給湯用屋外設置型 6台ユニット 熱出力 270,000 kcal/h 出湯量 81.8 1/min (60℃)	1
加圧給水ポンプユニット	吐出圧一定給水ユニット φ50×φ40×0.12mm×1.5mm×3φ200V×37kw 自動交互運転型	1
給湯用循環ポンプ	温水機連動 φ25×0.06mm×10m×1φ100V×0.25kw	1

参考図 M12-9
市民プールシャワー設備図 2

15.5
3-2 市民プール給水管布設替工事
豊橋市 市民プールシャワー設備改修工事

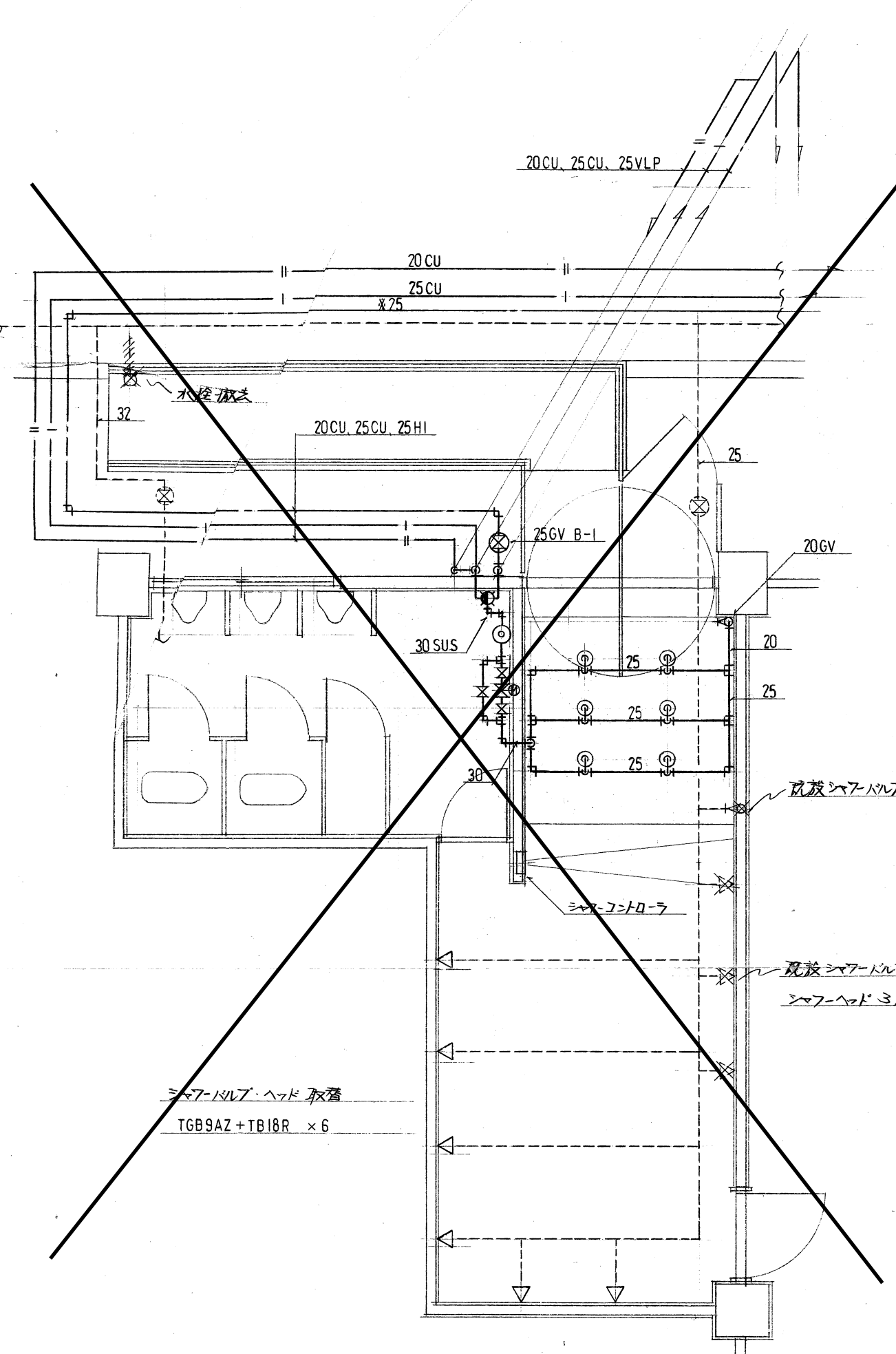
平成 5年 4月

3-2 図面名称 機器設備図 系統図

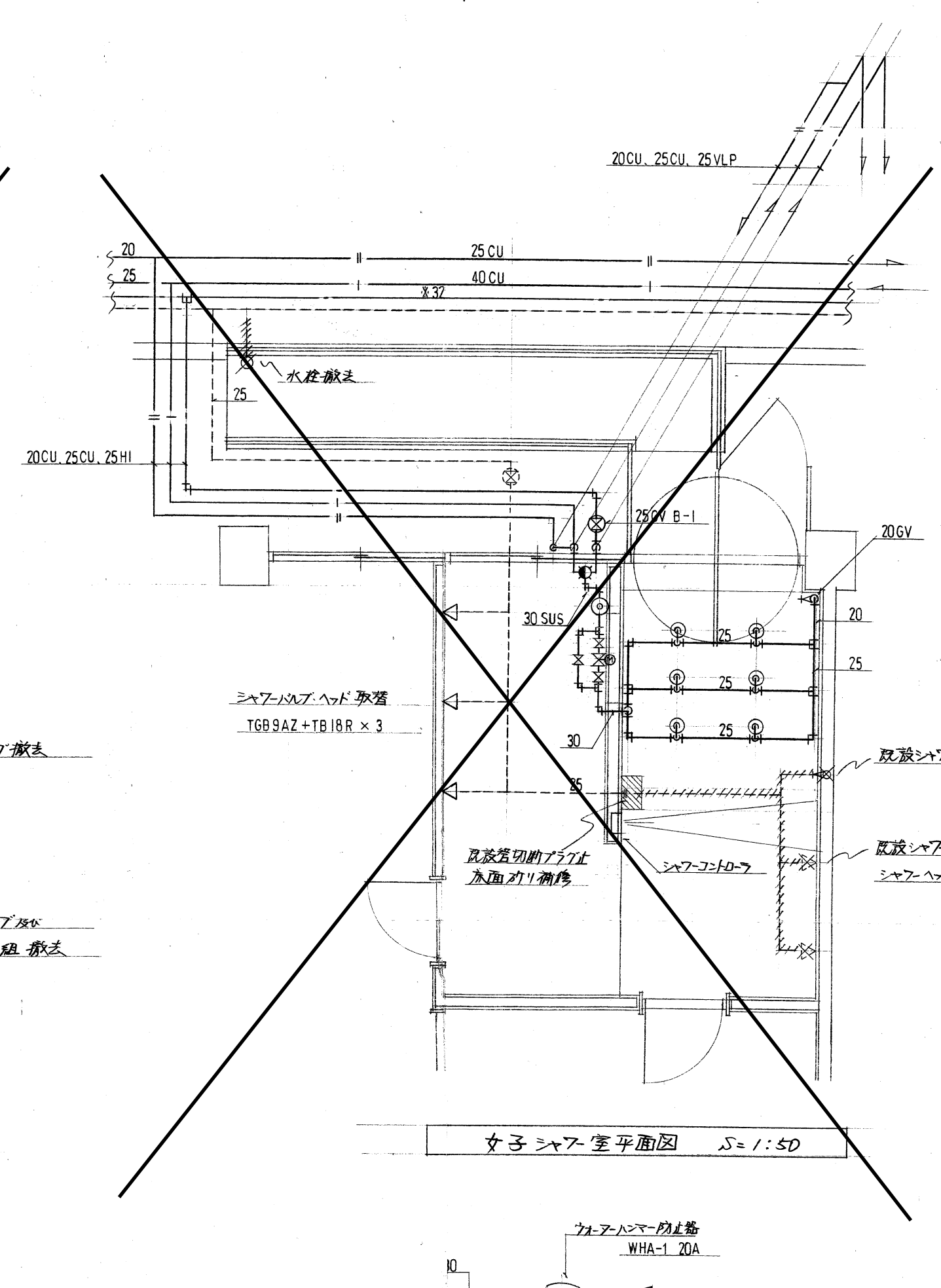
縮尺 1:30

豊橋市 建築課 課長 補佐 技師 主任 係長 設計

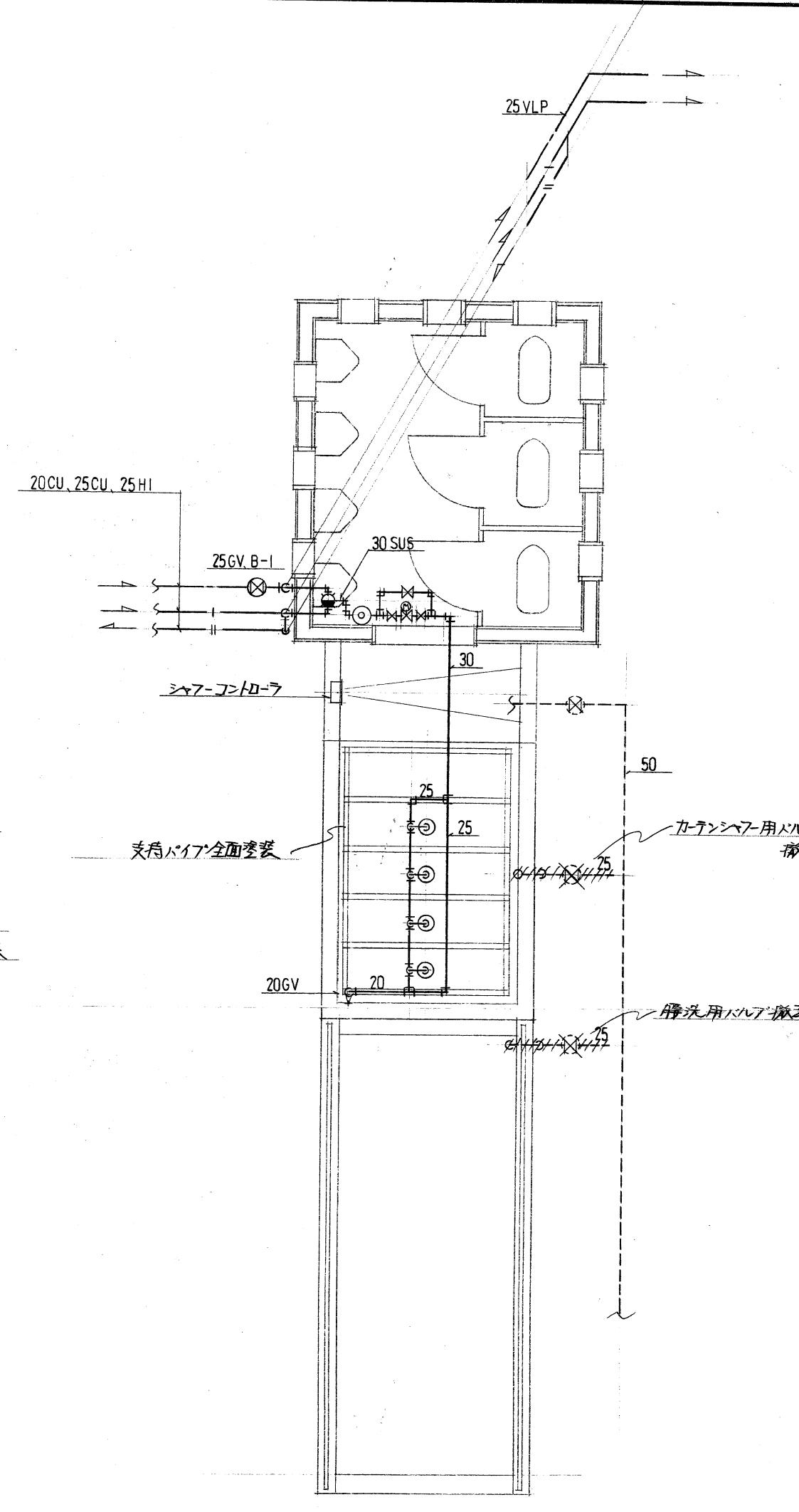
豊橋市 建築部 建築課



男子シャワー室平面図 S=1:50

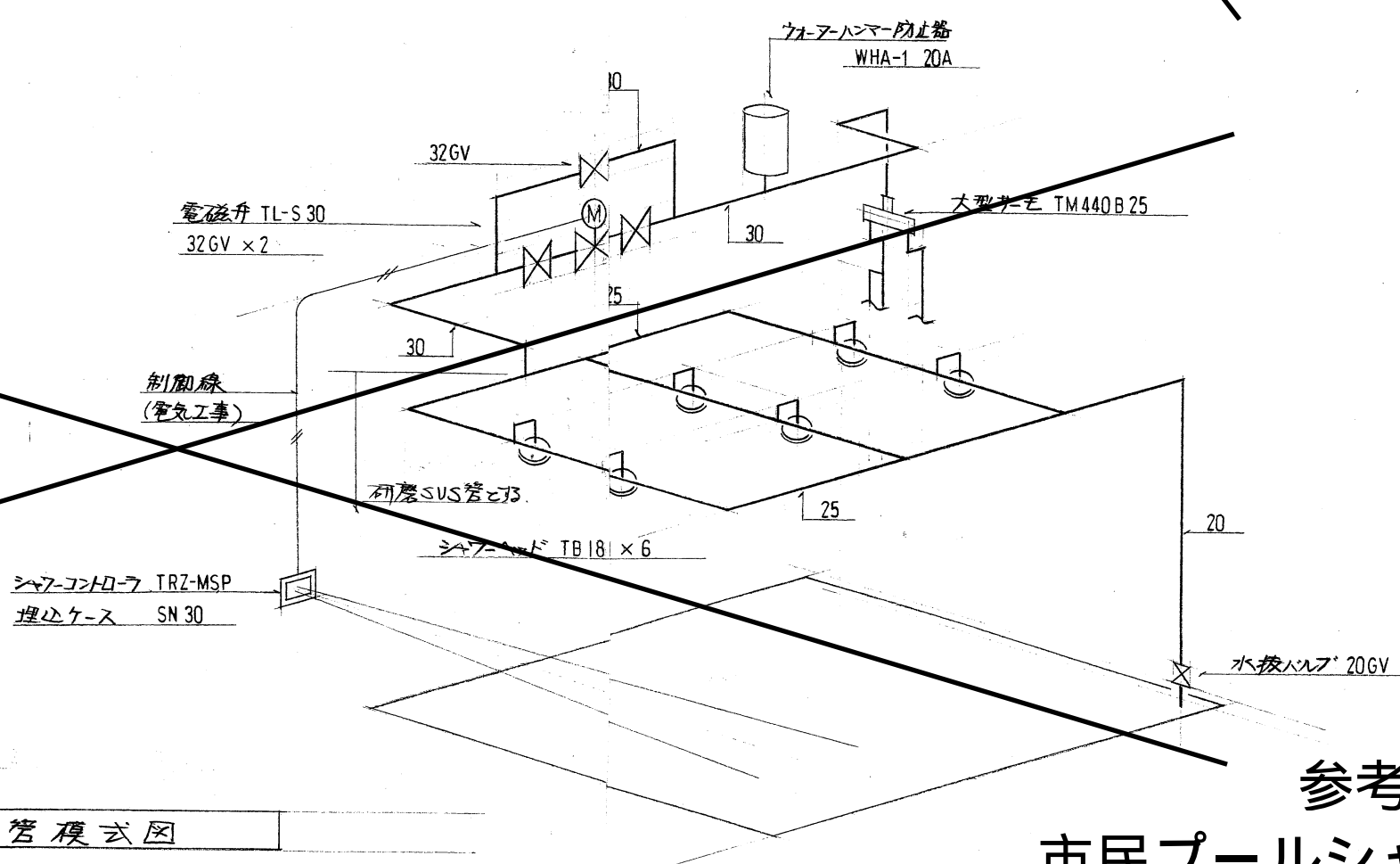


女子シャワー室平面図 S=1:50



屋外便所平面図 S=1:50

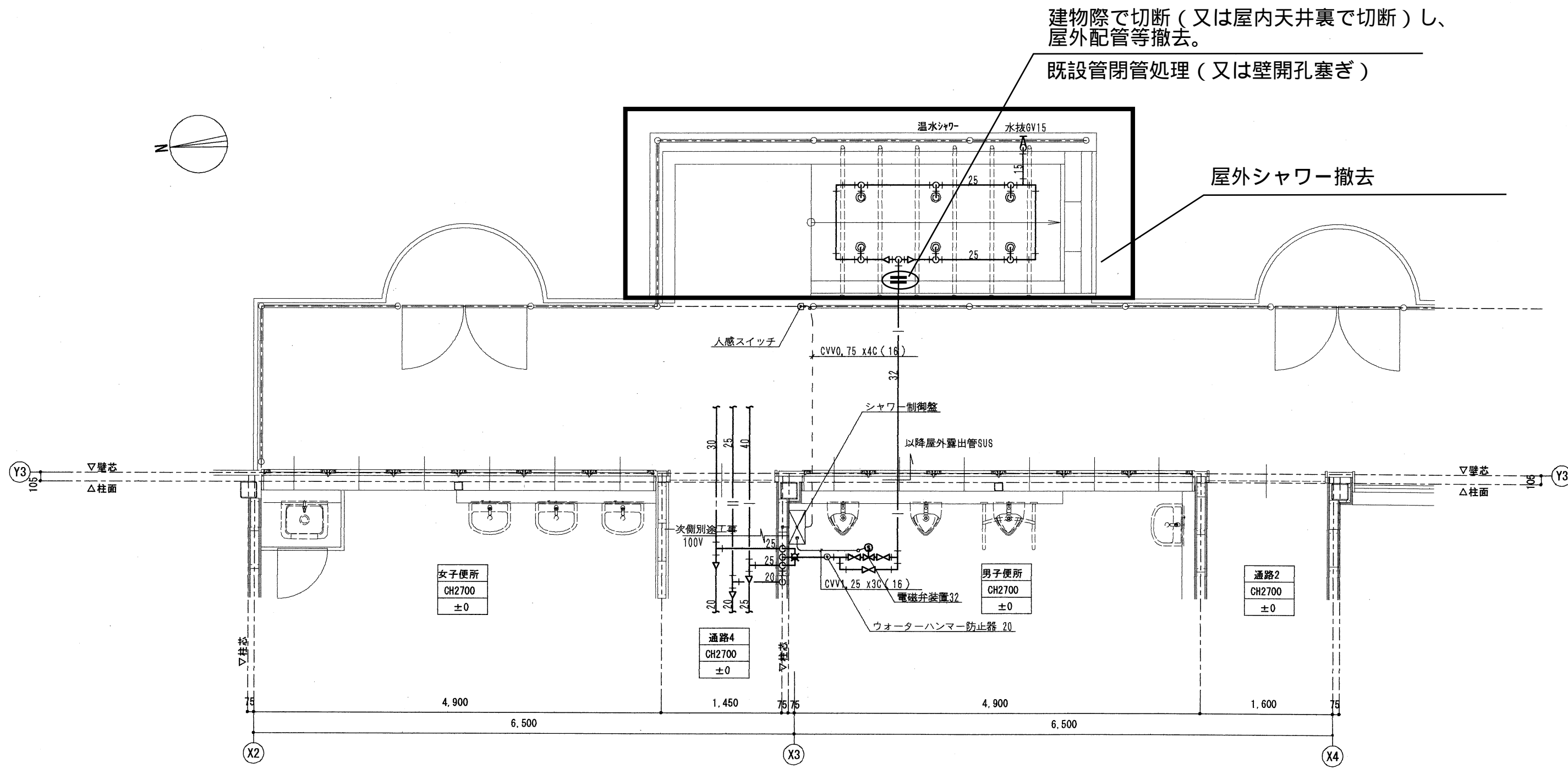
- ・ 全て屋内露出架空配管とする。
- ・ 屋内露出部分の保温は施さないものとする。
- ・ 既設カーテンシャワー露出配管は全て撤去する。
- ・ 屋外便所もシャワー室配管に準ずるものとする。



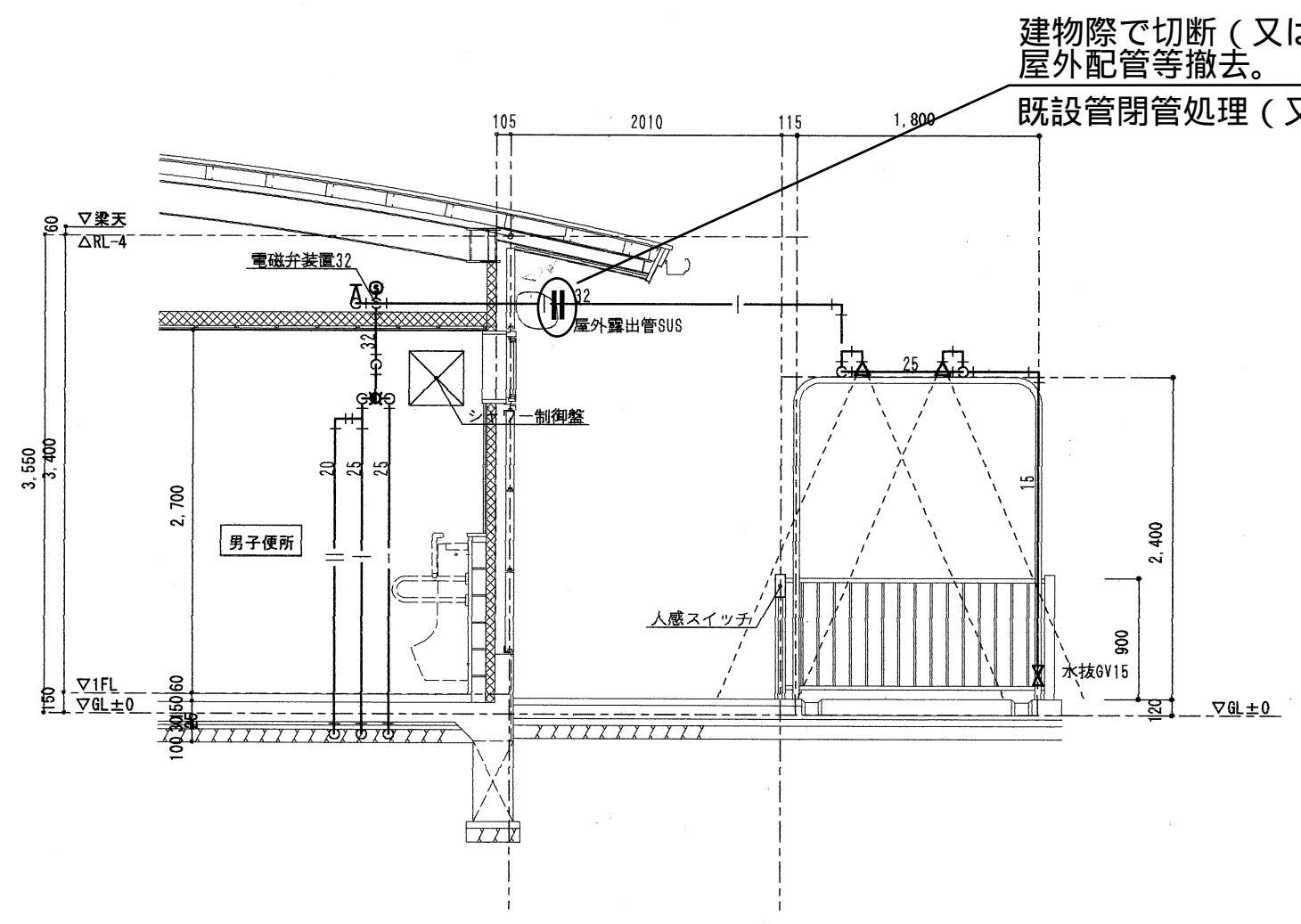
シャワー室配管様式図

参考図M12-10
市民プールシャワー設備図3

45.5	市民プール給水管布設工事
3-3	市民プールシャワー設備改修工事
平成5年4月	図面名称
3-3	シャワー設備配管図
縮尺 1:50	技師
尺	課長補佐
	係長
	設計
	豊橋市建築部建築課



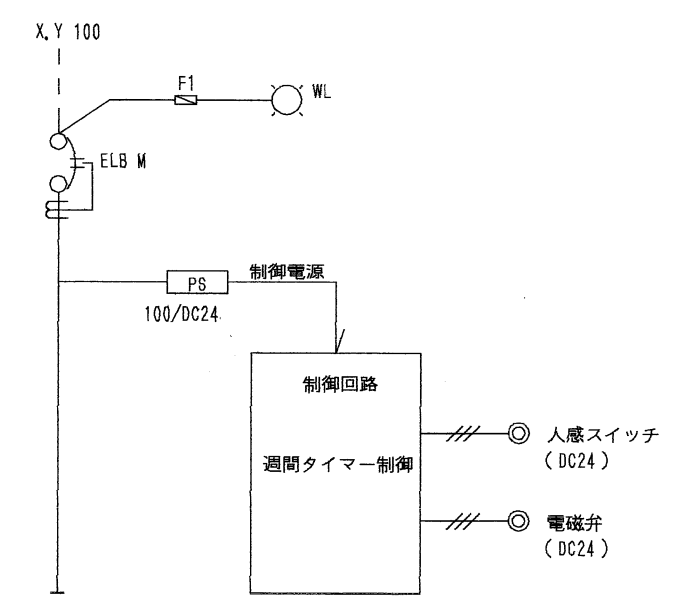
温水シャワー平面詳細図 S:1/50



温水シャワー立面詳細図 S:1/50

建物際で切断（又は屋内天井裏で切断）し、
屋外配管等撤去。
既設管閉管処理（又は壁開孔塞ぎ）

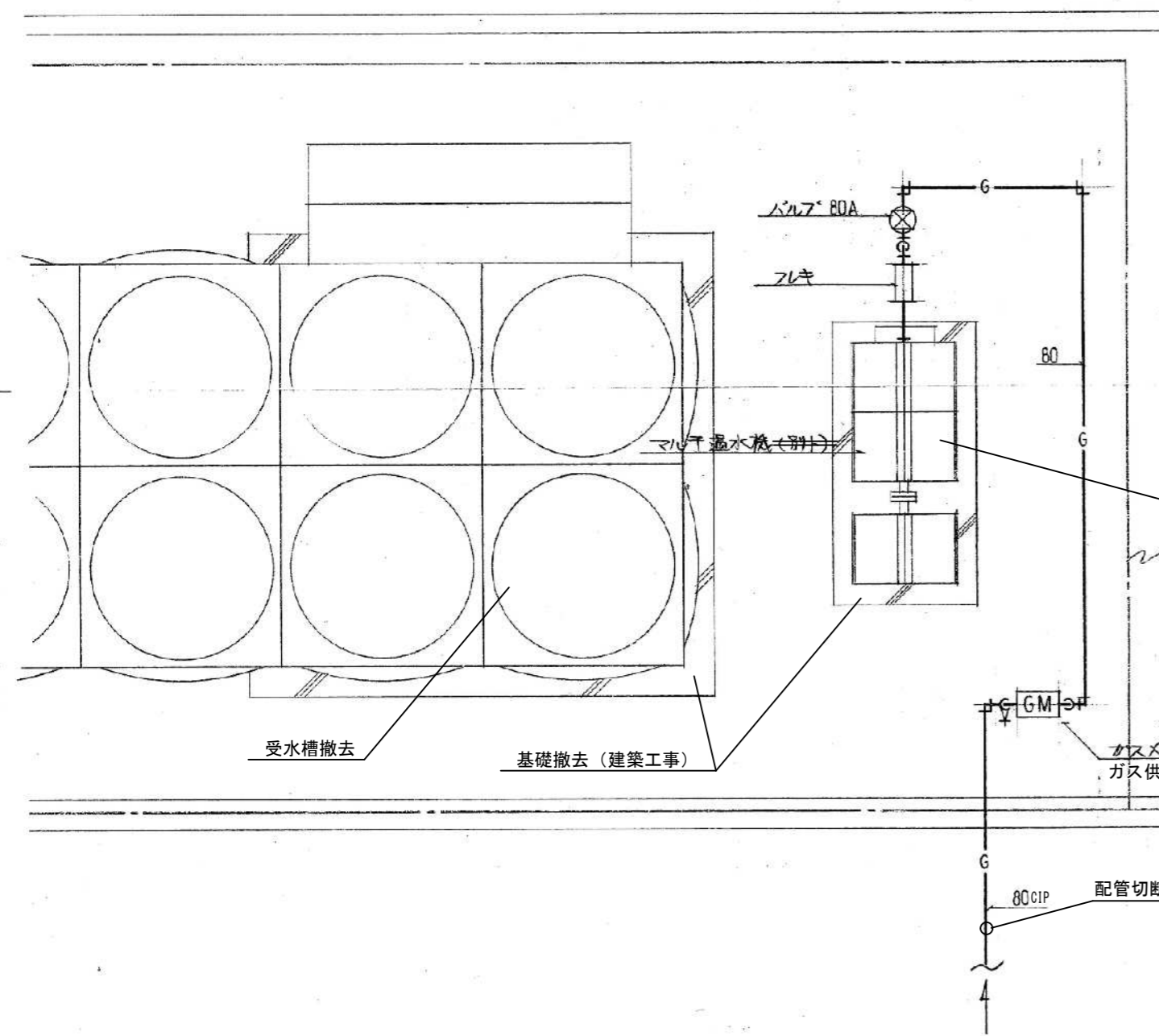
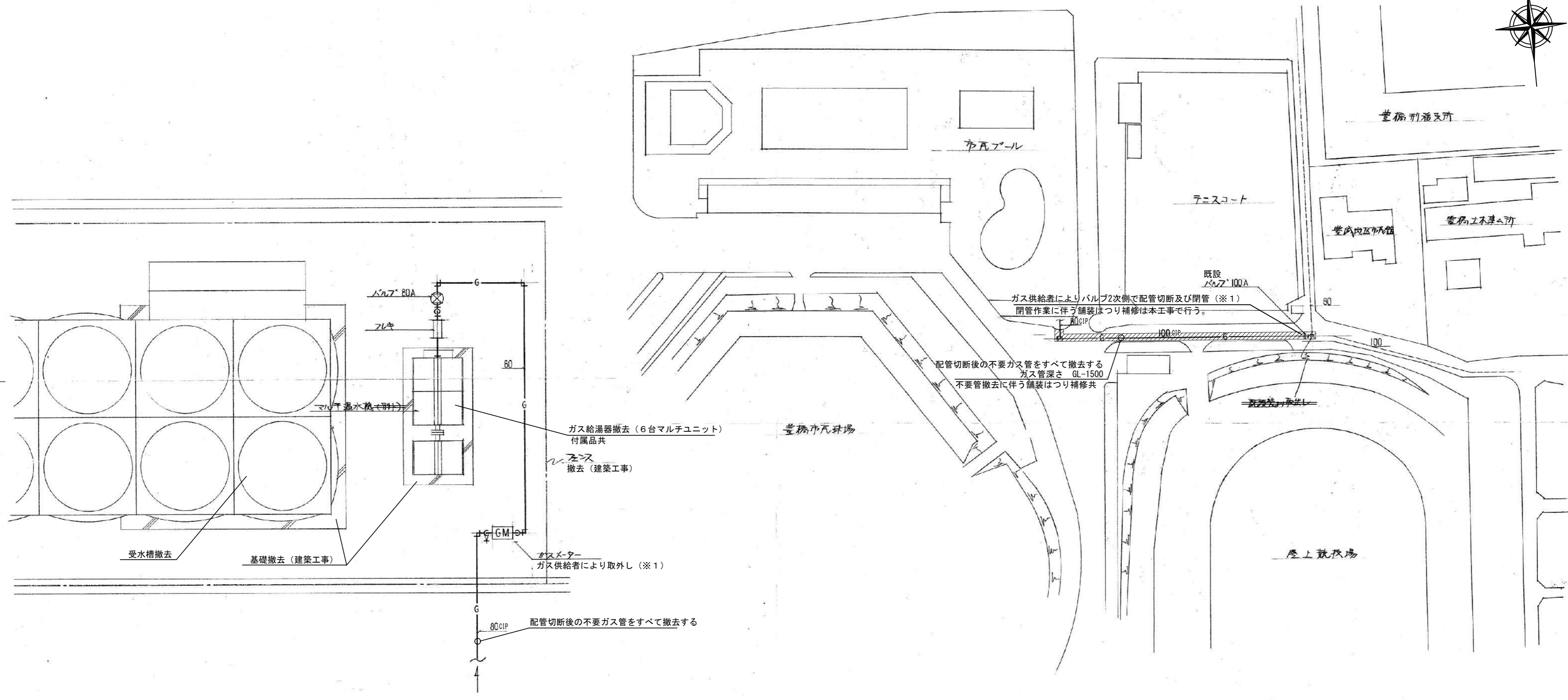
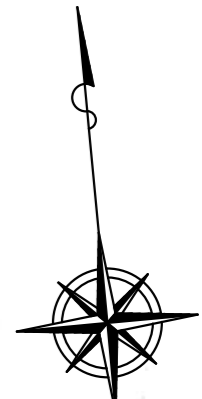
屋外シャワー撤去



シャワー制御盤姿図

参考図M12-11
市民プール管理棟屋外温水シャワー詳細図

市民プール管理棟等 建設 に伴う管工事				
TITLE 管理棟温水シャワー詳細図				
DRAW	CHECK	SCALE S-1/50		
DATE 平成19年3月			13-09	
株式会社エムプロダクツ 〒441-8013 豊橋市花田一番町16 事務所登録/愛知県知事登録 (L) 974号 Phone0532-31-6589 Fax0532-31-2776 1級建築士登録/第103132号 富田正行				



ガス給湯器撤去(6台マルチユニット)
付属品共
撤去(建築工事)

ガス給湯器
ガス供給者により取外し(※1)

配管切断後の不要ガス管をすべて撤去する

配管切断後の不要ガス管をすべて撤去する
ガス管深さ GL-1500
不要管撤去に伴う舗装はつり補修共

※ 屋外埋設配管深さ 1500 以上とする

平面図 S = 1:30 (A2)

凡例



配管撤去に伴う舗装はつり補修範囲

—G— ガス管

配管図 S = 1:1000 (A2)

- ※1 以下の作業は、公道本管工事扱いとし、都市ガス事業者（サーラエナジー（株））の負担により施工する。
- ・ ガスメーター取外し作業
 - ・ ガス管切断作業
 - ・ ガス管閉管作業
 - ・ 管内ガス抜き作業

本件について、都市ガス事業者と協議済み。
 ガス管撤去予定日の1か月前に、都市ガス事業者へ連絡しガス管閉管作業の日程調整を行うこと。
 ガス管閉管作業に必要な舗装はつり範囲の詳細について都市ガス事業者と調整すること。
 ガス管閉管作業に伴う舗装のはつり補修は本工事で行う。

参考図M12-12
市民プール温水シャワーに伴うガス設備図